

令和8年度版
**第五次長野市総合計画
実施計画**
(主要事業計画)

長野市

目 次

I 序（実施計画の策定に当たって）	1
1 策定の趣旨	
2 計画期間	
II 令和8年度の予算	2
1 令和8年度当初予算	
III 主要事業	4
1 主要事業の選定	
2 分野別主要事業	
分野1 行政経営の方針【行政経営分野】	6
政策1 市民が主役のまちづくりの推進	
施策1-1-1 市民とともにつくる市政の推進	
施策1-1-2 市民によるまちづくり活動への支援	
政策2 将来にわたり持続可能な行財政運営の確立	
施策1-2-1 効果的で効率的な行財政運営の推進	
施策1-2-2 市民の満足が得られる市政の推進	
施策1-2-3 地方中核都市としての役割の遂行	
分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」【保健・福祉分野】	23
政策1 少子化対策、切れ目ない子ども・子育て支援	
施策2-1-1 結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援	
施策2-1-2 子どもの成長を育む支援環境の充実	
施策2-1-3 社会的援助を必要とする家庭等の自立支援	
政策2 生きがいのある豊かな高齢社会の形成	
施策2-2-1 高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進	
施策2-2-2 地域包括ケアシステムの深化・推進	
政策3 だれもが自分らしく暮らせる社会の形成	
施策2-3-1 障害者（児）福祉の充実	
施策2-3-2 認め合い、支え合い、活かし合う地域社会の実現	
施策2-3-3 生活の安定と自立への支援	
政策4 安心して暮らせる健康づくりの推進	
施策2-4-1 健康の保持・増進の支援	
施策2-4-2 保健衛生の充実	
施策2-4-3 地域医療体制の充実	
政策5 人権を尊ぶ明るい社会の形成	
施策2-5-1 人権尊重社会の実現	
施策2-5-2 男女共同参画社会の実現	

分野 3	人と自然が共生するまち「ながの」【環境分野】	64
政策 1	環境に負荷をかけない持続可能な社会の形成	
施策 3-1-1	脱炭素社会の構築	
施策 3-1-2	循環型社会の実現	
政策 2	自然と調和した心地よい暮らしづくりの推進	
施策 3-2-1	豊かな自然環境の保全	
施策 3-2-2	良好で快適な環境の保全と創造	
分野 4	安全で安心して暮らせるまち「ながの」【防災・安全分野】	76
政策 1	災害に強いまちづくりの推進	
施策 4-1-1	防災・減災対策の推進	
施策 4-1-2	消防力の充実・強化及び火災予防	
政策 2	安心して暮らせる安全社会の構築	
施策 4-2-1	交通安全対策の推進	
施策 4-2-2	防犯対策の推進	
施策 4-2-3	安全な消費生活の確保	
分野 5	豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」【教育・文化分野】	88
政策 1	未来を切り拓く人材の育成と環境の整備	
施策 5-1-1	乳幼児期から高等教育までの教育の充実	
施策 5-1-2	子どもに応じた支援の充実	
施策 5-1-3	家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上	
政策 2	豊かな人生を送るための学習機会の提供	
施策 5-2-1	生涯学習環境の充実	
施策 5-2-2	学習成果を活かした地域づくりへの参加促進	
政策 3	魅力あふれる文化の創造と継承	
施策 5-3-1	多彩な文化芸術の創造と活動支援	
施策 5-3-2	文化の継承による魅力ある地域づくりの推進	
政策 4	スポーツを軸としたまちづくりの推進	
施策 5-4-1	だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進	
施策 5-4-2	スポーツを通じた交流拡大の推進	
政策 5	国際交流・多文化共生の推進	
施策 5-5-1	国際交流活動の推進	
施策 5-5-2	多文化共生の推進	
分野 6	産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」【産業・経済分野】	114
政策 1	魅力を活かした観光の振興	
施策 6-1-1	豊富な観光資源等を活かした観光交流促進	
施策 6-1-2	インバウンドの推進	
施策 6-1-3	コンベンションの誘致推進	
政策 2	活力ある農林業の振興	
施策 6-2-1	多様な担い手づくりと農地の有効利用の推進	

- 施策 6-2-2 地域の特性を活かした生産振興と販売力強化の促進
- 施策 6-2-3 森林の保全と資源の活用促進
- 政策 3 特色を活かした商工業の振興
 - 施策 6-3-1 商工業の強化と環境整備の促進
 - 施策 6-3-2 地域の特性が光る商工業の推進
 - 施策 6-3-3 新たな活力につながる産業の創出
- 政策 4 安定した就労の促進
 - 施策 6-4-1 就労の促進と多様な働き方の支援
 - 施策 6-4-2 勤労者福祉の推進

分野 7 快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」【都市整備分野】・・・ 146

- 政策 1 いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進
 - 施策 7-1-1 地域の特性に応じた都市機能の充実
 - 施策 7-1-2 暮らしを支える生活機能の維持
 - 施策 7-1-3 多世代のだれもが暮らしやすいまちづくりの推進
 - 施策 7-1-4 地域の特色を活かした景観の形成
- 政策 2 拠点をつなぐネットワークの充実
 - 施策 7-2-1 地域のまちづくりと一体となった公共交通の構築
 - 施策 7-2-2 拠点をつなぐ交通ネットワークの整備

特定の施策に属さない事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 166

分野横断テーマ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 170

I

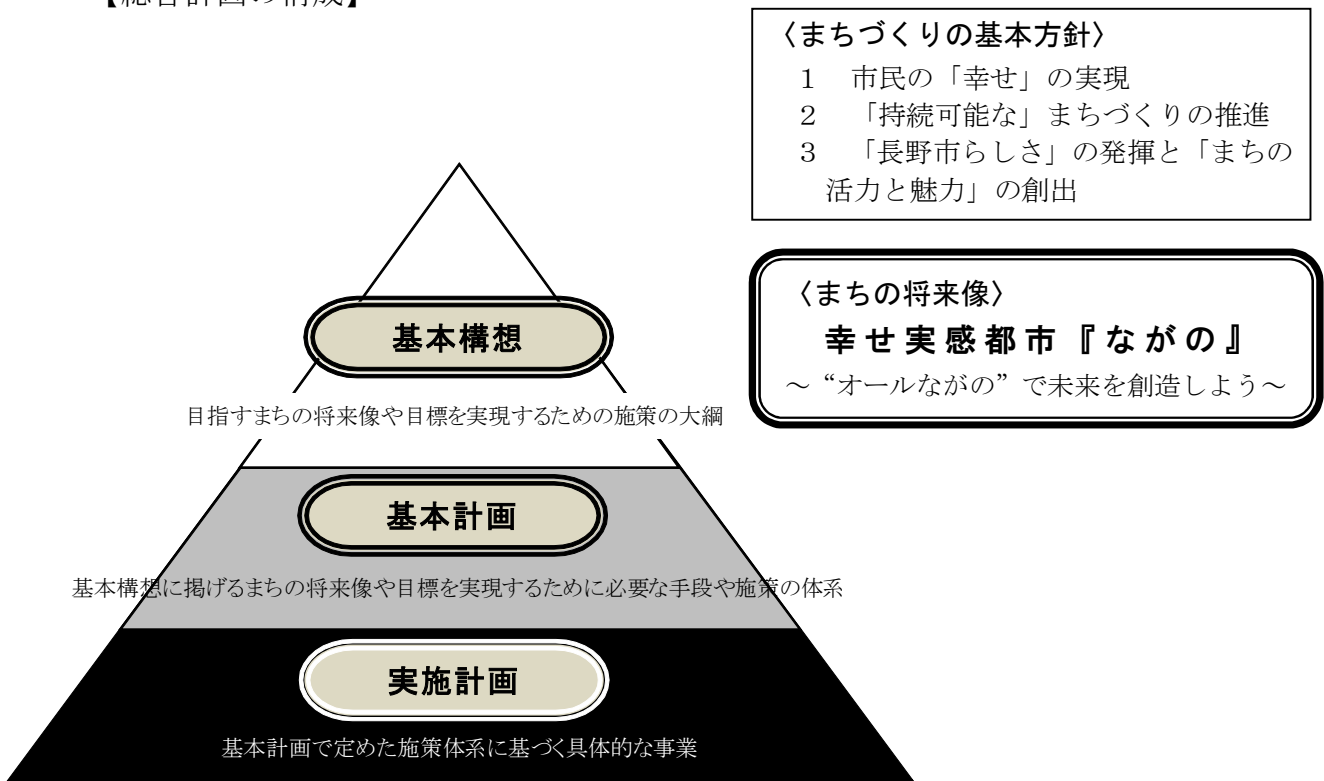
実施計画の策定に当たって

1 策定の趣旨

総合計画は、目指すまちの将来像や目標を実現するための施策の大綱を示す「基本構想」と、施策の具体的な展開、主な取組内容や指標を示す「基本計画」、具体的な事業を示す「実施計画」の3層からなっています。

この「実施計画」は、第五次長野市総合計画の基本構想及び基本計画の実現に向け、基本計画で定める施策体系に基づく具体的な事業内容を示す計画として策定しました。

【総合計画の構成】



2 計画期間

実施計画は、計画期間を1年間とし、毎年作成します。

	平成 29 2017	平成 30 2018	令和元 2019	令和2 2020	令和3 2021	令和4 2022	令和5 2023	令和6 2024	令和7 2025	令和8 2026
基本 構想	→									
基本 計画	→					→				
実施 計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

Ⅱ 令和8年度の予算

1 令和8年度当初予算

(1) 会計別

会計別予算総額 (単位：千円)

会 計	令和8年度 当初予算額
一般会計	195,220,000
特別会計	78,959,400
企業会計	41,667,500
合 計	315,846,900

(2) 分野及び政策別

政策別予算額 (単位：千円)

分 野	政 策	令和8年度 当初予算額
1 行政経営の方針 【行政経営分野】	1 市民が主役のまちづくりの推進	1,213,447
	2 将来にわたり持続可能な行財政運営の確立	51,331,342
	小計	52,544,789
2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」 【保健・福祉分野】	1 少子化対策、切れ目ない子ども・子育て支援	27,947,549
	2 生きがいのある豊かな高齢社会の形成	45,653,148
	3 だれもが自分らしく暮らせる社会の形成	21,242,075
	4 安心して暮らせる健康づくりの推進	57,228,018
	5 人権を尊ぶ明るい社会の形成	148,831
小計	152,219,621	
3 人と自然が共生するまち「ながの」 【環境分野】	1 環境に負荷をかけない持続可能な社会の形成	5,375,604
	2 自然と調和した心地よい暮らしづくりの推進	116,640
	小計	5,492,244
4 安全で安心して暮らせるまち「ながの」 【防災・安全分野】	1 災害に強いまちづくりの推進	3,438,026
	2 安心して暮らせる安全社会の構築	221,422
	小計	3,659,448
5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」 【教育・文化分野】	1 未来を切り拓く人材の育成と環境の整備	9,795,376
	2 豊かな人生を送るための学習機会の提供	1,433,073
	3 魅力あふれる文化の創造と継承	1,674,047
	4 スポーツを軸としたまちづくりの推進	18,609,945
	5 国際交流・多文化共生の推進	63,414
小計	31,575,855	

(単位：千円)

分野	政策	令和8年度 当初予算額
6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」 【産業・経済分野】	1 魅力を活かした観光の振興	3,096,156
	2 活力ある農林業の振興	2,053,573
	3 特色を活かした商工業の振興	7,405,090
	4 安定した就労の促進	171,045
	小計	12,725,864
7 快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」 【都市整備分野】	1 いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進	54,135,081
	2 拠点をつなぐネットワークの充実	2,889,027
	小計	57,024,108
上記1～7の分野に属さない横断的な取組		604,971
合計		315,846,900

(3) 分野横断テーマへの配分

(単位：千円)

分野横断テーマ	令和8年度 当初予算額
テーマ① 誰もが生き生きと安心して暮らし続けられる「まち」の実現 ＜住みやすい地域づくり＞	135,021,392
テーマ② 「ひと」が集い、つながり、育つ、ふるさと“ながの”の実現 ＜移住・定住・交流の促進＞＜少子化対策・子育て支援＞	60,565,649
テーマ③ 魅力ある「しごと」による担い手の確保と潤う地域の実現 ＜しごとの創出と確保＞	1,718,195
合計	197,305,236

Ⅲ 主要事業

1 主要事業の選定

(1) 主要事業選定基準

令和8年度当初予算【部局別】に記載のある事業を基本として、分野別に掲載します。

(2) 掲載主要事業数

	主要事業 掲載数	内 訳	
		再掲以外	再掲
行政経営分野	41	41	0
保健・福祉分野	111	111	0
環境分野	22	22	0
防災・安全分野	27	27	0
教育・文化分野	56	54	2
産業・経済分野	79	79	0
都市整備分野	49	47	2
特定の施策に属さない事業	13	13	0
合 計	398	394	4

2 分野別主要事業

分野1	行政経営の方針	【行政経営分野】
-----	---------	----------

分野2	人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」	【保健・福祉分野】
-----	------------------------	-----------

分野3	人と自然が共生するまち「ながの」	【環境分野】
-----	------------------	--------

分野4	安全で安心して暮らせるまち「ながの」	【防災・安全分野】
-----	--------------------	-----------

分野5	豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」	【教育・文化分野】
-----	-----------------------	-----------

分野6	産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」	【産業・経済分野】
-----	------------------------	-----------

分野7	快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」	【都市整備分野】
-----	--------------------------	----------

<分野横断テーマ>

テーマ①	誰もが生き生きと安心して暮らし続けられる「まち」の実現 <住みやすい地域づくり>
------	---

テーマ②	「ひと」が集い、つながり、育つ、ふるさと“ながの”の実現 <移住・定住・交流の促進> <少子化対策・子育て支援>
------	---

テーマ③	魅力ある「しごと」による担い手の確保と潤う地域の実現 <しごとの創出と確保>
------	---

分野1 行政経営の方針(行政経営分野)

政策1 市民が主役のまちづくりの推進

施策1 市民とともにつくる市政の推進 施策番号1

施策2 市民によるまちづくり活動への支援 施策番号2

政策2 将来にわたり持続可能な行財政運営の確立

施策1 効果的で効率的な行財政運営の推進 施策番号3

施策2 市民の満足が得られる市政の推進 施策番号4

施策3 地方中核都市としての役割の遂行 施策番号5

分野1 行政経営の方針

政策1 市民が主役のまちづくりの推進

施策番号1

施策1-1-1 市民とともに作る市政の推進		(R8年度事業費 684,506 千円)														
【目指す状態】																
市政情報を迅速に分かりやすく提供するとともに、多くの市民意見を市政に活用している。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境			経済			全体								
1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	10 不平等	16 平和	6 水・衛生	7 エネルギー	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	8 経済成長と雇用	9 イノベーション	11 持続可能な都市	12 生産と消費	17 実施手段
						○										○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	市民の声が市政に反映されている	%	18.8	19.5	17.2	17.4	—	—	↗							
回答者自身の実践状況	地域づくりに関するアイデアを市役所や自治会などに寄せている	%	10.1	9.1	9.2	9.3	—	—	↗							
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
審議会等の公募委員の応募倍率	審議会等委員の公募人数に対する応募者数の比率（直近2年間の平均）	倍	0.8	0.9	0.9	0.9	—	—	1.0							
パブリックコメント1件当たりに寄せられた意見数	パブリックコメント1件当たりに寄せられた意見数（直近5年間の平均）	件	63.9	33.3	29.7	30.8	—	—	70.0							

【施策番号1 施策1-1-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
情報公開 〔 文書情報管理課 〕	116万円 (111万6千円) 4万4千円	行政情報の公開を積極的に推進し、行政の説明責任を果たすと同時に、透明で開かれた市政の運営を行う。 ・ 情報公開審査会の開催 ・ 行政資料コーナーの管理運営 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号1 施策1-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
個人情報保護 [文書情報管理課]	39万4千円 (45万7千円) △6万3千円	本市が保有する個人情報の保護に関して適切な取扱いを推進し、個人の権利、利益の保護を図る。 ・個人情報保護審査会の開催 【分野横断「まち」-イ】
広報紙発行 [広報広聴課]	9,970万7千円 (9,968万2千円) 2万5千円	本市の施策や制度、行事・イベント情報などの市政情報を掲載した広報紙（広報ながの・点字広報）を発行し、広く市民に知らせる。 【分野横断「まち」-オ】
市政番組放送 [広報広聴課]	2,188万5千円 (2,184万3千円) 4万2千円	本市の施策や制度、行事・イベントなどの市政情報に関する市政番組を制作し、テレビやラジオを通じて、広く市民に知らせる。 【分野横断「まち」-オ】
インターネット広報 [広報広聴課]	1,087万5千円 (1,370万7千円) △283万2千円	ホームページ、ソーシャルメディアを活用し、本市の施策や制度、行事・イベントなどの市政情報を広く市民等に情報を発信する。 【分野横断「まち」-オ】

【施策番号1 施策1-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>議会事務</p> <p>〔 総務議事調査課 〕</p>	<p>2,303万2千円</p> <p>【当初・12月追加補正】 (2,267万9千円) 35万3千円</p>	<p>本会議会議録・委員会会議録を作成するとともに、市ホームページへ掲載する。 また、市議会中継・配信を行い、本会議の様子を広く市民等に情報発信する。</p>

施策番号2

施策1-1-2 市民によるまちづくり活動への支援		（R8年度事業費 528,941 千円）																																																																			
【目指す状態】 行政、市民、地域コミュニティ組織、市民公益活動団体、民間企業など多様な主体による協働のまちづくりが、暮らしやすい地域社会につながっている。																																																																					
【SDGsとの関連】																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">社会</th> <th colspan="5">環境</th> <th colspan="3">経済</th> <th>全体</th> </tr> <tr> <th>貧困</th> <th>飢餓</th> <th>保健</th> <th>教育</th> <th>ジェンダー</th> <th>不平等</th> <th>平和</th> <th>水・衛生</th> <th>エネルギー</th> <th>気候変動</th> <th>海洋資源</th> <th>陸上資源</th> <th>経済成長と雇用</th> <th>イノベーション</th> <th>持続可能な都市</th> <th>生産と消費</th> <th>実施手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>				社会						環境					経済			全体	貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段																								○									○	○
社会						環境					経済			全体																																																							
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段																																																					
						○									○	○																																																					
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)																																																												
環境・体制に関する評価		%	37.5	R4	R5	R6	R7	R8	↗																																																												
回答者自身の実践状況				24.9	22.1	21.9	20.8	—		—																																																											
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)																																																											
地区まちづくり計画または地区地域福祉活動計画に基づく活動に取り組んでいる地区数		地区まちづくり計画または地区地域福祉活動計画に基づく活動に取り組んでいる地区数	地区	32	32	32	32	—	—	32																																																											

【施策番号2 施策1-1-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【拡大】 地域いきいき運営交付金 (人件費分の増額) [地域活動支援課]	4億373万7千円 (3億8,729万2千円) 1,644万5千円	市と協働のパートナーである住民自治協議会に対して、住民主体の持続可能なまちづくりを支援するため交付する。 (住民自治協議会 事務局職員及び事務局長の人件費分の増額) ・ 交付先 32地区住民自治協議会 ・ 対象経費 住民自治協議会の運営 住民自治協議会の職員雇用 市との協定に基づく必須事務 住民の福祉の増進を目的とする事業 【分野横断「まち」-エ】
住民自治リフレッシュプロジェクト事業 [地域活動支援課]	490万5千円 (779万円) △288万5千円	住民自治協議会と市との役割分担や住民自治活動の量と質について見直しを図るため、住民自治活動のPR支援や点検、中山間地域のあり方の研究等を実施する。 (事業期間 令和6年度～令和8年度) ・ 住民自治活動PR支援 ・ 地区ドック(住民自治活動の点検等) ・ 中山間地域のあり方研究会 ・ 住民参加のワーキンググループ検討会 【分野横断「まち」-エ】

主要事業（1. 行政経営の方針【行政経営分野】）

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>やまざと支援交付金</p> <p>[地域活動支援課]</p>	<p>2,271万4千円</p> <p>(2,354万9千円) △83万5千円</p>	<p>地域の互助機能の促進と中山間地域特有の課題解決を図るための費用として、中山間地域を含む住民自治協議会に対し、交付金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象地区 13地区 ・1地区当たり 180万円限度 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>ながのまちづくり活動支援事業</p> <p>[地域活動支援課]</p>	<p>539万6千円</p> <p>(685万4千円) △145万8千円</p>	<p>市と市民との協働のまちづくりを推進するため、市民公益活動団体(住民自治協議会を含む)が課題解決のために主体的に行うまちづくり活動に対して、経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 <ul style="list-style-type: none"> 一般 1回目 } 10分の7以内(上限額70万円) 2回目 } 10分の6以内(上限額60万円) 3回目 } 10分の5以内(上限額50万円) 学生 1回目 } 10分の10以内(上限額10万円) 2回目 } 10分の10以内(上限額10万円) 3回目 } 10分の10以内(上限額10万円) <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>市民活動育成事業</p> <p>[地域活動支援課]</p>	<p>1,372万円</p> <p>(1,286万3千円) 85万7千円</p>	<p>協働推進のための基本方針に基づき、市民公益活動団体を総合的に支援する拠点として、「市民協働サポートセンター」を設置している。具体的には、情報提供、団体同士の交流・連携機会の創出、相談受付等、団体活動がさらに活発となるような支援を行う。</p> <p>【分野横断「まち」-エ】</p>

分野1 行政経営の方針

政策2 将来にわたり持続可能な行財政運営の確立

施策番号3

施策1-2-1 効果的で効率的な行財政運営の推進										(R8年度事業費 47,979,860千円)							
【目指す状態】																	
安定的な行政サービスが提供される持続可能な財政基盤が構築されている。																	
【SDGsとの関連】																	
社会						環境				経済				全体			
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
						○											○
アンケート指標			単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
					R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	効果的で効率的な行政運営が行われている		%	20.5	21.2	18.5	19.7	—	—								
回答者自身の実践状況	(設定なし)		—	—	—	—	—	—	—	—							
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
実質公債費比率	財政規模に対する公債費の割合	%	3.6	4.9	5.2	9.7	—	—	18%未満								
将来負担比率	財政規模に対する確定している負債の割合	%	42.8	27.7	20.6	5.1	—	—	150%未満								

【施策番号3 施策1-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【拡大】 基幹系システム運用管理 (ガバメントクラウド使用料の増額) [情報システム課]	6億4,051万8千円 (4億9,314万3千円) 1億4,737万5千円	正確で効率的な業務遂行とスムーズな市民サービス提供のため、住民基本台帳や個人住民税等の基幹系システムを適正に管理し、安定した運用を行う。 ・システム使用料 ・機器リース料 ・ガバメントクラウド使用料 ほか 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号3 施策1-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>外部監査事務</p> <p>[総務課]</p>	<p>1,202万1千円</p> <p>(1,202万1千円) 0円</p>	<p>専門性と独立性を有する外部監査人により、市の事務執行の合规性や経済性、効率性、有効性等についての監査を実施する。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>地方公共団体情報システム標準化</p> <p>[情報システム課]</p>	<p>4億5,280万2千円</p> <p>(11億7,959万7千円) △7億2,679万5千円</p>	<p>市政運営の効率化を実現するため、法律に基づき対象となる20事務のシステムを標準準拠システムに移行する。令和8年度は、令和9年度にシステム移行する6事務について準備作業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和9年度の移行事務 介護保険、後期高齢者医療等の6事務 ・移行時期 令和10年1月(予定) <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>自治体DX推進事業</p> <p>[情報システム課]</p>	<p>1億106万7千円</p> <p>(8,908万2千円) 1,198万5千円</p>	<p>市民サービスの向上と業務の効率化を目指し、オンラインでできる手続の拡大や庁内業務の課題をデジタル技術で解決できる職員の育成等に取り組み、行政DXを着実に推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政手続のオンライン化の推進 ・所属内の業務課題をデジタル技術で解決できるリーダー役職員の育成に向けた研修の拡大 ・次期行政DX推進計画の策定 ほか <p>【分野横断「まち」-カ】</p>
<p>市の窓口への遠隔(リモート)行政窓口の導入に向けた調査研究</p> <p>[情報システム課]</p>	<p>208万2千円</p> <p>(97万5千円) 110万7千円</p>	<p>市民サービスの向上を目指し、支所と本庁の窓口をデジタルでつなぐ体制の構築と、将来の職員減少を見据えた持続可能な市民サービスの提供に向け、遠隔(リモート)行政窓口システム等の導入に向けた調査研究を行う。</p> <p>【分野横断「まち」-カ】</p>

【施策番号3 施策1-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>全庁ネットワークシステムの環境整備事業</p> <p>〔 情報システム課 〕</p>	<p>1億4,465万円</p> <p>(1億6,240万9千円) △1,775万9千円</p>	<p>事務の効率化とペーパーレス化を推進するため、モバイル型パソコンや通信ネットワークなどのシステム環境を整備し、適正に管理・運用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全庁系ネットワークパソコンのリース料 ・Microsoft365ライセンス料 ・通信ネットワーク回線使用料 ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>嘱託登記事務</p> <p>〔 管財課 〕</p>	<p>3,261万円</p> <p>(2,929万3千円) 331万7千円</p>	<p>市有財産の取得及び処分に係る不動産登記を行うことにより、権利関係等の内容を明らかにし、業務の一部を長野県公共嘱託登記司法書士協会及び長野県公共嘱託登記土地家屋調査士協会へ委託するとともに、正確かつ迅速な登記を行い、適正な財産管理を図る。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>公共施設マネジメント推進</p> <p>〔 公民連携推進局 〕</p>	<p>2,766万3千円</p> <p>(2,214万7千円) 551万6千円</p>	<p>将来世代に負担を先送りすることなく、より良い資産を次世代に引き継いでいけるよう、保有する公共施設の総量の縮減や長寿命化を進め、適切に維持・管理する。</p> <p>また、ユニバーサルデザイン化を計画的に進めるため、既存施設の実態把握調査を引き続き行う(最終年度)。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>市有建築物の照明LED化推進事業</p> <p>〔 公民連携推進局 〕</p>	<p>11億818万2千円</p> <p>(1億4,176万円) 9億6,642万2千円</p>	<p>脱炭素社会の実現に向け、市有建築物の照明設備について、エネルギー使用量の削減効果の高いLED照明への切替えを促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間等 令和7年度から5年間で約170施設・約8万台の交換を見込む。 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号3 施策1-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>ふるさと応援寄附</p> <p>[企画課]</p>	<p>8億818万5千円</p> <p>【債務負担行為】 令和10年度まで 16億7,135万4千円</p> <p>(8億196万2千円) 622万3千円</p>	<p>ふるさと納税制度を活用し、市内外の方にふるさと“ながの”を応援いただき、本市の魅力発信を行いながら、寄附者とのつながりを深め、交流人口の創出と更なる寄附の増額を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄附金（歳入） 17億円（見込み） ・10のポータルサイトを活用した寄附募集 ・体験型返礼品、現地決済型返礼品など新たな返礼品の追加 <p>【分野横断「ひと」-ウ】</p>
<p>個人市民税賦課事務</p> <p>[市民税課]</p>	<p>3億5,430万4千円</p> <p>(2億5,375万1千円) 1億55万3千円</p>	<p>個人市民税について、申告相談の実施、電子申告及び国税との連携を推進し、税務システムの効率的な運用により、迅速で適正かつ公平・公正な課税体制の整備を図る。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>資産税評価適正化</p> <p>[資産税課]</p>	<p>1億362万5千円</p> <p>(2億3,196万7千円) △1億2,834万2千円</p>	<p>固定資産税・都市計画税について、土地評価支援業務委託及び統合型GISの共用空間データ更新・整備業務委託により評価に必要な情報を得て、適正かつ公平・公正な評価及び課税の推進を図る。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>地方税共同化事務</p> <p>[収納課]</p>	<p>1,660万8千円</p> <p>(1,800万6千円) △139万8千円</p>	<p>処理困難な市税等滞納案件について、県及び県内全市町村が共同で組織する長野県地方税滞納整理機構へ移管し、専門的かつ効率的に滞納整理を行うことにより徴収率の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度移管見込件数 107件 (前年度 110件) <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号3 施策1-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
会計事務 [会計課]	1億9,495万4千円 (1億9,451万5千円) 43万9千円	公金に関わる支出負担行為や支出命令の審査及び支払、収入事務、物品管理、窓口収納及び口座振替手数料の支払、公金振込手数料の支払、トータル収納サービスの運用、決算調製などの会計管理事務を行う。
工事検査事務 [検査課]	1,072万4千円 (975万3千円) 97万1千円	請負工事の中間検査・竣工検査及び優良工事表彰を行う。
選挙管理委員会事務局運営事務 [選挙管理委員会事務局]	2,943万8千円 (2,316万3千円) 627万5千円	公職選挙法に係る事務（選挙管理委員会の開催、選挙人名簿調製など）、明るい選挙推進事業を実施する。
県知事選挙 [選挙管理委員会事務局]	1億5,315万6千円 (0円) 1億5,315万6千円	令和8年8月執行予定の県知事選挙（任期満了日：令和8年8月31日）を管理・執行する。

【施策番号3 施策1-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>県議会議員選挙</p> <p>[選挙管理委員会事務局]</p>	<p>7,603万6千円</p> <p>(0円)</p> <p>7,603万6千円</p>	<p>令和9年4月執行予定の県議会議員選挙(任期満了日:令和9年4月29日)を管理・執行する。</p>
<p>監査委員事務局運営事務</p> <p>[監査委員事務局]</p>	<p>477万6千円</p> <p>(474万6千円)</p> <p>3万円</p>	<p>各種監査(定期監査、随時(工事)監査、財政援助団体等監査、決算審査、健全化判断比率等審査、例月現金出納検査など)を実施する。 監査結果の報告及び公表を行う。</p>

【施策番号4 施策1-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>人事管理</p> <p>[職員課]</p>	<p>1億4,700万5千円</p> <p>(1億4,596万円) 104万5千円</p>	<p>適材適所の人事配置、機動的・弾力的な組織運営により行政運営の効率化と市民サービスの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験の実施 ・職員の任用、勤怠管理等に係る事務 ・給与事務 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>職員研修</p> <p>[職員研修所]</p>	<p>1,650万円</p> <p>(1,608万9千円) 41万1千円</p>	<p>市民の信頼と期待に応えられる職員を育成するため、研修体系に沿って、効果的・計画的に職員研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場研修 (職場での個別指導や職場単位での研修) ・職場外研修 (職場を離れて行う集合研修や研修機関等への派遣) ・自主研修 (自己啓発への支援) <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>個人番号カード交付事務</p> <p>[マイナンバー課]</p>	<p>3億4,662万7千円</p> <p>(3億2,142万8千円) 2,519万9千円</p>	<p>番号法に基づき、個人番号カードの交付申請受付及び交付事務並びにカード関連事務を円滑かつ確実に行い取得促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・交付及び 公的個人認証申請受付事務 ・マイナンバーカードセンター管理運営 (トイゴ、青木島) ・地区、福祉施設などへの出張申請 ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>総合計画策定事業</p> <p>[企画課]</p>	<p>1,541万円</p> <p>(1,167万1千円) 373万9千円</p>	<p>まちづくりの基本的な方針を示す、最上位計画である総合計画について、令和9年度から令和18年度までの次期計画策定に向けた策定作業を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野市総合計画審議会・作業部会の開催 ・オンライン上での市民意見聴取のためのデジタルプラットフォーム管理運営業務委託 ・市民アンケート調査・集計業務委託 ほか

【施策番号4 施策1-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>ながの若者チャレンジ応援事業</p> <p>[企画課]</p>	<p>953万7千円</p> <p>(793万9千円) 159万8千円</p>	<p>若者が自由に集まれる拠点「ながの若者スクエアふらっとb」の活用及び「ながの地域まるごとキャンパス」の実施により、若者の活動を支援し、若者が地域活動を通じて長野の魅力を知り、長野への愛着を育むことで若者の地元定着・回帰につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ながの若者スクエアふらっとb」の運営 ・「ながの地域まるごとキャンパス」の実施 <p>【分野横断「ひと」-ア】</p>
<p>政策調整</p> <p>[政策調整局]</p>	<p>2,873万2千円</p> <p>(3,000万円) △126万8千円</p>	<p>市政全般の課題解決や今後のまちづくりなどの政策立案に関する調査研究を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部局横断プロジェクト等の政策立案に係る調査研究 ・長野市まちづくり研究会の開催 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>【拡大】</p> <p>窓口業務委託事業 (委託範囲の拡大)</p> <p>[市民窓口課]</p>	<p>1億3,290万円</p> <p>【債務負担行為】 令和11年度まで 7億5,653万1千円</p> <p>(8,548万9千円) 4,741万1千円</p>	<p>将来の職員減少を見据え、安定的な業務体制の構築とともに、正規職員は定型業務から非定型業務に専念し、更なる市民サービスの向上を図る。 (窓口業務の委託範囲の拡大)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託契約期間 令和8年度～令和11年度 (3年契約) ・総事業費 8億8,943万1千円 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号4 施策1-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>長沼支所庁舎整備事業</p> <p>[地域活動支援課]</p>	<p>2,081万2千円</p> <p>【債務負担行為】 仮設庁舎リース 令和10年度まで 1,380万円 本工事費 令和9年度まで 2億3,890万2千円</p> <p>(1,218万円) 863万2千円</p>	<p>令和元年東日本台風災害により被災した長沼支所について、国・市が連携・協力して整備する長沼地区河川防災ステーション上へ、交流センター、水防センター、分団詰所との複合施設として整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和元年度～令和10年度 (仮設庁舎リース期間含む) ・総事業費 約12億円 (地域活動支援課分約2.4億円) ・事業内容 S造 地上2階 面積約1,080㎡ <p>令和8年度 仮設庁舎リース、地盤調査・ 実施設計業務、本体工事 ほか</p> <p>令和9年度 本体工事、初度調弁、 仮設庁舎リース ほか</p> <p>令和10年度 仮設庁舎解体 ほか</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>支所庁舎施設改修事業</p> <p>[地域活動支援課]</p>	<p>1億4,294万6千円</p> <p>(872万3千円) 1億3,422万3千円</p>	<p>公共施設個別施設計画に基づき、長寿命化のための改修工事を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度事業内容 小田切支所 受変電設備更新工事 豊野支所 受変電設備更新工事 エレベーター更新工事 防火設備改修工事 吉田支所 エレベーター更新工事 <p>【分野横断「まち」-イ】</p> <p>【長寿命化】</p>

施策番号5

施策1-2-3 地方中核都市としての役割の遂行

(R8年度事業費

98,499千円)

【目指す状態】

地方公共団体間の連携を有効に活用し、連携する市町村全体が発展している。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○								○		○

アンケート指標	単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)	
			R4	R5	R6	R7	R8		
環境・体制に関する評価		30.0	30.2	27.5	26.9	—	—		
回答者自身の実践状況		—	—	—	—	—	—	—	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
長野地域の定住人口	長野県毎月人口異動調査における、6月1日現在の長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町の人口の合計	人	528,488	526,405	522,275	517,575	—	—	513,000

【施策番号5 施策1-2-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
連携中枢都市圏構想推進事業 〔 企画課 〕	393万6千円 (382万2千円) 11万4千円	<p>第三期長野地域スクラムビジョン（連携中枢都市圏構想）をもとに、圏域市町村で協力して、住民が安心して快適な暮らしを営んでいける圏域を形成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野地域連携推進協議会の開催 ・長野市連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催 ・連携中枢都市としての機能強化 ・第三期長野地域スクラムビジョンの進捗管理 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>

分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」(保健・福祉分野)

政策1 少子化対策、切れ目ない子ども・子育て支援

施策1 結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援 施策番号6

施策2 子どもの成長を育む支援環境の充実 施策番号7

施策3 社会的援助を必要とする家庭等の自立支援 施策番号8

政策2 生きがいのある豊かな高齢社会の形成

施策1 高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進 施策番号9

施策2 地域包括ケアシステムの深化・推進 施策番号10

政策3 だれもが自分らしく暮らせる社会の形成

施策1 障害者(児)福祉の充実 施策番号11

施策2 認め合い、支え合い、活かす合う地域社会の実現 施策番号12

施策3 生活の安定と自立への支援 施策番号13

政策4 安心して暮らせる健康づくりの推進

施策1 健康の保持・増進の支援 施策番号14

施策2 保健衛生の充実 施策番号15

施策3 地域医療体制の充実 施策番号16

政策5 人権を尊ぶ明るい社会の形成

施策1 人権尊重社会の実現 施策番号17

施策2 男女共同参画社会の実現 施策番号18

分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」

政策1 少子化対策、切れ目ない子ども・子育て支援

施策番号6

施策2-1-1 結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援		(R8年度事業費 10,977,286千円)															
【目指す状態】 若い世代が結婚や妊娠・出産についての希望をかなえ、子育てに楽しさや喜びを感じながら、温かい社会の中で安心して子どもを育てている。																	
【SDGsとの関連】																	
社会						環境				経済				全体			
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
		○		○		○											○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
環境・体制に関する評価	子どもを産み育てやすい地域である	%	55.9	50.7	45.3	45.1	—	—									
回答者自身の実践状況	子育てしている家庭を温かく見守り、必要な時には手助けしている	%	46.4	43.5	47.4	44.9	—	—									
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
合計特殊出生率 (年)	一人の女性が生涯に産む子どもの数	—	1.41	1.41	1.30	1.28	—	—	1.65								
子育てが「楽しい」と感じる保護者の割合	就学前児童の保護者と小学生児童の保護者の状況	%	就学前児童 88.0	90.6	94.30	90.8	—	—	就学前児童 91.0								
		%	小学生児童 90.9	—	90.70	95.47	—	—	小学生児童 94.0								

【施策番号6 施策2-1-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
連携中枢都市圏結婚を希望する若者への支援事業 〔 移住推進課 〕	171万6千円 (172万円) △4千円	長野地域連携中枢都市圏域外から移住を希望する独身者を迎え、圏域内の定住希望の独身者との交流の機会を提供する。 ・圏域の魅力を伝える婚活ツアーの開催 【分野横断「ひと」-キ】

【施策番号6 施策2-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>妊婦のための産後うつ予防事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>66万円</p> <p>(0円)</p> <p>66万円</p>	<p>こころのセルフケア普及事業の一環として、妊娠期から「心と感情の自己理解」を図り、精神的不安感から脱却するために必要なセルフケア力を高められる「産後うつ予防支援プログラム」のオンライン講座を実施する。</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>【新規】</p> <p>胎児心エコー検査費用助成事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>63万8千円</p> <p>(0円)</p> <p>63万8千円</p>	<p>妊娠中期に産科医療機関において、自費で胎児心エコー検査を受けた場合、検査費用の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 令和8年10月1日(予定)以降受診の検査 ・助成額 上限4,000円(1回のみ) <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>妊婦歯科健康診査事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>329万3千円</p> <p>(334万8千円)</p> <p>△5万5千円</p>	<p>早産や低体重児出産の原因となりうる妊婦の歯周病を防ぎ母子の健康を増進するため、妊婦の歯科健康診査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診期間 出産前日まで ・健診内容 問診、歯科健診、ブラッシング実技を含む歯科保健指導 ・自己負担 なし <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>産後ケア事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>3,762万6千円</p> <p>(3,266万7千円)</p> <p>495万9千円</p>	<p>出産後1年未満の保健指導を必要とする母子が、産科医療機関や助産所において体調の回復及び育児手技等の知識を習得するため、利用料の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊型、通所型、訪問型を実施 ・利用料金の概ね8割相当額を市が負担 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号6 施策2-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>妊婦のための支援給付事業 (ながの版ネウボラ・妊婦のための産後うつ予防を除く)</p> <p>[健康課]</p>	<p>2億2,936万2千円</p> <p>(2億3,080万3千円) △144万1千円</p>	<p>妊婦の産前産後期間における経済的負担軽減のため、面談等による相談支援(ながの版ネウボラ)と組み合わせ、妊婦支援給付金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦支援給付金 市内に住所を有する妊婦を対象 妊娠届出後 5万円、 産後 胎児数×5万円を支給 (胎児心拍確認後の流産・死産を含む) <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>妊娠・出産包括支援事業 (ながの版ネウボラ)</p> <p>[健康課]</p>	<p>5,141万5千円</p> <p>(4,559万円) 582万5千円</p>	<p>妊娠・出産から子育て期のさまざまな不安や悩みごとについて8か所の保健センターに配置した母子保健コーディネーター(保健師等)や本庁健康課窓口配置した保健師が相談に応じ、地区担当保健師や関係機関等と連携し、切れ目のないきめ細かな支援をする。</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>不妊治療費助成事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>1,821万2千円</p> <p>(1,634万5千円) 186万7千円</p>	<p>不妊治療(保険適用)のうち生殖補助医療を受ける方に対し、自己負担の一部を市独自に補助する。</p> <p>治療及び助成回数について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生殖補助医療(体外受精・顕微授精) 治療開始時点で40歳以上43歳未満の女性 (1子につき胚移植が3回に至るまで) 40歳未満の女性(胚移植6回まで) ・男性不妊治療(生殖補助医療に至る過程の一環として行う精子を採取する手術) <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>妊婦健康診査事業 (胎児心エコー検査費用助成を除く)</p> <p>[健康課]</p>	<p>2億3,956万6千円</p> <p>(2億5,255万5千円) △1,298万9千円</p>	<p>妊婦及び胎児の健康の保持と安心して出産を迎えることができるよう妊婦健康診査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本健診 14回 無料 ※血液・細胞検査5回、超音波検査4回含む ・多胎児妊婦健診 5回まで ※1回につき1万円を上限に助成 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号6 施策2-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
乳幼児健康診査事業 (5歳児健康診査事業を除く) [健康課]	7,041万4千円 (7,435万1千円) △393万7千円	乳幼児の発育状況等の確認及び疾病・障害等の早期発見のため、成長過程の節目となる時期に健康診査を実施する。 ・対象者 <医療機関での個別健診> 1か月児・乳児一般※・9か月児 ※6～7か月頃の受診を推奨 <保健センターでの集団健診> 4か月児・1歳6か月児・3歳児 【分野横断「ひと」-キ】
妊産婦新生児訪問事業 (はじめまして!赤ちゃん事業) [健康課]	797万8千円 (842万5千円) △44万7千円	生後3か月までの乳児家庭に保健師又は助産師が訪問し、母子保健にかかる助言や、育児に関する不安や悩みの相談及び子育て支援に関する情報提供等を行う。 訪問時に「エジンバラ産後うつ病質問票」等を活用し、支援の必要な母親を早期に発見し適切な制度につなげる。 【分野横断「ひと」-キ】
5歳児健康診査事業 [健康課]	43万6千円 (36万6千円) 7万円	こどもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うため、言語の理解能力や社会性が高まる時期である5歳児への健康診査の新規導入に向けて、保健・医療・福祉・教育に係る関係機関との調整や研修会等を実施する。 【分野横断「ひと」-キ】
【新規】 子どもの権利推進事業 [こども政策課]	3,455万2千円 (0円) 3,455万2千円	長野市子どもの権利条例に基づき、子どもの権利を保障するための取組を推進するため、子どもの権利侵害に関する相談対応等を行う子どもオンブズパーソンの設置や、子どもの権利についての周知・啓発、子どもの意見表明の機会の確保等を行う。 ・子どもオンブズパーソン相談室の開設 ・子どもオンブズパーソンを補佐する相談・調査員の配置 ・子どもの権利に関する広報・啓発 【分野横断「ひと」-キ】

【施策番号6 施策2-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>子ども・若者の居場所調査事業</p> <p>[子ども政策課]</p>	<p>1,000万円</p> <p>(0)</p> <p>1,000万円</p>	<p>子どもや若者の居場所について、利用状況やニーズを詳細に把握するため、当事者や居場所の管理者など関係者に対する調査を実施し、子どもや若者の求めに応じた効果的な居場所づくりにつなげる。</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>【新規】</p> <p>教育・保育施設等給付業務管理システム導入事業</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>768万3千円</p> <p>(0円)</p> <p>768万3千円</p>	<p>教育・保育施設等が行う給付申請等について業務管理システムを導入し、申請等に係る施設等の負担を軽減するとともに、業務の効率化を図る。</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>児童館等小規模改修事業</p> <p>[子ども政策課]</p>	<p>5,869万2千円</p> <p>(5,275万円)</p> <p>594万2千円</p>	<p>放課後子ども総合プラン施設（児童館・児童センター、子どもプラザ）の計画的な改修や修繕工事を実施し、より安全・安心で過ごしやすい施設環境を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館・児童センター、子どもプラザほか維持補修工事 ・ノルテながのエレベーター設備改修工事（長寿命化改修工事） ・豊野西部児童センター長寿命化改修工事 <p>【分野横断「ひと」-キ】 【長寿命化】</p>
<p>こどもの居場所づくり事業</p> <p>[子ども政策課]</p>	<p>1,241万6千円</p> <p>(1,312万7千円)</p> <p>△71万1千円</p>	<p>民間団体が設置する常設の居場所や児童館の午前開館により、居場所が必要な子どもたちや保護者に対して、見守りや支援を行うとともに、多様な課題に対して、行政と民間団体、地域や学校などが連携した支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの居場所づくり事業補助金 ・児童館の午前開館試行事業 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号6 施策2-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
放課後子ども総合プラン推進事業 [こども政策課]	18億4,751万3千円 (17億1,549万円) 1億3,202万3千円	放課後における安全で安心なこどもたちの居場所を確保し、遊びや交流、体験活動を通して、こどもたちの健やかな育ちと保護者の仕事・子育ての両立を支援する。 ・児童館・児童センター・子どもプラザでの放課後児童健全育成事業の運営 ・アドバイザーによる体験活動の実施 ・放課後子供教室の開催 【分野横断「ひと」-キ】
子どもの体験・学び応援事業 [こども政策課]	8億6,192万3千円 (9億775万1千円) △4,582万8千円	スポーツや文化芸術、自然体験、民間の各種教室など、多様な体験プログラムを用意し、そのプログラムの参加に利用できる電子ポイントを配布することで、こどもたちが様々な体験を通じて好きなことを見つけ自己肯定感を育みながら成長できる環境を提供する。 ・利用対象者 長野市に居住する小中学生 ・ポイント額 こども1人当たり3万円分 【分野横断「ひと」-キ】
児童手当支給事業 [子育て給付課]	69億4,130万5千円 (76億8,929万円) △7億4,798万5千円	高校生年代までの児童を養育している家庭の生活の安定と、児童の健全育成を図るため、児童手当を支給する。 ・月額15,000円(3歳未満の第1子及び第2子) ・月額10,000円(3歳～高校生年代までの第1子及び第2子) ・月額30,000円(第3子以降) 【分野横断「ひと」-キ】
こども広場・支援センター・ファミリーサポートセンター運営事業 [保育・幼稚園課]	3億887万4千円 (2億7,835万2千円) 3,052万2千円	保護者の交流促進、子育てに関する相談及び情報提供を行う「こども広場」、児童の預かり等の子育て相互援助活動に関する連絡・調整を行う「ファミリーサポートセンター」の運営委託事業を実施する。また、保育所等に併設している「地域子育て支援センター」の運営・補助を行う。 ・こども広場 2施設 ・ファミリーサポートセンター 1か所 ・地域子育て支援センター 20施設 【分野横断「ひと」-キ】

施策番号7

施策2-1-2 子どもの成長を育む支援環境の充実

(R8年度事業費 15,548,145千円)

【目指す状態】

乳幼児期の子どもが、安心感や人への信頼感を土台にして健やかに育ち、その後の発達・成長の基礎となる力を着実に育てている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
			○			○											○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	幼稚園・保育所・認定こども園における教育・保育が充実している	%	51.5	49.7	45.1	47.0	—	—	↗
回答者自身の実践状況	〔再掲：子育てしている家庭を温かく見守り、必要な時には手助けしている〕	%	46.4	43.5	47.4	44.9	—	—	↗

統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
保育所の福祉サービス第三者評価受審率	計画期間中に福祉サービス第三者評価を受審した保育所の割合	%	43.4	41.1	40.0	40.0	—	—	65.0
家庭で日頃、子どもに絵本の読み聞かせをしている保護者の割合	市内の幼稚園・保育所・認定こども園に通園している子どもの保護者の状況	%	89.3	88.2	88.9	87.5	—	—	90.0

【施策番号7 施策2-1-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>保育料軽減事業 (第2子以降無償化)</p> <p>〔 保育・幼稚園課 〕</p>	<p>3億1,628万1千円</p> <p>(0円)</p> <p>3億1,628万1千円</p>	<p>国の無償化の対象とならない3歳未満児の保育料について、現在行っている市独自の軽減をさらに拡充し、より子育てのしやすい魅力あるまちづくりを進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度まで 第2子半額、第3子以降無償 令和8年度から 第2子以降無償 対象施設 保育所、認定こども園等 <p>※予算額は保育料軽減拡充により減少する市の公私立保育所保育料収入(A)と、同じく減少する私立認定こども園等の保育料収入を補填するための給付金支出(B)の合計額(A+B)を記載しています。</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号7 施策2-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>こども誰でも通園制度事業 (令和8年度から全国で本格実施)</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>6,153万1千円</p> <p>(0円)</p> <p>6,153万1千円</p>	<p>すべてのこどもの育ちを応援し、すべての子育て家庭に対する支援を強化する目的で創設された「こども誰でも通園制度」は、令和8年度から本市を含め全国で本格実施となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定施設 公私立11園 ・対象児童 保育所等に通っていない0歳6か月～満3歳未満のこども ・利用可能時間 最大10時間(月) <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>【新規】</p> <p>保育補助者雇上強化事業 (保育対策総合支援事業費補助金)</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>4,113万円</p> <p>(0円)</p> <p>4,113万円</p>	<p>保育士の補助を行う無資格者(保育補助者)等を雇い上げる私立保育所等に費用の一部を補助することにより、保育所等に勤務する保育士の業務負担軽減・離職防止を図るとともに、保育補助者の保育士資格取得を推進し、保育人材の確保を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設 保育所 幼保連携型認定こども園等 ・補助率 10分の10 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>【新規】</p> <p>保育士・保育所支援センターの設置に向けた準備等</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>11万9千円</p> <p>(0円)</p> <p>11万9千円</p>	<p>保育士・保育所支援センターの設置に向け、既に設置している先進市の状況等を参考にするため、視察を行う。</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>【拡大】</p> <p>私立保育所特別保育事業補助金 (障害児加配補助金の単価引上げ)</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>5,207万6千円</p> <p>(4,246万4千円)</p> <p>961万2千円</p>	<p>私立保育所等に対し、障害児のための保育士加配や世代間交流等の地域活動に係る費用について補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大の内容 障害児加配補助金の単価引上げ ・対象施設 保育所、認定こども園等 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号7 施策2-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】 私立保育所等保育事業補助金 (補助単価の引上げ)</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>9,872万5千円</p> <p>(1億8,242万4千円) △8,369万9千円</p>	<p>保育士や調理員について、基準を超える配置を行うための費用を補助することで、私立保育所等の円滑なる運営と保育内容の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大の内容 補助単価の引上げ ・対象施設 保育所、認定こども園等 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>【拡大】 保育対策総合支援事業費補助金 (医療的ケア児受入に対する補助)</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>1,797万7千円</p> <p>(797万1千円) 1,000万6千円</p>	<p>私立の保育所等に対し、ICT化や睡眠中の事故防止のための午睡チェック機器等の導入費用について補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大の内容 医療的ケア児の受入れに必要な看護師等の配置に対する補助 ・対象施設 保育所、認定こども園等 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>【拡大】 公立保育所一般管理 (保育所嘱託医の報酬額改正)</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>3億9,126万2千円</p> <p>(3億4,864万5千円) 4,261万7千円</p>	<p>公立保育所における保育全般の管理及び運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所(直営) 27園 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>【拡大】 公立幼保連携型認定こども園一般管理(学校医等の報酬額改正)</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>73万9千円</p> <p>(76万8千円) △2万9千円</p>	<p>公立の幼保連携型認定こども園における幼稚園機能に必要な管理及び運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立幼保連携型認定こども園 1園 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号7 施策2-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>こども総合支援センター「あのをっと」運営事業</p> <p>[こども総合支援センター]</p>	<p>1,820万4千円</p> <p>(1,605万1千円) 215万3千円</p>	<p>こどもに関わる相談（育児、発達、不登校、いじめ、虐待等）にワンストップで対応し、関係機関との連携・調整により支援につなげる。 また、令和8年度から新たに若者に関わる相談にも対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談員人件費3人分 ・こども総合支援センター周知用チラシ作成費用 ・AI活用型相談支援サービス利用料 ・フリーダイヤル電話料 ほか <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>私立保育所入所委託事業</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>31億7,629万5千円</p> <p>(37億4,278万4千円) △5億6,648万9千円</p>	<p>私立保育所に入所する児童の適正な教育・保育の確保を図るため、私立保育所に対して運営委託費を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設 私立保育所 22園 管外保育所 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>幼稚園・認定こども園施設型給付金</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>81億2,502万7千円</p> <p>(61億5,530万2千円) 19億6,972万5千円</p>	<p>私立幼稚園（子ども・子育て支援新制度移行園）及び私立認定こども園に入所する児童の適正な教育・保育の確保を図るため、施設型給付費を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設 私立幼稚園 7園 私立認定こども園 41園 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>地域型保育給付金</p> <p>[保育・幼稚園課]</p>	<p>2億3,366万8千円</p> <p>(2億620万7千円) 2,746万1千円</p>	<p>地域型保育事業を行う施設に地域型保育給付費を支給し、3歳未満児の受入れ拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設 地域型保育事業所 5施設 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号7 施策2-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
幼児教育・保育の無償化施設等 利用給付金 [保育・幼稚園課]	1億5,034万1千円 (2億9,594万7千円) △1億4,560万6千円	幼児教育・保育の無償化(国制度)の対象となる私立幼稚園、公私立認定こども園等を利用する保護者へ、無償化に係る保育料、利用料を支給する。 ・主な対象施設 保育料：私立幼稚園(子ども・子育て支援新制度未移行園)3園 預かり保育料：私立幼稚園10園、公私立認定こども園43園 【分野横断「ひと」-キ】

施策番号8

施策2-1-3 社会的援助を必要とする家庭等の自立支援

(R8年度事業費

1,422,118千円)

【目指す状態】

子育てに関わる保護者等が悩みを抱え込むことなく相談につなげられ、すべての子どもが安定した環境の中、地域に見守られながら、安心して暮らしている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
○				○	○	○						○				○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	子育て中の保護者が悩みを抱えた時に相談できる体制が整っている	%	26.8	26.6	24.4	25.4	-	-	
回答者自身の実践状況	(設定なし)	-	-	-	-	-	-	-	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
高等職業訓練促進給付金事業による就業率	高等職業訓練促進給付金を受給し養成機関を修了した者に占める就業者の割合 注：基準値の括弧内は、修了者と就業者の人数を示す。(就業者/修了者)	%	100 (10人/10人)	100 (8/8)	100 (8/8)	100 (5/5)	-	-	100

【施策番号8 施策2-1-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>児童育成支援拠点事業</p> <p>[こども総合支援センター]</p>	<p>1,299万3千円</p> <p>(0円)</p> <p>1,299万3千円</p>	<p>家庭や学校に居場所のない児童等に対して、居場所となる場を開設し、児童とその家庭が抱える課題に応じて、生活習慣の形成や進路等の相談支援、食事の提供等を行うなど、状況に応じた支援を提供することにより、最善の利益の保障と健全な育成を図る。</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号8 施策2-1-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>母子生活支援施設改築事業 (施設の建設工事等)</p> <p>[こども総合支援センター]</p>	<p>1億4,566万8千円</p> <p>(8,492万7千円)</p> <p>6,074万1千円</p>	<p>入所者等の安全性の確保及び利便性の向上を図るため、老朽化した母子生活支援施設を改築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和6年度～令和9年度 ・総事業費 約6億3千万円 ・令和8年度事業内容 施設建設工事等 令和6年度 アスベスト含有調査 令和7年度 解体工事、実施設計等 令和8年度～令和9年度 建設工事等 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>女性相談支援員配置</p> <p>[こども総合支援センター]</p>	<p>1,503万4千円</p> <p>(1,345万1千円)</p> <p>158万3千円</p>	<p>困難な問題を抱える女性への支援に関する法律及び配偶者暴力防止法に基づき、DV相談をはじめ困難な問題を抱える女性の各種相談に応じ、問題解決に向け支援を行い被害の未然防止を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性相談支援員3人配置 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>ヤングケアラー支援事業</p> <p>[こども総合支援センター]</p>	<p>1,255万6千円</p> <p>(1,035万3千円)</p> <p>220万3千円</p>	<p>ヤングケアラーについての社会的認知度の向上を図るとともにコーディネーター配置等により必要な支援につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラー実態調査 ・相談・支援窓口設置 コーディネーター2人配置 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>こども家庭センター運営事業</p> <p>[こども総合支援センター]</p>	<p>1,661万7千円</p> <p>(1,443万7千円)</p> <p>218万円</p>	<p>児童福祉法に基づく「こども家庭センター」の児童福祉機能として、常に市民に寄り添いながら、児童虐待への早期対応や支援を要する家庭への相談及び継続的な支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策協議会による要保護児童等の早期発見や適切な保護 ・統括支援員のほか、資格を有する専門職員の配置 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号8 施策2-1-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
ひとり親家庭子どもの生活・ 学習支援事業 [子育て給付課]	1,532万7千円 (1,522万2千円) 10万5千円	ひとり親家庭の小・中学生を対象に、学習習慣の習得と生活向上を図るため、生活・学習支援を行う。 ・対象 小学4年生から中学3年生までの 児童・生徒 ・会場 公民館等14か所 【分野横断「ひと」-キ】
児童扶養手当支給事業 [子育て給付課]	10億7,027万3千円 (10億8,891万7千円) △1,864万4千円	ひとり親家庭等の生活の安定を図るため、児童扶養手当を支給する。 ・支給額(月額) 第1子 48,050円～11,340円 第2子以降加算 11,350円～5,680円 【分野横断「ひと」-キ】

分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」

政策2 生きがいのある豊かな高齢社会の形成

施策番号9

施策2-2-1 高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進		(R8年度事業費 469,671 千円)														
【目指す状態】 高齢者が自らの経験や能力を活かして積極的に社会に参加し、様々な場面で生きがいを感じながらいきいきと暮らしている。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境			経済			全体								
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
		○				○						○				○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
環境・体制に関する評価		%	39.8	R4	R5	R6	R7	R8	↗							
高齢者がボランティアや学習活動など、社会と関わる活動をしやすい環境が整っている				36.5	34.0	34.0	-	-								
回答者自身の実践状況		-	-	-	-	-	-	-								
統計指標		単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
社会参加している60歳以上の市民の割合		%	81.4	R4	R5	R6	R7	R8	84.4							
「就労(仕事に就き、その対価を得ている)」「ボランティア」「興味関心のある活動」等、社会と関わる活動をしている60歳以上の市民の割合				79.6	81.0	82.5	-	-								

【施策番号9 施策2-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
補聴器購入費補助金 〔 高齢者活躍支援課 〕	488万7千円 (572万8千円) △84万1千円	<p>加齢性難聴が原因による生活の質の低下や閉じこもることなく、高齢者の社会参画を後押しするため、補聴器購入補助金を交付するとともに、庁内関係課、補聴器相談医等と連携し、一体的に加齢性難聴者を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 65歳以上の加齢性難聴者 (聴力レベル、所得等の要件あり) ・補助率 10分の10 (上限額3万円) <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>

【施策番号9 施策2-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>おでかけパスポート事業補助金</p> <p>[高齢者活躍支援課]</p>	<p>1億2,546万5千円</p> <p>(1億6,368万1千円) △3,821万6千円</p>	<p>高齢者の積極的な社会参加を促すため、70歳以上のおでかけパスポート所持者が安価で市内路線バス等を利用できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 運賃割引事業の負担金 ・対象者 バス事業者 アルピコ交通株式会社 長電バス株式会社 長野市公共交通活性化・再生協議会 <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>高齢者生きがいつくり講座・グループ活動育成事業</p> <p>[高齢者活躍支援課]</p>	<p>2億8,215万1千円</p> <p>(2億7,418万円) 797万1千円</p>	<p>高齢者の生きがいつくりや健康づくりを目的とした各種講座を実施するとともに、地域における福祉活動の場として提供し、高齢者福祉の向上を図る。</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>

施策番号10

施策2-2-2 地域包括ケアシステムの深化・推進

(R8年度事業費 45,183,477 千円)

【目指す状態】

高齢者が自ら介護予防・健康維持の取組を実践するとともに、介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域の中で、必要な介護を受けながら最期まで自分らしく安心して暮らしている。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体		
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
		○				○											○

アンケート指標	単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)	
			R4	R5	R6	R7	R8		
環境・体制に関する評価		%	42.9	42.3	38.8	36.8	—	—	
回答者自身の実践状況		%	54.7	52.5	55.7	53.4	—	—	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
要介護状態ではない高齢者の割合	高齢者（65歳以上）のうち、要介護認定（要介護1～5）を受けていない人の割合	%	86.8	86.8	87.1	86.9	—	—	87.1

【施策番号10 施策2-2-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】 生活支援体制整備事業 (第1層コーディネーターの増員)</p> <p>[地域包括ケア推進課]</p>	<p>6,472万円</p> <p>(5,720万6千円) 751万4千円</p>	<p>各住民自治協議会に第2層生活支援コーディネーターを配置し、生活支援サービスの充実を図る。</p> <p>地域住民と連携した効果的な地域づくりをより一層推進するため、基幹型包括支援センターに第1層コーディネーターを増員し、令和9年度に予定している地域包括支援センターへの第2層コーディネーター業務の移行を準備する。</p> <p>【分野横断「まち」-エ】</p>

【施策番号10 施策2-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
介護保険関連サービス基盤整備 補助金 [高齢者活躍支援課]	13億5,324万4千円 (12億7,747万7千円) 7,576万7千円	第10次長野市高齢者福祉計画・第9期長野市 介護保険事業計画「あんしんいきいきプラン 21」に基づき、介護保険関連サービス基盤の整 備等を実施する社会福祉法人等に補助金を交付 する。 また、介護現場の生産性向上を推進するた め、介護ロボット技術・ICTの導入に対する 補助及び介護施設等の防災・減災対策の推進に 対し、補助金を交付する。 ・事業内容 ア 地域密着型サービス等整備助成 イ 介護施設等の施設開設準備経費等助成 ウ 介護ロボット技術・ICT導入助成 エ 非常用自家発電設備設置助成 ほか ・対象者 施設整備事業者 ・補助率 ア～ウ 定額 (10分の10・上限有) エ 4分の3 (上限なし) 【分野横断「まち」-イ】
老人ホーム入所措置 [地域包括ケア推進課]	3億3,687万8千円 (3億4,193万1千円) △505万3千円	65歳以上の高齢者で、家庭環境や経済的理由 により、居宅での生活・養護が困難な人を養護 老人ホームへ入所措置し、入所者の心身の保持 と生活の安定を図る。 ・養護老人ホーム 市内2施設、県内3施設 県外1施設 ・措置人数 1,980名 (延べ人数) 【分野横断「まち」-イ】
成年後見制度利用促進事業 [地域包括ケア推進課]	2,776万2千円 (2,726万2千円) 50万円	認知症高齢者や知的・精神障害者等の判断能 力が不十分な者を法的に保護・支援する成年後 見制度の利用を促進するため、相談から申立の 支援、後見人に対する支援等一連の支援を専門 的かつ継続的に担う成年後見支援センターを運 営し、要援護者の権利擁護を図る。 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号10 施策2-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>「おひとりさま」あんしんサポート事業</p> <p>[地域包括ケア推進課]</p>	<p>2,373万円</p> <p>(2,317万3千円) 55万7千円</p>	<p>身寄りのない高齢者の身元保証や死後事務等に関する相談窓口を長野市成年後見支援センターに併設し、弁護士、司法書士、行政機関、その他の事業者等と連携して高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるよう包括的に支援する。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>在宅医療・介護連携システム</p> <p>[地域包括ケア推進課]</p>	<p>343万6千円</p> <p>(475万2千円) △131万6千円</p>	<p>市、医療機関及び介護事業者がICTを活用した情報共有システムを運用し、多職種（医師、訪問看護師、ケアマネジャー等）による円滑な支援を行うことで、高齢者の在宅療養生活を支える。</p> <p>・令和8年度利用見込 医師50名</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>総合相談支援事業</p> <p>[地域包括ケア推進課]</p>	<p>5億847万6千円</p> <p>【当初・12月補正】 (4億9,312万6千円) 1,535万円</p>	<p>高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域における関係者とのネットワークを構築し、高齢者やその家族等から受ける様々な相談に対して、地域における適切な介護や医療、福祉の機関又は制度の利用につなげる等の支援を行う。</p> <p>・総合相談業務 ・権利擁護業務 ・地域包括支援センター運営業務</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>ケアマネジャー、主任ケアマネジャー支援事業</p> <p>[地域包括ケア推進課]</p>	<p>301万1千円</p> <p>(300万円) 1万1千円</p>	<p>市内で働くケアマネジャーの資格の更新等に係る法定研修費用の負担を軽減することにより人材の確保及び定着を図る。</p> <p>・対象者 対象経費を全額負担する事業者 ・対象経費 資格取得、更新等研修受講費 ・補助率 受講費の2分の1以内 ・上限額 2万5千円</p> <p>※翌年度以降、市内事業所に勤務し、ケアプランを作成する職員の研修受講費が対象。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号10 施策2-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
地域介護予防活動支援事業 [地域包括ケア推進課]	258万円 (298万2千円) △40万2千円	住民同士の主体的な介護予防活動を推進するため、専門職等の派遣や補助金による支援を行う。 ・介護予防クラブ育成講座、活動支援 ・介護予防クラブ支援事業補助金 限度額12万円/年(4回目以降6万円/年) ・介護予防生きいき通いの場事業補助金 限度額12万6千円/年(初年度加算10万円) 【分野横断「まち」-ウ】
介護保険特別対策事業 [介護保険課]	776万4千円 (767万4千円) 9万円	生計を維持することが困難な低所得者が介護サービス等を円滑に利用できるよう、経済的負担を軽減する。 ・社会福祉法人等が行う利用者負担の軽減措置に対する助成 ・訪問介護を利用する障害者の利用者負担軽減 ・利用者負担を援護しなければ、生活保護法の「要保護者」になると認められる人への援護金支給 【分野横断「まち」-イ】
介護保険事業 [介護保険特別会計] [介護保険課]	368億6,050万円 【当初・9月補正・12月補正・3月補正】 (368億2,304万1千円) 3,745万9千円	介護保険法に基づき、介護や予防が必要な要介護者、要支援者、総合事業の事業対象者及びその家族が、安心して生活を継続していくことができるよう、必要な保険給付等を行うなど、介護保険制度の運営を行う。 【分野横断「まち」-イ】
【新規】 長野市モデル「(仮称)元気UPプログラム」 [介護保険特別会計] [地域包括ケア推進課]	804万5千円 (0円) 804万5千円	長野市モデル「(仮称)元気UPプログラム」を作成し、身体フレイル予防とともに認知機能の維持を図る。 ・プログラムの動画制作、配信 ・認知機能の低下が心配な人を対象にした教室の開催 ・認知機能の測定・相談の機会の設置 【分野横断「まち」-ウ】

【施策番号10 施策2-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
フレイル予防推進事業 (寝たきり予防推進事業) [介護保険特別会計] [地域包括ケア推進課]	810万6千円 (818万2千円) △7万6千円	フレイル予防市民ナビゲーターや関係機関等と連携した啓発運動の展開により、フレイル(虚弱)を予防し、市民の健康寿命の延伸を図る。 ・シン・長野市はつらつ体操の普及・啓発 ・市民ナビゲーターによるフレイル予防チェック&ガイドの実施、啓発 ・フレイル改善講座の実施 ・ふらっとフレイル予防体験の実施 【分野横断「まち」-ウ】
認知症地域支援・ケア向上推進事業 [介護保険特別会計] [地域包括ケア推進課]	211万3千円 (196万1千円) 15万2千円	市民への相談窓口の充実・周知を図るとともに、認知症の人や家族、ケアマネジャーからの相談に応じ、関係機関へのつなぎや連絡調整等の支援を行い、地域での支援体制の構築を図る。 ・認知症相談会の開催 ・認知症カフェの開催支援 ・チームオレンジへの展開 【分野横断「まち」-イ】
認知症初期集中支援事業 [介護保険特別会計] [地域包括ケア推進課]	1,029万1千円 【当初・12月補正】 (990万5千円) 38万6千円	認知症の人ができる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、早期診断・早期対応として医療・介護の専門職による「認知症初期集中支援チーム」を設置し、医療や介護等の関係機関の連携体制の強化、支援体制の構築を図る。 ・認知症初期集中支援チームの活動 ・認知症ケア会議の開催 【分野横断「まち」-イ】
介護予防生活支援サービス事業費 [介護保険特別会計] [地域包括ケア推進課]	8,059万3千円 【当初・12月補正】 (7,560万6千円) 498万7千円	要支援者や国の基準に該当した者に対して「介護予防ケアマネジメント(介護予防支援)」に基づく専門職、住民主体等による多様なサービスを提供し、元の生活を取り戻す支援を行う。 ・訪問型サービス ・通所型サービス ・生活支援サービス 【分野横断「まち」-ウ】

分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」

政策3 だれもが自分らしく暮らせる社会の形成

施策番号11

施策2-3-1 障害者(児)福祉の充実		(R8年度事業費 14,191,731千円)														
【目指す状態】																
障害の有無によって分け隔てられることなく、だれもが自分らしく安心して暮らしている。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境			経済			全体								
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
			○		○	○						○		○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	障害のある人が安心して暮らせるサービスや環境が整っている	%	22.8	24.3	22.4	22.6	—	—								
回答者自身の実践状況	障害のある人を見かけた時に、手助けが必要か気にかけるようにしている	%	64.5	64.6	63.9	64.3	—	—								
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)						
					R4	R5	R6	R7	R8							
一般企業の障害者雇用率 (年)	企業が雇用する常用労働者数に占める障害者の割合	%	2.28	2.39	2.47	2.56	—	—	2.53							

【施策番号11 施策2-3-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
障害者自立支援給付等事業 〔 障害福祉課 〕	98億1,947万9千円 【当初・12月補正】 (94億3,253万1千円) 3億8,694万8千円	障害者総合支援法に基づき、障害者が基本的 人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい 日常生活又は社会生活が送れるよう、必要な自 立支援給付等を行う。 ・障害者介護給付費 ・訓練等給付費 【分野横断「まち」-イ】
自立支援医療費・療養介護医療費 〔 障害福祉課 〕	3億4,515万3千円 (3億1,373万7千円) 3,141万6千円	障害者総合支援法に基づき、一定の障害の状 態にある方に対して、以下の医療費の一部を給 付することにより、心身の障害を軽減し、日常 生活の自立を図る。 ・自立支援医療費 ・療養介護医療費 ・肢体不自由児通所医療費 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号11 施策2-3-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>地域生活支援事業</p> <p>[障害福祉課]</p>	<p>3億6,498万1千円</p> <p>【当初・6月補正・12月追加・3月補正】</p> <p>3億6,350万8千円 △147万3千円</p>	<p>障害者総合支援法に基づき、障害者（児）が地域で充実した生活を過ごすための各種事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動支援 ・身体障害者訪問入浴 ・在宅障害者タイムケア ・障害児自立サポート ・日常生活用具給付 ・地域活動支援センター ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>障害者（児）福祉施設整備補助金</p> <p>[障害福祉課]</p>	<p>3億1,162万6千円</p> <p>(4,125万円) 2億7,037万6千円</p>	<p>障害福祉サービス等利用者の福祉の向上を図るため、社会福祉法人等が整備する障害者福祉施設について、補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護事業所創設 1件 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>障害理解促進事業</p> <p>[障害福祉課]</p>	<p>181万2千円</p> <p>(186万8千円) △5万6千円</p>	<p>障害に対する理解を深め、障害者の人権を守るため、市民や事業者に対して啓発活動の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者週間促進・障害理解特別企画展開催 ・企業懇談会開催 ・障害者にやさしいお店登録制度 ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>障害者（児）福祉施設改修</p> <p>[障害福祉課]</p>	<p>4,576万5千円</p> <p>(1億4,928万5千円) △1億352万円</p>	<p>利用者の福祉の向上を図るため、市有障害者施設の改修、維持修繕工事等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者施設の改修 障害者福祉センター（空調設備） ・障害者施設の維持修繕工事 ほたるの里 （強度行動障害を有する方の受入体制の整備） ハーモニー桃の郷（濾過タンク改修） <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号11 施策2-3-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>障害者地域生活相談支援事業</p> <p>[障害福祉課]</p>	<p>9,776万7千円</p> <p>(9,791万8千円) △15万1千円</p>	<p>障害者総合支援法に基づく基幹相談支援センターとして再編した相談支援体制により、障害者(児)の地域生活を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者相談支援センター事業 ・発達相談支援センター事業 ・障害者権利擁護サポート事業 ・地域移行コーディネート事業 ・医療的ケア児コーディネート事業 ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>聴覚障害者支援事業</p> <p>[障害福祉課]</p>	<p>132万2千円</p> <p>(193万円) △60万8千円</p>	<p>聴覚障害者のための意思疎通の選択肢を増やし、窓口サービスの質の向上を図るとともに、障害者への情報保障と合理的配慮の提供を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイム字幕表示システム ・手話言語条例普及啓発 啓発リーフレットの作成 手話出前講座の講師・通訳者派遣事業 ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>障害児自立支援給付等事業</p> <p>[障害福祉課]</p>	<p>23億8,234万7千円</p> <p>(22億2,298万4千円) 1億5,936万3千円</p>	<p>児童福祉法に基づき、障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活が送れるよう、必要な自立支援給付等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児通所給付費 <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>障害者スポーツ振興補助金</p> <p>[スポーツ課]</p>	<p>1,015万5千円</p> <p>(948万8千円) 66万7千円</p>	<p>障害者のスポーツ参加への機会拡大と障害者スポーツに対する理解を促進するため、関連する大会やイベント等の開催に負担金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野車いすマラソン大会負担金 ・長野市障害者スポーツ協会負担金 ・パラスポーツ振興事業負担金 <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>

施策番号12

施策2-3-2 認め合い、支え合い、活かし合う地域社会の実現															(R8年度事業費 564,364千円)		
【目指す状態】 市民一人ひとりが、地域の中で互いに認め合い、支え合い、活かし合いながら、安心して自分らしくいきいきと暮らしている。																	
【SDGsとの関連】																	
社会					環境					経済					全体		
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
		○				○									○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
環境・体制に関する評価	ご近所において、支え合い、助け合える人間関係が築かれている	%	42.8	41.3	40.8	40.8	-	-									
回答者自身の実践状況	ご近所同士で交流をし、困った時にお互いに助け合える関係を築こうとしている	%	57.6	59.6	58.4	58.1	-	-									
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
地区地域福祉活動計画等に基づき地域福祉活動に取り組んでいる地区数	地区地域福祉活動計画の進捗状況の把握や計画の検証・見直しに取り組んでいる地区数	地区	32	32	32	32	-	-	32								

【施策番号12 施策2-3-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【拡大】 民生・児童委員協議会活動交付金 (委員活動費の増額) [福祉政策課]	1億3,436万2千円 (1億337万1千円) 3,099万1千円	民生委員・児童委員、主任児童委員に係る費用負担 (民生委員法第26条・第29条) ・市内37の地区民生委員児童委員協議会への交付金 (篠ノ井地区の協議会数は6) ・委員個人に対する交付金 (活動費年額) 129,000円 (地区会長は148,800円) ・事務局 (市社協) への運営費交付金 【分野横断「まち」-イ】
地域福祉推進事業 [福祉政策課]	946万3千円 (368万7千円) 577万6千円	第四次長野市地域福祉計画に基づく事業の推進とともに、事業の進行、効果について必要な管理と見直しを行い、効果的・効率的な事業実施を図る。また、第五次長野市地域福祉計画を策定する。 【分野横断「まち」-エ】

【施策番号12 施策2-3-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
地域福祉推進事業補助金 [福祉政策課]	2,800万円 (2,688万円) 112万円	地域の特性に応じた地域福祉推進基盤づくりを進めるため、住民自治協議会が地域福祉ワーカー兼第2層生活支援コーディネーターを設置するための経費の一部を補助する。 ・補助率10分の10以内 ・補助限度額 1地区(更北・篠ノ井を除く) 250万円 更北・篠ノ井地区 500万円 ※福祉政策課、地域包括ケア推進課(生活支援体制整備事業)で負担 【分野横断「まち」-エ】
ひきこもり支援事業 [福祉政策課]	1,498万3千円 (1,466万7千円) 31万6千円	自立相談支援機関であるまいさぼ長野市においてアウトリーチ等の充実を行い、ひきこもり等で社会参加に向けた支援を必要とする方に、より丁寧な支援を強化するため、アウトリーチ支援員を配置する。 ・アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業アウトリーチ支援員 2人 【分野横断「まち」-ウ】
重層的支援体制整備事業 [福祉政策課]	2,959万6千円 (3,139万8千円) △180万2千円	既存の相談体制や支援体制を活かしつつ、「相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施し、複雑化・複合化した課題や、制度の狭間となる課題に対する包括的な支援体制を整備する。 ・多機関協働事業 相談支援包括化推進員 2人 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業及び参加支援事業 支援員 1人 【分野横断「まち」-イ】
地域たすけあい事業補助金 [地域包括ケア推進課]	2,278万円 (1,993万6千円) 284万4千円	市社会福祉協議会及び住民自治協議会が実施する地域たすけあい事業について、補助金を交付し、地域福祉の向上を図る。 ・本部人件費補助(市社協) 補助率 10分の10 ・福祉自動車購入補助(住自協) 補助率 10分の10 上限額 普通車300万円、軽自動車200万円 【分野横断「まち」-エ】

施策番号13

施策2-3-3 生活の安定と自立への支援

(R8年度事業費 6,485,980 千円)

【目指す状態】

だれもが幾重にもはりめぐらされたセーフティネットに守られ、その状況に応じて可能な限り自立し、困窮することなく安定した生活を送っている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
○					○	○										○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	生活に困った時に相談できる体制が整っている	%	24.7	23.8	24.7	23.7	—	—	
回答者自身の実践状況	(設定なし)	—	—	—	—	—	—	—	—

統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
「まいさぼ長野市」の支援により就労した人の割合	「まいさぼ長野市」の利用者における、就労支援を必要とする人のうち、支援により実際に就労した人の割合	%	67.0	50.9	55.9	42.4	—	—	62.1

【施策番号13 施策2-3-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
法定扶助 〔生活支援課〕	56億313万3千円 (53億7,086万2千円) 2億3,227万1千円	生活保護法に基づき、生活保護受給者に対し必要な保護を行い、生活の安定を図るとともに自立を助長する。 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号13 施策2-3-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
生活支援給付 〔生活支援課〕	8,432万5千円 (7,711万3千円) 721万2千円	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等に生活支援費を給付する。 また、特定中国残留邦人等の死亡後に支援給付を受ける権利を有する特定配偶者に配偶者支援金を給付する。 【分野横断「まち」-イ】
生活困窮者自立支援事業 (生活困窮者学習支援事業を除く) 〔生活支援課〕	6,721万2千円 (6,813万3千円) △92万1千円	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対する自立相談支援事業等を実施する。 ・長野市生活就労支援センター（まいさぼ長野市）における相談支援 ほか 【分野横断「まち」-イ】
生活困窮者学習支援事業 〔生活支援課〕	506万円 (559万円) △53万円	生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護世帯及び生活困窮世帯の児童・生徒を対象に、学習の場所・機会を提供し、基礎学力の向上、高等学校への進学等のための学習支援、進学支援等を行うことで子どもの将来の社会的自立を促し、貧困の連鎖を防止する。 【分野横断「まち」-ウ】

【施策番号14 施策2-4-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
生活習慣病予防対策事業 [健康課]	1,452万円 (1,573万1千円) △121万1千円	健康寿命延伸へ向けた生活習慣病予防対策を推進する。 ・ながの健やかプラン21(第二次)の推進 ・生活習慣病重症化予防訪問保健指導 ・集団健康教育、総合健康相談 ・青年期糖尿病予防講座(血液検査)ほか 【分野横断「まち」-ウ】
栄養・食育事業 [健康課]	1,185万9千円 (1,085万円) 100万9千円	子どもの頃からの健康づくりと生活習慣病の発症・重症化予防のため、乳幼児健康教室、訪問栄養指導等における栄養相談を実施する。 【分野横断「まち」-ウ】
歯周疾患検診事業 [健康課]	1,201万1千円 (977万円) 224万1千円	周病の予防と早期発見・早期治療を促し、歯と口腔の健康を保持・増進するため、歯周疾患検診を実施する。 ・対象者 20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の節目年齢の人 ・受診者負担 500円(ただし、70歳、市民税非課税世帯、生活保護受給者、特定中国残留邦人支援金受給者は無料) 【分野横断「まち」-ウ】
がん検診事業 [健康課]	2億5,756万3千円 (2億4,735万8千円) 1,020万5千円	がんの早期発見と早期治療を促しがんによる死亡率を減少させるため、各種がん検診を実施する。 ・対象者 胃がん検診(40歳以上) 肺がん検診(40歳以上) 大腸がん検診(40歳以上) 子宮頸がん検診(20歳以上女性) 乳がん検診(30歳以上女性) 前立腺がん検診(50~74歳男性) 【分野横断「まち」-ウ】

【施策番号14 施策2-4-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>がん患者へのアピアランスケア 助成事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>354万3千円</p> <p>(354万3千円) 0円</p>	<p>がん治療やその副作用により外見の変化が生じたがん患者に対し、補整具等の購入費の2分の1(限度額2万円)を助成する。</p> <p>対象補整具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭髪補整具 ウィッグ・装着用ネット・毛付き帽子 ・乳房補整具 補整パッド・補整下着・専用入浴着 ・人工乳房 ・その他 エピテーゼ(欠損部位補完人工物) <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>

施策番号15

施策2-4-2 保健衛生の充実 (R8年度事業費 2,556,910 千円)

【目指す状態】

感染症の流行に備えた体制が整備され、地域に密着した専門性の高い保健衛生事業の提供により、だれもが健やかで安心・安全に暮らしている。

【SDGsとの関連】

社会							環境				経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
		○				○	○									○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	不安やストレスを感じた時に相談できる体制が整っている	%	18.4	18.0	16.9	18.2	-	-	
回答者自身の実践状況	不安やストレスを一人で抱え込まないようにしている	%	68.4	69.5	68.8	70.2	-	-	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
自殺率 (年)	人口10万人当たりの自殺率	-	15.2	16.7	16.3	16.1	-	-	12.9以下

【施策番号15 施策2-4-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>保健所長寿命化改修事業</p> <p>[保健所総務課]</p>	<p>3億576万5千円</p> <p>(0円)</p> <p>3億576万5千円</p>	<p>長野市保健所の運営が円滑に行えるようにするため、保健所庁舎及び設備の維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中規模改修工事 ・受変電設備更新工事 <p>【分野横断「まち」-ウ】 【長寿命化】</p>
<p>【新規】</p> <p>公認心理師による相談支援事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>483万3千円</p> <p>(0円)</p> <p>483万3千円</p>	<p>支援を要する人の心理状態の観察・分析や心理教育等を業とする公認心理師を配置し、A Y A世代の当事者・家族等の相談支援を担う。また、公認心理師は、「A Y A世代のメンタルヘルス対策チーム」会議を開催する主担当となる。</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>

【施策番号15 施策2-4-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>こころのセルフケア普及事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>2万2千円</p> <p>(0円)</p> <p>2万2千円</p>	<p>職域を含めて20代30代のメンタルヘルスを推進するため、支援者向けのセルフケアスキルに関する研修会を開催し、研修受講者(支援者)が個別相談や集団教育において、伝達できるようになることを目指す。</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>【新規】</p> <p>A Y A世代のメンタルヘルス対策チーム</p> <p>[健康課]</p>	<p>23万4千円</p> <p>(0円)</p> <p>23万4千円</p>	<p>精神科医、小児科医、産婦人科医及び保健所担当スタッフ等で構成される「A Y A世代のメンタルヘルス対策チーム」を置き、公認心理師が把握した事案について、チーム会議で検討し、結果を支援者に助言する。また、事例検討会を開催する。</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>【新規】</p> <p>R S ウイルスワクチン接種事業</p> <p>[健康課]</p>	<p>5,791万9千円</p> <p>(0円)</p> <p>5,791万9千円</p>	<p>乳幼児のR S ウイルス感染による下気道疾患を予防するため、胎内にいる間にR S ウイルスへの抗体を獲得できるよう、妊娠28週から36週までの妊婦へワクチン接種を実施する。</p> <p>※R S ウイルスワクチン 母体で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行する母子免疫ワクチン</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>【拡大】</p> <p>ゲートキーパー養成講座事業 (高校生向け講座新規開催)</p> <p>[健康課]</p>	<p>24万円</p> <p>(20万5千円)</p> <p>3万5千円</p>	<p>一般市民、学生、企業と対象者を分けてゲートキーパー講座を開催してきたが、高校生のメンタルヘルスに対する関心を高めるため、「高校生向けのゲートキーパー養成講座」を新規にピアサポーターの大学生とともに運営・開催する。</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>

【施策番号15 施策2-4-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
自殺対策強化事業 〔健康課〕	252万4千円 (264万1千円) △11万7千円	自殺者数の減少を図るため、対面相談事業の充実や世代別の自殺対策を進める。 ・自殺対策推進ネットワーク会議の開催 ・中学生対象に「SOSの出し方教育」の実施 ・総合相談会、精神科医相談の開催 ・保健・福祉・教育関係者対象研修会の実施 ・世代別リーフレットの作成・配布 ・自殺対策行動計画の推進 ほか 【分野横断「まち」-ウ】
精神保健相談事業 〔健康課〕	565万7千円 (538万7千円) 27万円	精神保健に関する相談に対し、専門職を配置して相談支援を行う。 ・精神保健相談員の配置 ・面接、電話相談 ひきこもり支援事業 ・ひきこもり家族会の開催(1回/月) ・ひきこもり家族教室の開催(6回2シリーズ) ・ひきこもりの理解と支援のための講演会(1回/年) 【分野横断「まち」-ウ】
予防接種事業 (RSウイルスワクチンを除く) 〔健康課〕	16億3,056万6千円 (18億5,978万2千円) △2億2,921万6千円	伝染の恐れのある疾病及び蔓延を防止するため、A類疾病・B類疾病の定期予防接種を実施する。 ・A類疾病 集団予防に重点 ・B類疾病 個人予防に重点
猫繁殖制限助成事業 〔食品生活衛生課〕	1,296万円 (1,307万円) △11万円	猫の繁殖制限手術の実施を推進し、野良猫増加の防止並びに引取頭数の減少を図ることで、市民の生活環境の保全並びに望まれずに生まれてくる不幸な猫及び殺処分数の減少を図る。 ・対象 飼育する猫 飼い主のいない猫・譲渡予定の猫 ・助成額 飼育する猫 不妊 2,500円 去勢 1,500円 飼い主のいない猫・譲渡予定の猫 不妊13,000円 去勢10,000円 【分野横断「まち」-エ】

【施策番号15 施策2-4-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
食品衛生検査事業 [環境衛生試験所]	1,535万9千円 (1,521万6千円) 14万3千円	市内に流通する食品の添加物・アレルギー物質、農産物の残留農薬、山菜・キノコ等の自然毒、乳幼児用衣類の有害物質等を検査する。 【分野横断「まち」-ウ】
保健衛生検査事業 [環境衛生試験所]	3,968万4千円 (3,235万7千円) 732万7千円	インフルエンザ等の急性呼吸器感染症、食中毒の原因微生物、エイズ・性感染症、食品・河川等の微生物等を検査する。また、新型コロナウイルスのゲノム解析を行う。 【分野横断「まち」-ウ】

施策番号16

施策2-4-3 地域医療体制の充実 (R8年度事業費 54,004,674 千円)

【目指す状態】

だれもが必要とする時に、適切な医療サービスを受けている。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済			全体			
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
		○				○											○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	必要な医療サービスを受けられる体制が整っている	%	61.3	60.6	59.2	59.0	-	-	↗
回答者自身の実践状況	かかりつけ医がいる	%	73.9	73.5	74.6	76.9	-	-	↘
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
健康寿命 (年) (再掲：施策番号14)	介護保険の要介護認定者数等を用いて算定した、日常生活動作が自立している期間の平均	年	男81.1 女84.8	(R3) 男81.4 女85.0	(R4) 男81.5 女85.5	(R5) 男82.1 女85.4	-	-	平均自立期間の延伸

【施策番号16 施策2-4-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>福祉医療費給付 (精神障害者入院医療費拡大)</p> <p>[福祉政策課]</p>	<p>30億5,428万3千円</p> <p>(29億8,749万9千円) 6,678万4千円</p>	<p>子ども、障害者、ひとり親家庭を対象に、健康の保持と生活の安定を目的に福祉医療費を給付する。</p> <p>令和8年8月診療分から、精神障害者(1・2級)の入院医療費を新たに給付対象として拡大し、負担軽減を図る。</p> <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>救急医療提供体制整備事業</p> <p>[医療連携推進課]</p>	<p>9,986万6千円</p> <p>(1億96万円) △109万4千円</p>	<p>市民に救急医療を提供するために、急病センター事業の委託、在宅当番医制・歯科急患医療事業・病院群輪番制病院への補助等を実施する。</p> <p>・救急医療提供体制 長野市民病院・医師会 急病センター 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院・医師会 急病センター 厚生連長野松代総合病院急病センター 在宅当番医 (医科・歯科) 病院群輪番制病院 (長野医療圏7病院)</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号16 施策2-4-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
看護専門学校運営費補助金 [医療連携推進課]	2,787万4千円 (2,745万4千円) 42万円	新規看護師等の養成促進を図るため、長野看護専門学校の運営事業に係る経費及び学生確保を目的とした教育環境向上に係る経費に対して補助金を交付する。 ・看護専門学校運営費補助金 補助金額 1,787万4千円 補助基準 県前年度補助金の36パーセント ・看護学生確保対策事業補助金 補助金額 1,000万円 補助率 2分の1 【分野横断「まち」-イ】
中山間地域医療連携事業補助金 [医療連携推進課]	1,000万円 (1,000万円) 0円	中山間地における医療体制を安定的に確保するため、国保診療所への医師派遣に関する協定を公的病院と締結し、病院の財政事情に応じて補助金を交付することにより、平時から医師派遣が可能な体制を構築する。 ・対象経費 医師派遣体制整備に要する経費 ・補助金額 10,000千円 ・補助率 2分の1 【分野横断「まち」-イ】
市民病院運営費負担金 [医療連携推進課]	10億556万5千円 (8億2,635万7千円) 1億7,920万8千円	地方独立行政法人法の規定に基づき、地方独立行政法人長野市民病院の事業の経費の一部を負担する。 ・負担する経費の内容 「地方公営企業繰出金について」 (総務省通知) に準ずる。 【分野横断「まち」-イ】
国民健康保険事業 [国民健康保険特別会計(事業勘定)] [国保・高齢者医療課]	329億9,500万円 (325億1,890万円) 4億7,610万円	国民健康保険法に基づき、被保険者の疾病、負傷、出産、死亡に関し必要な保険給付を行う。 国民健康保険事業の安定的運営のため、特定健診、特定保健指導により生活習慣病を予防し、医療費の適正化を図るとともに、保険料の収納率向上に努める。 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号16 施策2-4-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
国民健康保険直営診療所運営事業 [国民健康保険特別会計(直営勘定)] [医療連携推進課]	5億1,030万円 (5億2,880万円) △1,850万円	中山間地域の医療の確保を図るため、国民健康保険法、地方自治法及び長野市国民健康保険診療所設置条例に基づき市が設置している国民健康保険直営診療所の管理・運営を行う。 ・診療所6施設 信里(歯科併設)、信更(歯科併設)、戸隠(歯科併設)、鬼無里、大岡、中条 ・歯科診療所2施設 鬼無里歯科、大岡歯科 【分野横断「まち」-イ】
市民病院貸付事業 [病院事業債管理特別会計] [医療連携推進課]	3億360万円 (3億830万円) △470万円	地方独立行政法人長野市民病院が行う病院施設及び機器整備事業に要する経費について、地方独立行政法人法の規定に基づき、設立団体である市が地方債を借入れ、法人に長期貸付を行う。 ・対象事業 高度医療機器更新事業 【分野横断「まち」-イ】

分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」

政策5 人権を尊ぶ明るい社会の形成

施策番号17

施策2-5-1 人権尊重社会の実現		(R8年度事業費	79,484 千円)													
【目指す状態】																
市民一人ひとりが、生涯にわたり自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、人権を尊重している。																
【SDGsとの関連】																
社会							環境					経済			全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
○			○	○	○	○						○		○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	互いの個性や立場を尊重し合える地域である	%	34.7	32.6	34.1	32.7	—	—								
回答者自身の実践状況	人権問題について理解を深めようとしている	%	58.3	58.4	58.2	56.9	—	—								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
人権教育・啓発研修会参加者の満足度	指導主事が講師を務める人権教育・啓発研修会の参加者のうち、研修が「とてもよい」「よい」と回答した人の割合	%	83.3 (R元)	83.1	90.0	87.4	—	—	92.0							

【施策番号17 施策2-5-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
人権教育啓発事業 〔 人権・男女共同参画課 〕	2,136万7千円 (2,160万1千円) △23万4千円	<p>すべての人の人権が尊重され、心豊かな生活を送ることができる明るく住みよい社会の実現を目指し、家庭・地域・学校、企業などと連携を図りながら、教育・啓発事業を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域・企業での人権教育研修会開催等支援 ・啓発資料の作成・配布、DVDの購入・貸出 ・TV・ラジオ啓発番組制作・放送 ・人権啓発ポスター・標語コンクール ほか <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>

施策番号18

施策2-5-2 男女共同参画社会の実現 (R8年度事業費 69,347 千円)

【目指す状態】

男女が社会の対等な構成員として個性と能力を十分に発揮し、自らの意思により社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保されている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
○			○	○	○	○											○

アンケート指標	単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)	
			R4	R5	R6	R7	R8		
環境・体制に関する評価		%	23.5	24.5	23.0	22.6	-	-	
回答者自身の実践状況		%	51.3	56.3	55.8	54.5	-	-	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
地域の方針決定の場への女性の参画度	住民自治協議会における、議決権のある役員への女性の参画率	%	17.5	15.8	16.6	17.5	-	-	30.0

【施策番号18 施策2-5-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
男女共同参画推進活動事業 〔 人権・男女共同参画課 〕	1,201万1千円 (1,059万8千円) 141万3千円	第五次男女共同参画基本計画に基づき、男女が互いにその人権を尊重し合い、責任も分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現と、あらゆる分野における女性の活躍推進を図る。 ・女性活躍支援事業 ・男女共同参画に関する市民意識と実態調査 ・女性のための地域活動セミナー ほか 【分野横断「しごと」-オ】
男女共同参画センター運営事業 〔 人権・男女共同参画課 〕	814万1千円 (789万3千円) 24万8千円	女性の自立と男女共同参画社会実現を図るため、「長野市男女共同参画センター」において家族、パートナー、職場等における人間関係、DVや様々なハラスメント等に直面する女性のための相談を実施する。 ・女性のための相談事業 女性弁護士による法律相談 相談員による電話・面接相談 【分野横断「しごと」-オ】

分野3 人と自然が共生するまち「ながの」(環境分野)

政策1 環境に負荷をかけない持続可能な社会の形成

施策1 脱炭素社会の構築

施策番号19

施策2 循環型社会の実現

施策番号20

政策2 自然と調和した心地よい暮らしづくりの推進

施策1 豊かな自然環境の保全

施策番号21

施策2 良好で快適な環境の保全と創造

施策番号22

分野3 人と自然が共生するまち「ながの」

政策1 環境に負荷をかけない持続可能な社会の形成

施策番号19

施策3-1-1 脱炭素社会の実現		(R8年度事業費	24,822 千円)													
【目指す状態】																
温室効果ガスの排出削減を意識した日常生活や事業活動が営まれ、排出量が年々減少しているとともに、一定程度上昇する気温の影響など、気候の変化による被害を回避、軽減している。(緩和策+適応策)																
【SDGsとの関連】																
社会			環境				経済			全体						
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○		○	○		○		○	○	○	○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	身のまわりにおいて、太陽光利用や節電、自動車利用を控えるなど、温室効果ガスの発生を抑える取組が日常的に行われている	%	22.9	22.5	22.6	22.0	—	—								
環境・体制に関する評価	日常生活において、災害における防災・減災対策や熱中症予防など、温暖化に伴う影響に備えた取組が行われている	%	48.0	34.4	29.0	29.7	—	—								
回答者自身の実践状況	太陽光利用や節電、自動車利用を控えるなど、温室効果ガスの発生を抑える暮らしをしている	%	40.2	41.1	42.8	40.4	—	—								
回答者自身の実践状況	災害に対する備え(防災グッズ・バザードマップの確認)や熱中症対策など、温暖化の影響への対応を心掛けた暮らしをしている	%	76.0	60.1	59.1	60.2	—	—								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
温室効果ガス排出量	各種統計資料の電力使用量や自動車登録台数などのデータを用いて算出した市民一人当たりの年間温室効果ガス排出量	kg-CO ₂	5,476 (H30)	5,139 (R1)	4,850 (R2)	4,957 (R3)	—	—	4,251 以下							
再生可能エネルギーによる電力自給率(発電設備容量)	発電設備容量(①水力・小水力+②太陽光+③バイオマス)／最大電力需要量	%	56.4	57.9 (R3)	62.5 (R4)	63.9 (R5)	—	—	70.0							
バイオマス発電量	市内バイオマス発電施設による年間発電量	MWh	65,821	63,782	62,614	51,199	—	—	84,500							

【施策番号19 施策3-1-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>市有施設PPA事業</p> <p>〔環境保全温暖化対策課〕</p>	<p>580万円</p> <p>(0円)</p> <p>580万円</p>	<p>ながのスマートパワー(株) (NSP) と連携し、学校施設に太陽光発電設備を設置する。太陽光発電設備の設置・維持管理をNSPが行い、発電した電力を市が購入する「PPA方式」を採用し、自家消費を除いた余剰電力はNSPを介して他の学校施設へ供給する。</p> <p>【分野横断「まち」-オ】</p>
<p>環境基本計画策定事業</p> <p>〔環境保全温暖化対策課〕</p>	<p>1,047万6千円</p> <p>(1,041万円)</p> <p>6万6千円</p>	<p>長野市環境基本条例に基づき、市長の諮問に応じて環境の保全及び創造に関する事項について、長野市環境審議会において調査及び審議するほか、環境施策の基本的な方針を示す環境基本計画について、令和9年度から令和13年度までの次期計画の策定作業を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第四次長野市環境基本計画策定 ・長野市環境審議会の運営 (4回/年) <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>温暖化防止企画・調査事業</p> <p>〔環境保全温暖化対策課〕</p>	<p>697万4千円</p> <p>(725万8千円)</p> <p>△28万4千円</p>	<p>脱炭素社会の構築を目指し、長野圏域連携中枢都市圏構想に基づく連携事業を実施するほか、再生可能エネルギーの導入拡大、省エネルギーの普及等に関する調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果樹剪定枝・薪ストーブ活用推進事業 ・庁用車電気自動車導入モデル事業 ・奥裾花自然園再生可能エネルギー活用事業 ・自治体新電力会社の運営 <p>【分野横断「まち」-オ】</p>
<p>小水力発電事業</p> <p>〔環境保全温暖化対策課〕</p>	<p>75万9千円</p> <p>(74万5千円)</p> <p>1万4千円</p>	<p>再生可能エネルギーの利用を進めるため、大岡浅刈小水力発電所の維持管理を行い、大岡小・中学校の電源を確保するとともに、施設見学等環境学習への活用を図る。</p> <p>【分野横断「まち」-オ】</p>

【施策番号19 施策3-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>電気自動車（EV）充電設備設置モデル事業</p> <p>〔 環境保全温暖化対策課 〕</p>	<p>188万3千円</p> <p>(180万6千円) 7万7千円</p>	<p>電気自動車（EV）をはじめとする次世代自動車及び充電インフラの普及促進を図るため、市有施設へのEV充電器の整備及び維持管理を行う。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>温室効果ガス排出量見える化・削減支援補助金</p> <p>〔 環境保全温暖化対策課 〕</p>	<p>265万円</p> <p>(403万5千円) △138万5千円</p>	<p>市内事業者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量削減に向けた取組を支援するため、二酸化炭素排出量算定クラウドサービス利用料に対し助成を行う。</p> <p>・対象者及び補助率 令和6年度以降利用開始企業 3分の1（上限額5万円）</p> <p>【分野横断「まち」-エ】</p>

施策番号20

施策3-1-2 循環型社会の実現

(R8年度事業費

5,350,782 千円)

【目指す状態】

市民や事業者がごみの発生抑制に積極的に取り組み、排出量が年々減少している。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済			全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○	○			○			○	○	○	○

アンケート指標	単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)	
			R4	R5	R6	R7	R8		
環境・体制に関する評価		44.1	45.4	44.4	43.3	-	-		
回答者自身の実践状況	身のまわりにおいて、ごみの発生を減らす取組が日常的に行われている	%	85.2	88.2	86.1	86.7	-	-	
	マイボトルを携帯したり、ストローやスプーンをもらわないなど使い捨てプラスチックの削減に取り組んでいる	%	76.0	77.5	75.5	76.9	-	-	
	ごみの分別を徹底している	%	93.7	94.9	94.0	95.8	-	-	
統計指標	内容	単位	基準値 (H30)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
事業所からのごみ排出量	事業所からのごみ排出量 (産業廃棄物を除く)	t	40,898	38,986	37,886	38,719	-	-	40,004 以下
ごみ総排出量	市民一人一日当たりのごみ排出量	g	926	891	854	849	-	-	881 以下

【施策番号20 施策3-1-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>資源プラスチック分別収集事業 (資源プラスチック及び充電式電池等)</p> <p>[生活環境課]</p> <p>[生活環境課 資源再生センター]</p>	<p>8,576万5千円</p> <p>(1,246万3千円) 7,330万2千円</p>	<p>令和8年4月から、これまでのプラスチック製容器包装に加えて、新たにプラスチック使用製品廃棄物を対象とした資源プラスチックの分別収集を全市域で開始する。 また、充電式電池類の分別収集も併せて開始する。</p> <p>生活環境課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集業務安全対策 ・分別方法を案内するチラシ、ポスター等による周知啓発活動の実施 <p>資源再生センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源プラスチック及び充電式電池類の再資源化 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号20 施策3-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>衛生センター改修事業</p> <p>[生活環境課 衛生センター]</p>	<p>7,571万8千円</p> <p>(1億7,161万6千円) △9,589万8千円</p>	<p>し尿や浄化槽汚泥の安全で効率的な処理のため、機器の計画的な更新や整備、及び施設改修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機器整備工事 老朽化した機器の更新と、継続使用する機器の定期整備を行う。 ・浄化槽汚泥受入槽外防食改修工事 コンクリートを保護する防食塗装が経年劣化により剥がれているため改修を行う。 <p>【分野横断「まち」-イ】 【長寿命化】</p>
<p>産業廃棄物処理監視指導事業</p> <p>[廃棄物対策課]</p>	<p>1,060万4千円</p> <p>(1,146万7千円) △86万3千円</p>	<p>産業廃棄物の適正処理のため、許可申請の審査、廃棄物処理業者及び排出事業者への立入検査を実施する。PCB廃棄物の期間内適正処分に向けた対策を行う。また、廃棄物処理施設周辺の水質調査や焼却施設の排ガス等のダイオキシン類濃度の測定を行う。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>生ごみ減量啓発事業</p> <p>[生活環境課]</p>	<p>650万7千円</p> <p>(632万1千円) 18万6千円</p>	<p>可燃ごみの約4割を占める生ごみの減量を推進するため、家庭における生ごみの堆肥化を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ自家処理講座の開催 ・生ごみ減量アドバイザー研修、派遣 ・生ごみ減量アドバイザー養成講座 ・生ごみ自家処理機器の購入費補助金の交付 ・生ごみ堆肥の各種PR活動 ・生ごみ堆肥を活用する講座 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>資源回収報奨金</p> <p>[生活環境課]</p>	<p>3,911万2千円</p> <p>(4,196万4千円) △285万2千円</p>	<p>ごみの減量、再資源化を推進し、資源物の排出機会の増加を図るため、再生利用可能な資源物(古紙類、ビン類、缶類及び布類)の回収を行った団体に対し、報奨金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1kg当たり 6円 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号20 施策3-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>長野広域連合負担金</p> <p>[生活環境課]</p>	<p>23億5,372万9千円</p> <p>(21億7,543万4千円) 1億7,829万5千円</p>	<p>長野広域連合が整備した焼却施設「ながの環境エネルギーセンター」(長野市)、「ちくま環境エネルギーセンター」(千曲市)、最終処分場「エコパーク須坂」(須坂市)に係る管理運営費等に要する経費を負担する。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>ごみ分別等啓発・指導事業</p> <p>[生活環境課]</p>	<p>3,452万4千円</p> <p>(3,206万5千円) 245万9千円</p>	<p>市民及び事業所に対して、ごみの減量・分別の徹底を指導啓発する。 住民説明会の開催や出前講座、チラシの配布など、ごみ・資源物に関する情報発信を行う。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>ごみ収集運搬事業</p> <p>[生活環境課]</p>	<p>12億6,023万円</p> <p>(12億5,429万5千円) 593万5千円</p>	<p>集積所へ排出されたごみ及び資源物を適正かつ円滑に収集し処理施設へ運搬する。 「サンデーリサイクル」として、日曜日にスーパー等の駐車場で資源物(ビン・缶・ペットボトル・紙・蛍光灯・廃食用油等)の拠点回収や収集した剪定枝葉等について、資源化処理を行い、リサイクルを推進する。</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>資源化施設改修事業</p> <p>[生活環境課 資源再生センター]</p>	<p>1億4,960万円</p> <p>(4億3,085万8千円) △2億8,125万8千円</p>	<p>不燃ごみ、資源物の安全で効率的な処理や資源化を進めるため、設備の計画的な修繕及び更新を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック圧縮梱包機オーバーホール工事 ・資源化施設ごみクレーン整備工事 ・資源化施設オーバーホール工事 ・資源化施設選別シュート外整備工事 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号20 施策3-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
し尿収集運搬事業 [生活環境課]	2億8,053万8千円 【債務負担行為】 令和12年度まで 1億6,736千円 (2億3,772万4千円) 4,281万4千円	し尿(全市)及び浄化槽汚泥(一部地区)の収集運搬業務並びにし尿処理手数料徴収事務等を委託し、し尿の適正処理を行う。 ・し尿等収集運搬業務委託 ・し尿処理手数料システムの管理 ・し尿処理手数料徴収事務委託 ・合併処理浄化槽汚泥処理業務委託 【分野横断「まち」-イ】

分野3 人と自然が共生するまち「ながの」

政策2 自然と調和した心地よい暮らしづくりの推進

施策番号21

施策3-2-1 豊かな自然環境の保全		(R8年度事業費 7,793 千円)														
【目指す状態】																
豊かな自然環境や生物多様性が保たれ、自然と触れ合うことができる。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境				経済				全体						
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
			○			○	○			○	○			○	○	○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	豊かな自然環境が保たれている	%	70.4	71.6	70.9	69.9	—	—	➡							
回答者自身の実践状況	自然について学び触れ合うなど、自然環境保全を意識した暮らしをしている	%	51.7	52.5	52.1	48.9	—	—	➡							
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境学習会参加者数	市及び各団体が主催する環境学習会の参加者数	人	2,638	2,094	2,145	3,912	—	—	5,500							

【施策番号21 施策3-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
環境教育事業 〔 環境保全温暖化対策課 〕	170万3千円 (353万6千円) △183万3千円	市民一人一人が、環境について理解を深め、環境保全活動に積極的に取り組むことができるような機会を提供するため、環境イベント及び研修の開催や環境学習コーナーの運営を行う。 【分野横断「ひと」-ク】

【施策番号21 施策3-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
自然環境保全事業 [環境保全温暖化対策課]	190万4千円 (464万3千円) △273万9千円	優れた自然環境を保全するため、動植物の生息・生育環境、森林などの調査を継続的に実施するとともに、自然環境に親しめる場と機会の創造を図る。 【分野横断「まち」-イ】

施策番号22

施策3-2-2 良好で快適な生活環境の保全と創造 (R8年度事業費 108,847 千円)

【目指す状態】

良好な生活環境が美しく保たれている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
		○				○	○			○				○	○	○

アンケート指標	単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)	
			R4	R5	R6	R7	R8		
環境・体制に関する評価		%	71.8	73.3	74.4	74.0	—	—	⇒
回答者自身の実践状況		%	47.5	46.7	47.2	45.7	—	—	⇒
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
ポイ捨て等ごみ回収量	地区環境美化活動における参加者一人当たりのごみ回収量	g	470	322	346	331	—	—	300 以下

【施策番号22 施策3-2-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
側溝土砂清掃事業 〔 環境保全温暖化対策課 〕	2,683万円 (2,725万7千円) △42万7千円	各地区で実施される側溝等清掃で搬出された土砂の収集運搬・処理を行い、市民の環境美化意識の高揚を図るとともに、自主的な生活環境の保持及び向上を図る。 【分野横断「まち」-イ】
環境汚染対策事業 〔 環境保全温暖化対策課 〕	2,996万4千円 (2,831万1千円) 165万3千円	大気、水質等環境汚染の実態調査を行い、事業所等の排出源を監視するとともに、改善又は防止の措置を指導する。 ・有害大気汚染物質測定 ・ダイオキシン類測定 ・大気常時監視 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号22 施策3-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
生活環境公害対策事業 [環境保全温暖化対策課]	643万7千円 (713万7千円) △70万円	騒音・振動・悪臭など生活環境に影響がある公害の実態調査を行い、事業所等の排出源を監視するとともに、改善又は防止の措置を指導する。 ・自動車騒音面的評価 ・高速道路騒音調査 ・北陸新幹線騒音振動調査 【分野横断「まち」-イ】
不法投棄対策事業 [生活環境課]	676万2千円 (608万8千円) 67万4千円	監視カメラ等の設置や民間委託によるパトロールを継続実施し、不法投棄の防止・啓発活動及び投棄廃棄物の回収を行い、地域の生活環境や自然環境の保全を図る。 【分野横断「まち」-イ】

分野4 安全で安心して暮らせるまち「ながの」(防災・安全分野)

政策1 災害に強いまちづくりの推進

施策1 防災・減災対策の推進 施策番号23

施策2 消防力の充実・強化及び火災予防 施策番号24

政策2 安心して暮らせる安全社会の構築

施策1 交通安全対策の推進 施策番号25

施策2 防犯対策の推進 施策番号26

施策3 安全な消費生活の確保 施策番号27

分野4 安全で安心して暮らせるまち「ながの」

政策1 災害に強いまちづくりの推進

施策番号23

施策4-1-1 防災・減災対策の推進		(R8年度事業費 2,121,470 千円)														
【目指す状態】																
災害発生に備え、被害を最小限に抑制できる体制や準備が整っている。																
【SDGsとの関連】																
社会							環境				経済				全体	
1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	10 不平等	16 平和	6 水・衛生	7 エネルギー	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	8 経済成長と雇用	9 イノベーション	11 持続可能な都市	12 生産と消費	17 実施手段
						○			○					○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	災害時に被害を最小限に抑制できる体制や準備が整っている	%	34.2	35.6	30.4	32.9	—	—	↗							
回答者自身の実践状況	災害に備えて食料や飲料水などを備蓄している	%	49.6	52.1	52.7	58.7	—	—	↗							
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
地域防災マップ作成率	540自主防災組織のうち、地域の防災マップを作成した割合	%	77.8	80.9	81.5	83.9	—	—	85.0							
防災訓練実施率	自主防災組織が実施する防災訓練の実施率	%	55.0	70.9	77.4	85.8	—	—	100							

【施策番号23 施策4-1-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 防災計画等作成事業 [危機管理防災課]	2,399万9千円 (0円) 2,399万9千円	土砂災害防止法に基づく「土砂災害ハザードマップ」、水防法に基づく「洪水ハザードマップ」の作成及び国土強靱化地域計画の改定を行う。 また、令和9年度に改定する地域防災計画の基礎資料となる防災アセスメント調査を実施する。 【分野横断「まち」-ア】

【施策番号23 施策4-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>総合防災情報システム改修事業</p> <p>[危機管理防災課]</p>	<p>2,200万円</p> <p>(0円)</p> <p>2,200万円</p>	<p>気象庁及び国土交通省が令和8年度の出水期から運用を開始する防災気象情報の情報名称や発表基準等の変更に伴い、市民への情報発信を正しく、迅速に行うことができるよう、総合防災情報システムの改修を行う。</p> <p>・事業期間 令和7年度～令和8年度</p> <p>【分野横断「まち」-ア】</p>
<p>【拡大】</p> <p>特別豪雪地帯等住宅除雪支援事業 (雪下ろし型克雪住宅整備事業補助金等の増額)</p> <p>[危機管理防災課]</p>	<p>293万8千円</p> <p>(165万1千円)</p> <p>128万7千円</p>	<p>特別豪雪地帯(戸隠、鬼無里地区)において、自らの力では住宅の雪下ろしが困難な世帯に対し、雪下ろし作業員を派遣し、地区内の住宅の屋根へ安全装置を設置する費用の補助を行うことにより人命の安全と生活の安定を確保する。</p> <p>・住宅除雪支援員報酬 時給 2,700円 ・雪下ろし型克雪住宅整備事業補助金 補助率 3分の2 (上限額20万円) (市の負担分の2分の1を県が補助)</p> <p>【分野横断「まち」-ア】</p>
<p>復興推進事務</p> <p>[秘書課]</p>	<p>1,043万5千円</p> <p>(1,175万2千円)</p> <p>△131万7千円</p>	<p>令和元年東日本台風災害からの復興を計画的かつ円滑に進めるため、災害復興計画の進捗管理、復興に係る施策の総合調整及び被災地区の課題解決に向けた支援を行う。</p> <p>・復興推進補助金の交付 (長沼地区、豊野地区) ・被災地区移住補助金の交付 補助額 100万円 (長沼地区、豊野地区への転居・転入)ほか</p> <p>【分野横断「まち」-ア】</p>
<p>避難行動要支援者支援事業</p> <p>[福祉政策課]</p>	<p>654万3千円</p> <p>(444万円)</p> <p>210万3千円</p>	<p>ハザードマップで危険な区域に居住する重度障害者や要介護度の高い方など、自ら判断し避難することが困難な方の個別避難計画を作成する。</p> <p>・対象者 新規に避難行動要支援者名簿に登録された方等 ・作成方法 福祉専門職へ委託(約200人) 本人等による作成(約400人)</p> <p>【分野横断「まち」-ア】</p>

【施策番号23 施策4-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>福祉避難所整備事業</p> <p>[福祉政策課]</p>	<p>143万9千円</p> <p>(146万9千円) △3万円</p>	<p>重度の障害者など一般の避難所へ避難できない方が避難する福祉避難所を、避難対象者を特定して指定するとともに、開設・運営に必要な備蓄品の整備及び訓練等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難対象者 災害リスクが高い場所に住む人工呼吸器使用者、行動障害を持つ方等 ・指定箇所数 2か所以上 (令和8年1月1日現在、5施設を指定済) <p>【分野横断「まち」-ア】</p>
<p>【拡大】</p> <p>盛土規制対策事業 (大規模盛土造成地安全性把握を実施)</p> <p>[建築指導課]</p>	<p>3,030万円</p> <p>【債務負担行為】 令和9年度 1,600万円</p> <p>(1,800万円) 1,230万円</p>	<p>盛土等に伴う災害から市民の生命・財産を守るため、既存盛土等調査を進めるとともに、大規模盛土造成地安全性把握業務に着手する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和7年度～令和9年度 ・令和8年度事業内容 既存盛土等調査 現地調査、安全性把握の優先度評価 大規模盛土造成地安全性把握 測量、ボーリング、室内土質試験 ほか <p>【分野横断「まち」-ア】</p>
<p>【拡大】</p> <p>住宅耐震改修事業補助金 (除却に要する補助金を拡大)</p> <p>[建築指導課]</p>	<p>1億5,456万円</p> <p>(1億2,000万円) 3,456万円</p>	<p>耐震性能の低い住宅の耐震化を促進するため、対象住宅の所有者が行う耐震改修工事等に要する費用に対し補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成17年度～令和12年度 ・令和8年度事業概要 耐震改修補助 補助率 5分の4 上限額 115万円 ※1・2 ※1 年間所得200万円以下の場合上乗せあり ※2 令和7年度以前に無料耐震診断を実施した住宅は上限150万円 除却補助 補助率 2分の1 上限額 97.8万円 <p>【分野横断「まち」-ア】</p>
<p>道路防災事業</p> <p>[道路課]</p>	<p>2,000万円</p> <p>(4億4,230万円) △4億2,230万円</p>	<p>道路利用者の通行の安全を確保するため、落石や法面崩落等の災害を未然に防ぐ対策工事を実施する。</p> <p>【分野横断「まち」-ア】</p>

【施策番号23 施策4-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
河川水路改修事業 [河川課]	3億8,306万1千円 【当初・6月補正】 (15億4,962万5千円) △11億6,994万4千円	浸水被害を軽減するため、雨水調整池及び排水機場等の整備など雨水流出抑制を考慮した総合的な河川・水路整備を進めるとともに、流域治水への取組を推進する。 ・河川水路改修 北原地区浸水対策 雨水貯留浸透施設設置補助金 ほか ※信濃川水系緊急治水対策、雨水調整池整備(運動公園、豊野)、普通河川防災を除く 【分野横断「まち」-ア】
信濃川水系緊急治水対策事業 [河川課]	5,138万円 【債務負担行為】 令和9年度 4億235万3千円 (2,530万7千円) 2,607万3千円	「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」及び「長野市災害復興計画」に基づき、長沼地区河川防災ステーションの整備、流域治水対策事業等を行う。 治水対策に係る各種協議会、ながの治水対策研究会等を通して防災・減災対策の強化、防災力の向上を図る。 ・事業期間 令和3年度～令和9年度 ・令和8年度事業内容 埋蔵文化財調査 雨水貯留施設詳細設計 ながの治水対策研究会 (仮称)長沼総合市民センター (水防センター分)整備 ほか 【分野横断「まち」-ア】
雨水調整池整備事業 [河川課]	8億4,761万6千円 【債務負担行為】 令和9年度 18億7,034万円 (19億7,505万4千円) △11億2,743万8千円	豪雨の際に雨水を一時的に貯め、河川等への流出を抑制する雨水調整池の整備を行い、流域における雨水調節機能を確保する。 ・運動公園雨水調整池整備 ・豊野雨水調整池整備 【分野横断「まち」-ア】
普通河川防災事業 [河川課]	9,662万円 【当初・12月補正】 (8,860万円) 80万2千円	準用河川、普通河川等の流域における荒廃地の保全及び人家、耕地、公共施設を守るため、河川防災に係る護岸工事等を実施する。 ・濁沢(峠)防災工事 ・濁川(釜)土砂崩落防止対策工事 ほか 【分野横断「まち」-ア】

主要事業 (4. 安全で安心して暮らせるまち「ながの」【防災・安全分野】)

【施策番号23 施策4-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額)	事業内容
急傾斜地保全対策事業 [河川課]	4,785万円 【当初・6月補正】 (4,905万円) △120万円	土砂災害等から人命及び財産を守るため、小規模な傾斜地保全対策工事等を実施する。 ・危険溪流対策 ・地すべり対策 ・急傾斜地等整備補助金 ・急傾斜地崩壊対策県工事負担金 【分野横断「まち」-ア】

施策番号24

施策4-1-2 消防力の充実・強化及び火災予防

(R8年度事業費

1,316,556千円)

【目指す状態】

市民の防火意識が高く、消防・救急・救助体制の充実により市民の生命・財産が守られている。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体		
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
						○										○	○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	消防や救急体制が十分に整っている	%	60.4	63.1	61.0	62.4	-	-	
回答者自身の実践状況	応急手当の仕方を講習会などにより勉強している	%	33.3	31.7	32.0	33.3	-	-	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
出火率 (年)	人口1万人当たりの出火件数	件	2.5	2.4	3.5	2.6	-	-	3.0以下

【施策番号24 施策4-1-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>高耐久感染防止衣整備事業</p> <p>[消防局警防課]</p>	<p>1,374万4千円</p> <p>(0円)</p> <p>1,374万4千円</p>	<p>救急件数の増加と共に高まる救急隊員への感染防止対策として、高耐久感染防止衣を整備し、安定した救急体制を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急隊員用高耐久感染防止衣 411着購入 <p>【分野横断「まち」-ア】</p>
<p>【新規】</p> <p>(仮称)長沼総合市民センター (長沼分団詰所分)整備事業</p> <p>[消防局警防課]</p>	<p>284万5千円</p> <p>(0円)</p> <p>284万5千円</p>	<p>仮設庁舎等で資機材管理等を行っている消防団詰所機能について、災害復興計画に基づき、長沼支所、交流センター、水防センター、消防団詰所の複合施設として整備する。 (令和8年度：地盤調査・実施設計委託)</p> <p>【分野横断「まち」-ア】</p>

【施策番号24 施策4-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
広域消防庁舎長寿命化改修事業 [消防局総務課]	1億2,069万3千円 (2,356万2千円) 9,713万1千円	屋根や外壁シーリング等の老朽化が進んでいる中央消防署飯綱分署及び鳥居川消防署信濃町分署の長寿命化を見据えた改修工事を行い、地域防災拠点としての機能を維持する。 ・中央消防署飯綱分署 平成8年12月竣工 鉄骨造2階建て 延べ面積707.20㎡ ・鳥居川消防署信濃町分署 平成7年12月竣工 鉄骨造2階建て 延べ面積765.13㎡ 【分野横断「まち」-ア】 【長寿命化】
耐震性貯水槽設置事業 [消防局総務課]	1,328万1千円 (1,397万9千円) △69万8千円	耐震性貯水槽を設置し、火災時の消防用水を確保する。 ・耐震性貯水槽40㎡ 1基 (新町消防署) 【分野横断「まち」-ア】
住宅防火とくらしの安全を進める運動 [消防局予防課]	142万2千円 (145万3千円) △3万1千円	住宅防火と予防救急・応急手当の普及を柱とする市民防火運動を推進するため、AR火災疑似体験機器等を追加し、住民の新たな体験機会を増やすことで、住民全体の火災予防に対する意識の高揚を目指す。 ・AR火災疑似体験機器 ・映像共有用プロジェクター 【分野横断「まち」-ア】
消防車両整備事業 [消防局警防課]	2億778万円 (1億1,583万円) 9,195万円	大規模・特殊化する各種災害への対応力の強化や救急需要の増大に対応し安定した消防業務を遂行するため、消防・救急車両の計画的な更新を行う。 ・消防ポンプ自動車の更新 2台 ・高規格救急自動車の更新 2台 ・指揮車の更新 1台 【分野横断「まち」-ア】

【施策番号24 施策4-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
救急業務高度化事業 [消防局警防課]	2,287万2千円 (2,293万5千円) △6万3千円	救命率の向上を主目的として、適切な救急活動が行える体制を整備する。また、積極的な広報により、救急車の適時適切な利用の啓発及び応急手当・予防救急に関する意識向上を図る。 ・新規救急救命士の養成 ・救急隊員のワクチン接種 ・ドクターカーの運用 ・マイナ救急の実施 ・広報（救急車利用・応急手当・予防救急） 【分野横断「まち」-ア】
消防団装備整備事業 [消防局警防課]	1,881万円 (6,380万円) △4,499万円	消防団の主要装備である小型動力消防ポンプ付軽積載車を計画的に更新する。 ・小型動力消防ポンプ付軽積載車の更新 3台 【分野横断「まち」-ア】
山岳救助用資機材整備事業 [消防局警防課]	306万2千円 (467万6千円) △161万4千円	山岳等での救助活動は、急峻な地形や様々な気象条件下での活動となり、二次災害の危険が伴うことから、迅速な活動とともに隊員の安全を確保するため、山岳救助用資機材の整備を計画的に行う。 ・登山靴、ヘルメット、カラビナ ほか 【分野横断「まち」-ア】

分野4 安全で安心して暮らせるまち「ながの」

政策2 安心して暮らせる安全社会の構築

施策番号25

施策4-2-1 交通安全対策の推進		R8年度事業費		140,321 千円												
【目指す状態】																
市民が交通事故の被害者・加害者になることなく、安全に安心して生活している。																
【SDGsとの関連】																
社会			環境			経済			全体							
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
		○				○								○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	交通マナーが良い地域である	%	56.4	60.2	65.9	70.9	—	—								
回答者自身の実践状況	自転車の交通ルールやマナーを意識している	%	91.2	77.8	75.4	76.1	—	—								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
交通事故件数 (年)	交通事故件数	件	992	976	965	969	—	—	940以下							
自転車事故件数 (年)	自転車事故件数	件	224	203	189	176	—	—	200以下							

【施策番号25 施策4-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
交通安全施設等整備事業 〔道路課〕 〔維持課〕	1億3,406万5千円 (7,726万5千円) 5,680万円	交通安全対策として、交差点改良、交通安全施設等の整備を実施する。 ・交差点改良、防護柵、区画線、道路反射鏡、標識等の設置 【分野横断「まち」-イ】
通学路整備事業 〔道路課〕	2,660万円 (3,080万円) △420万円	児童・生徒の通学時の安全を確保するため、通学路の舗装、安全施設等を整備する。 【分野横断「まち」-イ】

施策番号26

施策4-2-2 防犯対策の推進		(R8年度事業費 53,744 千円)														
【目指す状態】																
市民の防犯意識が高く犯罪被害に遭うことなく、安全に安心して生活している。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境		経済		全体										
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○										○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	犯罪被害に遭うことなく安心して生活できる地域である	%	81.6	70.6	71.8	66.9	—	—								
回答者自身の実践状況	犯罪被害に遭わないよう対策をしている	%	87.2	65.9	67.1	66.4	—	—								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
刑法犯認知件数	凶悪犯罪以外の認知件数	件	1,277	1,343	1,677	1,385	—	—	1,200未満							
窃盗犯認知件数 (年)	窃盗犯認知件数 (年)	件	936	1,061	1,274	1,036	—	—	880未満							

【施策番号26 施策4-2-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>防犯灯設置等補助金 (設置補助上限額の増額)</p> <p>[地域活動支援課]</p>	<p>4,153万円</p> <p>(4,101万9千円) 51万1千円</p>	<p>行政連絡区等が地区内に防犯灯を新たに設置(又は更新)した場合、設置にかかる経費及び維持管理にかかる経費(電気料)の一部を助成する。(設置補助上限額の増額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置事業補助金 補助率 10分の10 上限額 道路に隣接する人家と人家との距離が200m未満(人家連坦)か200m以上(人家不連坦)かによって上限額が異なる。 <ul style="list-style-type: none"> ・新設 人家連坦地域 27,000円 人家不連坦地域 38,000円 ※新たに防犯灯を設置する際に防犯灯柱も設置する場合 ・併設 一律 23,000円 ※既設の電柱等に防犯灯を新たに設置する場合 ・更新 一律 23,000円 ※故障等で防犯灯を交換する場合 ・維持管理事業補助金 補助率 人家連坦地域 電気料の10分の5 人家不連坦地域 電気料の10分の10 ※不連坦地域は年4,000円/1灯が上限額 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

施策番号27

施策4-2-3 安全な消費生活の確保		(R8年度事業費 27,357千円)															
【目指す状態】 関係団体や地域の関係者との強い連携により市民の消費生活における健全な環境が確保され、安全で安心な暮らしを送っている。																	
【SDGsとの関連】																	
社会		環境			経済			全体									
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
						○											○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
環境・体制に関する評価	悪質商法や特殊詐欺などの消費生活に関する相談体制が整っている	%	31.3	32.6	32.0	28.5	-	-	↶								
回答者自身の実践状況	家族や友人と特殊詐欺の対策を話し合うなど、日頃から気をつけている	%	57.2	59.8	64.3	67.5	-	-	↷								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
通信販売（インターネット等）に関する被害認知件数	消費生活センターで把握する通信販売（インターネット等）の被害認知件数	件	59	42	37	13	-	-	50以下								
特殊詐欺認知件数（年）	県警出典による特殊詐欺の認知件数	件	29	34	65	55	-	-	20以下								

【施策番号27 施策4-2-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
消費生活相談事業 〔 市民窓口課 〕	2,735万7千円 (2,495万8千円) 239万9千円	市民が、安全で安心な消費生活を確保するため総合的な取組を推進する。 ・消費生活相談 ・消費者啓発 ・市民相談（法律、税務、登記、公証、手続相談） ・連携中枢都市圏事業による広域連携 ・家庭用品品質表示法、消費生活用製品安全法、電気用品安全法に基づく販売事業者に対する立入検査 ・第二次長野市消費者施策推進計画に基づく施策推進 計画年：令和4年度～令和8年度

分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」(教育・文化分野)

政策1 未来を切り拓く人材の育成と環境の整備

施策1 乳幼児期から高等教育までの教育の充実 施策番号28

施策2 子どもに応じた支援の充実 施策番号29

施策3 家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上 施策番号30

政策2 豊かな人生を送るための学習機会の提供

施策1 生涯学習環境の充実 施策番号31

施策2 学習成果を活かした地域づくりへの参加促進 施策番号32

政策3 魅力あふれる文化の創造と継承

施策1 多彩な文化芸術の創造と活動支援 施策番号33

施策2 文化の継承による魅力ある地域づくりの推進 施策番号34

政策4 スポーツを軸としたまちづくりの推進

施策1 だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進 施策番号35

施策2 スポーツを通じた交流拡大の推進 施策番号36

政策5 国際交流・多文化共生の推進

施策1 国際交流活動の推進 施策番号37

施策2 多文化共生の推進 施策番号38

分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」

政策1 未来を切り拓く人材の育成と環境の整備

施策番号28

施策5-1-1 乳幼児期から高等教育までの教育の充実		(R8年度事業費 8,646,283千円)																																																																			
<p>【目指す状態】 子どもが社会でたくましく生きていくために、主体的に探究したり、協働的に学んだりしながら、知・徳・体を一体的に身に付け、人間性豊かに成長している。</p>																																																																					
<p>【SDGsとの関連】</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="6">社会</th> <th colspan="5">環境</th> <th colspan="3">経済</th> <th>全体</th> </tr> <tr> <td>貧困</td><td>飢餓</td><td>保健</td><td>教育</td><td>ジェンダー</td><td>不平等</td><td>平和</td> <td>水・衛生</td><td>エネルギー</td><td>気候変動</td><td>海洋資源</td><td>陸上資源</td> <td>経済成長と雇用</td><td>イノベーション</td><td>持続可能な都市</td><td>生産と消費</td><td>実施手段</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td> </tr> </table>				社会						環境					経済			全体	貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段																					○			○										○
社会						環境					経済			全体																																																							
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段																																																					
			○			○										○																																																					
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)																																																												
				R4	R5	R6	R7	R8																																																													
環境・体制に関する評価	知(学力)・徳(豊かな心)・体(体力)を一体的に育成し、子どもがたくましく生きていくための教育が行われている	%	43.2	41.6	39.2	38.3	—	—																																																													
回答者自身の実践状況	(設定なし)	—	—	—	—	—	—	—	—																																																												
統計指標		単位	基準値 (R元)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)																																																												
				R4	R5	R6	R7	R8																																																													
全国学力・学習状況調査における国語、算数、数学の平均正答率	・小学校6年生(国語、算数) ・中学校3年生(国語、数学)の平均正答率(全国を100とした指数)	全国比	小学生 国語103.4 算数100.6 中学生 国語101.6 数学100.3	小学生 国語102.1 算数98.1 中学生 国語100.0 数学99.2	小学生 国語99.7 算数99.2 中学生 国語98.8 数学98.0	小学生 国語100.4 算数99.4 中学生 国語99.8 数学97.1	—	—	小学生 国語103.4 算数100.6 中学生 国語101.6 数学100.3																																																												
全国体力・運動能力、運動習慣等調査において全国平均値を上回った種目数	・小学校5年生(8種目) ・中学校2年生(9種目)について、全国平均値を上回った種目数	種目	小学生 男子6 女子5 中学生 男子6 女子4	小学生 男子5 女子5 中学生 男子6 女子5	小学生 男子5 女子3 中学生 男子7 女子6	小学生 男子6 女子3 中学生 男子5 女子4	—	—	小学生 男子6 女子5 中学生 男子6 女子4																																																												
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の児童生徒質問紙	・運動やスポーツをすることが好きと答える児童生徒(小学校5年生、中学校2年生)の全国比 ・授業以外の1週間の運動時間が60分以上の児童生徒(小学校5年生、中学校2年生)の全国比	全国比	運動好き 小学生 男子100.3 女子95.6 中学生 男子96.8 女子90.7 運動時間 小学生 男子102.3 女子101.4 中学生 男子102.2 女子97.2	運動好き 小学生 男子101.2 女子103 中学生 男子100.2 女子98 運動時間 小学生 男子99.1 女子94.3 中学生 男子98.3 女子96.1	運動好き 小学生 男子102 女子102 中学生 男子100.2 女子99 運動時間 小学生 男子101.3 女子97 中学生 男子97 女子93	運動好き 小学生 男子102 女子102 中学生 男子99.8 女子97.1 運動時間 小学生 男子100.0 女子95.6 中学生 男子98.2 女子95.0	—	—	運動好き 小学生 男子100.3 女子100 中学生 男子100 女子100 運動時間 小学生 男子102.3 女子101.4 中学生 男子102.2 女子100																																																												

【施策番号28 施策5-1-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>小中学校防犯対策事業</p> <p>〔 教・総務課 〕</p>	<p>8,866万円</p> <p>(0円)</p> <p>8,866万円</p>	<p>学校における児童生徒等の安全を確保するため、不審者の侵入防止対策として、防犯カメラの設置及び非常通報装置の110番通報ボタンの増設を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和10年度までに全ての小中学校へ設置を予定 ・整備予定 小学校16校・中学校11校 (令和7年度3月補正) <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>【新規】</p> <p>小中学校GIGAスクール構想 端末更新等事業</p> <p>〔 学校教育課 〕</p>	<p>2億6,503万8千円</p> <p>(0円)</p> <p>2億6,503万8千円</p>	<p>学習環境の充実を図るため、タブレット端末の更新及び次世代教育ネットワークを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末更新(予備機除く) 小学校15,768台、中学校8,202台 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>【新規】</p> <p>市立小学校の学校給食費無償化</p> <p>〔 保健給食課 〕</p>	<p>11億6,729万8千円</p> <p>(0円)</p> <p>11億6,729万8千円</p>	<p>給食費負担軽減交付金を活用し、市立小学校の学校給食費を無償化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援の基準額 1人当たり月額5,200円 ・基準額を超える額(食材費の物価上昇分含む。)を市が負担 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>【拡大】</p> <p>小中学校体育館空調設備設置事業 (設置校数の増加)</p> <p>〔 教・総務課 〕</p>	<p>2億1,969万7千円</p> <p>(4,727万4千円)</p> <p>1億7,242万3千円</p>	<p>学校だけでなく、子どもプラザや災害発生時の避難所等で活用する学校体育館の暑さ対策として、空調設備の設置及び断熱・遮熱工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備予定 空調設備 小学校2校、中学校1校 断熱・遮熱のみ 小学校1校 (令和7年度3月補正) <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>

【施策番号28 施策5-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】 通学援助事業 (運行路線の増加)</p> <p>[学校教育課]</p>	<p>1億5,103万円</p> <p>(9,833万1千円) 5,269万9千円</p>	<p>路線バスの減便・廃止など公共交通機関の利用ができない市立小中学校の児童生徒の通学手段を確保する。 令和7年度より運行を開始した、下記のスクールバス及びスクールタクシーを継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度から路線バス減便・廃止に伴い運行 城山小学校 一の鳥居方面 (バス) 戸隠小学校 越水ヶ原方面 (バス) 西部中学校 一の鳥居方面 (バス)、 芋井小学校方面 (タクシー) <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>【拡大】 市立中学校の学校給食費負担軽減 (公費負担額の拡大)</p> <p>[保健給食課]</p>	<p>1億2,510万5千円</p> <p>(1億451万4千円) 2,059万1千円</p>	<p>市立中学校における学校給食食材費の物価上昇分を市が負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1食当たり74円 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>【拡大】 学校医報酬改定 (報酬基本額の増額)</p> <p>[保健給食課]</p>	<p>6,436万4千円</p> <p>(5,231万5千円) 1,204万9千円</p>	<p>学校保健安全法に基づき、児童生徒の健康診断等を行っている学校医について、健診項目の追加、感染症対策に伴う健診方法の変更等により負担が増加していることを踏まえ、報酬を増額改定する。</p> <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>小中学校長寿命化改修事業</p> <p>[教・総務課]</p>	<p>14億2,143万5千円</p> <p>【債務負担行為】 令和9年度 12億6,409万9千円 (令和7年度3月補正)</p> <p>(30億2,891万7千円) △16億748万2千円</p>	<p>学校施設の長寿命化・耐久性の向上を図ることにより、維持管理費用の抑制、多様化する学習内容に対応した教育環境の整備、バリアフリー化・省エネ化を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 予防保全改修工事 8校 (一部令和7年度3月補正) 実施設計委託 4校 耐力度調査 (構造耐久性調査) 2校 受水槽改修 1校 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p> <p>【長寿命化】</p>

【施策番号28 施策5-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
第二学校給食センター改修事業 [保健給食課]	1億2,546万3千円 (1億4,127万3千円) △1,581万円	供用開始から20年以上が経過している第二学校給食センターの施設・設備機器を計画的に改修、更新する。 ・連続焼物器ほか更新工事 【分野横断「ひと」-ク】 【長寿命化】
学校の環境・機能の充実 [教・総務課]	7億6,006万7千円 【令和6年度補正予算繰越含む】 (6億5,280万3千円) 1億726万4千円	快適な学校生活を早期に実現するため、学校環境整備を積極的に実施する。 ・小中学校トイレ洋式化 小学校5校・中学校4校 (令和7年度3月補正) ・小中学校理科室空調設備設置 小学校9校 (令和7年度3月補正) 【分野横断「ひと」-ク】
学校給食費の公会計化と学校徴収金の一括徴収 [保健給食課]	4,690万1千円 (5,478万円) △787万9千円	学校給食費の公会計化に合わせて、保護者の利便性向上と学校における働き方改革を推進するため、学校給食費と学校徴収金の一括徴収を実施する。 ・学校給食費等徴収管理システム、保護者ポータル運用保守委託 ・収納代行業務委託 【分野横断「ひと」-ク】

施策番号29

施策5-1-2 子どもに応じた支援の充実		(R8年度事業費 1,088,842 千円)															
【目指す状態】 不登校やいじめに悩む子ども、様々な特性のある子ども、社会的援助を必要とする子どもなど、子どもに応じた適切な支援の下、関係機関等と連携し、一人ひとりに合わせて安心安全に学習に取り組んでいる。																	
【SDGsとの関連】																	
社会		環境			経済			全体									
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
○			○		○	○											○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
環境・体制に関する評価			42.7	R4	R5	R6	R7	R8									
子ども一人ひとりが大切にされ、安心して学習に取り組める相談・支援体制が整っている		%		43.7	40.4	39.4	—	—	↗								
回答者自身の実践状況			—	—	—	—	—	—	—								
(設定なし)																	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
新規不登校児童生徒の在籍率	児童生徒のうち、新たに不登校となった児童生徒の割合	%	小学校 0.61 中学校 1.89	R4	R5	R6	R7	R8	前年度の 数値以下								
				小学校 1.02 中学校 2.87	小学校 1.89 中学校 3.72	小学校 1.58 中学校 2.16	—	—									

【施策番号29 施策5-1-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 インクルーシブな学校づくり推進事業 [学校教育課]	339万7千円 (0円) 339万7千円	こどもにとって安心安全な多様性を包み込むインクルーシブな学校づくりを推進するため、特別な支援を必要とする児童生徒に対する支援の方法を教職員全体で共有し、学校におけるチーム支援体制を構築することを目的とした研修を実施する。 【分野横断「ひと」-ク】
【拡大】 校内教育支援センター支援員配置事業 [学校教育課]	4532万5千円 (1057万1千円) 3475万4千円	教室へ行きづらさを感じる児童生徒も安心して登校できる環境を整えるため、市立小中学校の校内教育支援センターに配置する支援員を10人増員し、市内14校に配置を拡大します。 【分野横断「ひと」-ク】

【施策番号29 施策5-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
教育支援センター運営事業 [学校教育課]	1億1112万2千円 (9536万6千円) 1575万6千円	「子どもたちが安心を実感できる居場所」をコンセプトにしたS a S a L A N Dなど市内8か所の教育支援センターを運営します。 【分野横断「ひと」-ク】
不登校児童生徒アウトリーチ支援事業 [学校教育課]	7327万2千円 (8980万円) △1652万8千円	不登校により長期にわたり欠席して自宅にいることが多い児童生徒に対して家庭訪問等を行い、一人一人の状況に合った学びや必要な支援に繋げていく訪問型のアウトリーチ支援を行います。 【分野横断「ひと」-ク】

施策5-1-3 家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上 (R8年度事業費 60,251千円)

【目指す状態】

家庭・地域・学校が相互連携により教育力を向上し、子どもの学びや育ちを支えている。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
			○			○									○	○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	家庭・地域・学校が連携して、子どもの学びや育ちを支えている	%	51.0	51.9	49.6	47.2	—	—	
回答者自身の実践状況	地域の子どもにあいさつや声かけをしている	%	62.3	60.9	63.2	59.4	—	—	

統計指標	内容	単位	基準値 (R元)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
地域をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査結果 (全国を100とした指数)	全国比	小学生 105.1 中学生 107.9	小学生 110.5 中学生 107.4	小学生 105.7 中学生 104.7	小学生 103.8 中学生 103.3	—	—	小学生 101.2 中学生 100.4
住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査結果 (全国を100とした指数)	全国比	小学生 128.1 中学生 120.0	小学生 147.4 中学生 122.8	小学生 141.3 中学生 112.4	調査項目になし	—	—	小学生 131.0 中学生 117.3

【施策番号30 施策5-1-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
青少年対策事業 〔 家庭・地域学びの課 〕	1,313万4千円 (1,140万7千円) 172万7千円	青少年の健全育成に携わる人材育成と青少年自らが体験活動を通して、成長するための場を提供する事業。

主要事業 (5. 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」【教育・文化分野】)

【施策番号30 施策5-1-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
青少年団体育成補助金 [家庭・地域学びの課]	300万円 (300万円) 0円	青少年健全育成を目的にしている市内団体に対し、事業活動の補助金を交付することにより、健全育成を推進する。

分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」

政策2 豊かな人生を送るための学習機会の提供

施策番号31

施策5-2-1 生涯学習環境の充実		(R8年度事業費 1,433,073 千円)																																																																					
【目指す状態】																																																																							
ライフステージに応じた学習情報や学びの機会が提供され、多くの市民が学びを実践している。																																																																							
【SDGsとの関連】																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">社会</th> <th colspan="5">環境</th> <th colspan="4">経済</th> <th>全体</th> </tr> <tr> <th>貧困</th> <th>飢餓</th> <th>保健</th> <th>教育</th> <th>ジェンダー</th> <th>不平等</th> <th>平和</th> <th>水・衛生</th> <th>エネルギー</th> <th>気候変動</th> <th>海洋資源</th> <th>陸上資源</th> <th>経済成長と雇用</th> <th>イノベーション</th> <th>持続可能な都市</th> <th>生産と消費</th> <th>実施手段</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </thead> </table>				社会						環境					経済				全体	貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段																					○			○											○
社会						環境					経済				全体																																																								
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段																																																							
			○			○											○																																																						
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)																																																														
				R4	R5	R6	R7	R8																																																															
環境・体制に関する評価	公民館などで、学びの機会が提供されている	%	43.6	43.1	41.4	42.8	—	—																																																															
回答者自身の実践状況	公民館などで提供されている学びの場に参加している	%	22.0	20.5	21.7	21.7	—	—																																																															
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)																																																													
					R4	R5	R6	R7	R8																																																														
若い世代を中心に構成される団体が市立公民館・市交流センターを利用した割合		市立公民館・市交流センターを利用する全団体のうち、20歳代～40歳代中心で構成されている団体が市立公民館・市交流センターを利用した割合	%	7.8	8.9	8.2	8.9	—	—	11.0																																																													

【施策番号31 施策5-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 (仮称) 長沼総合市民センター整備事業 [家庭・地域学びの課]	2,561万円 (0円) 2,561万円	令和元年東日本台風災害により被災した長沼交流センターについて、国・市が連携・協力して整備する長沼地区河川防災ステーション上へ、支所、水防センター、分団詰所との複合施設として整備する。 ・事業期間 令和7年度～令和9年度 ・総事業費 約12.5億円 (家庭・地域学びの課分約5.6億円) ・事業内容 S造 地上2階 面積約1,080㎡ ・令和8年度事業内容 地盤調査・実施設計業務、本体工事 ほか 【分野横断「ひと」-ク】

【施策番号31 施策5-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>公民館管理運営事業</p> <p>施策番号32 関連 〔 家庭・地域学びの課 〕</p>	<p>5億1,670万8千円</p> <p>(4億8,710万4千円) 2,960万4千円</p>	<p>市立公民館22館（うち指定管理館6館）、市交流センター7館（うち指定管理館2館（1館休館））の管理運営に要する経費</p>
<p>生涯学習センター管理運営事業</p> <p>施策番号32 関連 〔 家庭・地域学びの課 〕</p>	<p>6,874万5千円</p> <p>(6,424万4千円) 450万1千円</p>	<p>学習機会・生涯学習情報の提供、学習相談の実施、学習活動・成果発表の場を提供する。</p>

施策番号32

施策5-2-2 学習成果を活かした地域づくりへの参加促進 (R8年度事業費)																
【目指す状態】																
あらゆる世代の人が市立公民館や市交流センターなどで地域を学び、地域づくりに活かしている。																
【SDGsとの関連】																
社会						環境					経済			全体		
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○								○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	公民館などで、地域づくりに活かされる学びの機会が提供されている	%	43.8	43.1	43.1	42.7	—	—								
回答者自身の実践状況	公民館などで学んだことを地域づくりに活かしている	%	13.1	11.5	12.1	13.8	—	—								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
市立公民館・市交流センターの「地域の学び」講座実施回数	市立公民館・市交流センターの「地域の学び」講座実施回数	回	113	85	152	119	—	—	145							

【他施策の関連する主要事業】

施策番号31

公民館管理運営事業	[家庭・地域学びの課]	(5億1,670万8千円)
生涯学習センター管理運営事業	[家庭・地域学びの課]	(6,874万5千円)

分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」

政策3 魅力あふれる文化の創造と継承

施策番号33

施策5-3-1 多彩な文化芸術の創造と活動支援		(R8年度事業費 573,102千円)														
【目指す状態】 子ども、高齢者、障害者など、あらゆる人々が日常から気軽に文化芸術に触れ、常に活発な文化芸術活動が行われている。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境			経済			全体								
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
			○			○										○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
環境・体制に関する評価			39.5	R4	R5	R6	R7	R8								
音楽、美術、演劇など文化芸術に気軽に親しめる環境が整っている		%	39.5	41.6	41.9	40.6	-	-	↗							
回答者自身の実践状況			31.7	R4	R5	R6	R7	R8								
音楽、美術、演劇などを観たり、聴いたり、行ったりして楽しんでいる		%	31.7	36.1	41.7	39.8	-	-	↗							
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
市有ホール施設の利用者数	長野市芸術館、東部文化ホール、松代文化ホール、勤労者女性会館しなのき、若里市民文化ホールの利用	人	149,200	R4	R5	R6	R7	R8								
			149,200	322,351	356,562	359,605	-	-	458,000							

【施策番号33 施策5-3-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 エンジン01 in 長野開催負担金 〔文化芸術課〕	8,000万円 (0円) 8,000万円	<p>エンジン01文化戦略会議「エンジン01 in 長野」を開催するに当たり地元実行委員会に対し負担金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和9年2月12日～14日(金～日) 場所 長野市芸術館、信州大学工学部 ほか 内容 シンポジウム、一般講座、まちなか講座 ほか 大会委員長 林真理子 副委員長 三浦瑠麗、藤澤一就 <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>

【施策番号33 施策5-3-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>文化部活動の地域展開事業</p> <p>〔文化芸術課〕</p>	<p>150万円</p> <p>(0円)</p> <p>150万円</p>	<p>文化部活動の地域展開に向けた環境整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 活動拠点の環境整備への支援 ・対象 拠点となる学校10校程度 <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>
<p>長野市芸術館運営事業</p> <p>〔文化芸術課〕</p>	<p>3億9,294万円</p> <p>(4億5,478万8千円)</p> <p>△6,184万8千円</p>	<p>文化芸術の拠点として、指定管理者である長野市文化芸術振興財団とともに、市民が国内外の優れた文化芸術に触れる機会の充実や文化芸術活動が活発に行える環境の整備を図る。</p> <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>
<p>松代・東部文化ホール管理運営事業</p> <p>〔文化芸術課〕</p>	<p>7,406万1千円</p> <p>(4,525万6千円)</p> <p>2,880万5千円</p>	<p>指定管理者による松代文化ホール及び東部文化ホールの適切な管理運営を行い、文化芸術に関する活動及び交流の場として、文化芸術活動を総合的に支援する。</p> <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>
<p>街角に芸術と音楽があるまちづくり事業</p> <p>〔文化芸術課〕</p>	<p>858万3千円</p> <p>(867万8千円)</p> <p>△9万5千円</p>	<p>市民による文化芸術の発表機会を設け、街角に芸術と音楽があるまちづくりを進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺表参道芸術音楽祭 <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和8年5月4日～6日 (月・祝～水・振) 場 所 セントラルスクウェア 内 容 市民による文化芸術の発表 ・街角アート&ミュージック <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和8年4月～11月 全10日 場 所 長野駅前広場、城山公園ほか 内 容 市民による文化芸術の発表 <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>

【施策番号33 施策5-3-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
子どものための文化芸術プログラム事業 [文化芸術課]	446万2千円 (433万3千円) 12万9千円	こどもたちの豊かな心と感性を育むとともに、様々な体験を通じて多くのことを学び、本市の文化芸術活動の担い手となってもらうためのプログラムを実施する。 ・劇団四季による「ミュージカル鑑賞会」 開催日 令和8年11月5・6日(木・金) 対 象 小学6年生 場 所 長野市芸術館 ・ながの高校生バンドコンテスト 開催日 令和9年3月11日(木) 場 所 長野市芸術館 【分野横断「ひと」-カ】
野外彫刻ながのミュージアム事業 [文化芸術課]	173万6千円 (177万1千円) △3万5千円	市民が日常生活の中で芸術性の高い彫刻に接する機会を提供し、文化の薫り高いまちづくりを推進する。 ・野外彫刻めぐりの実施 開催日 令和8年6月～11月 全6日 ・作品の維持管理、情報発信 【分野横断「ひと」-カ】

施策番号34

施策5-3-2 文化の継承による魅力ある地域づくりの推進 (R8年度事業費 1,100,945千円)

【目指す状態】

有形・無形の歴史文化遺産が適切に保存・継承・活用され、魅力ある地域づくりにつながっている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
						○										○	○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	地域の文化財が適切に保存・継承・活用されている	%	52.2	54.4	51.6	52.2	-	-	
回答者自身の実践状況	地域の伝統的な行事に参加している	%	31.3	28.9	34.4	34.6	-	-	
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
文化財保護活動参加者数	指定文化財の保護に当たっている市民団体の構成員で活動に参加した人数	人	5,255	2,614	2,246	2,363	-	-	6,400

【施策番号34 施策5-3-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
公文書館管理運営 〔 文書情報管理課 〕	4,328万5千円 (3,944万5千円) 384万円	<p>歴史資料として重要な公文書その他の記録を保存し、市民の利用に供するとともに、歴史資料に関する調査研究を行い、後世に継承する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保存期間を経過した公文書等の選別、収集、整理、保存 「市誌研究ながの」の発行 <p>【分野横断「まち」-オ】</p>
【拡大】 博物館展示研究事業 (御開帳に向けた特別展事業費の拡大) 〔 博物館 〕	1,662万9千円 (1,531万6千円) 131万3千円	<p>生涯学習機関としての博物館活動を展開するため、考古、歴史、民俗、天文、地質の各分野の調査研究を行い、その成果として特別展、企画展などの展示事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 春季企画展「はかるとわかる」 夏季特別展「オントケトゥス 長野にいたセイウチの祖先 一鱗脚類の進化に迫る」 秋季企画展「信州と武士」(仮) 令和9年善光寺御開帳記念特別展(令和9年春)の準備 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>

【施策番号34 施策5-3-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>伝統芸能継承事業</p> <p>〔文化芸術課〕</p>	<p>1,295万2千円</p> <p>(1,210万2千円) 85万円</p>	<p>次世代への伝統芸能の継承と世代や地域を越えた交流により、地域への愛着を深め、ふるさと回帰を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第10回ながの獅子舞フェスティバル 開催日 令和8年5月3日(日・祝) 場 所 善光寺表参道、トイゴ広場等 内 容 獅子舞披露、獅子頭工作体験等 ・第8回伝統芸能こどもフェスティバル 開催日 令和8年10月11・12日 (日、月・祝) 場 所 長野市芸術館 内 容 日本舞踊・箏・三味線等の舞台発表、生け花・和装等の体験 伝統芸能訪問公演の実施 <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>
<p>松代城跡保存整備事業</p> <p>〔文化財課〕</p>	<p>1億7,792万9千円</p> <p>(1億7,100万2千円) 692万7千円</p>	<p>史跡松代城跡において調査を基に遺構復元するとともに、生涯学習や観光拠点としての環境整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成27年度～令和13年度 ・総事業費 約21億円 ・事業内容 二の丸遺構外保存整備工事 二の丸(南東部)保存整備設計 東不明門前橋整備設計、発掘調査 ほか <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>
<p>文化財保護整備事業</p> <p>〔文化財課〕</p>	<p>3,455万3千円</p> <p>(1億1,819万6千円) △8,364万3千円</p>	<p>市が所有または管理する文化財について、維持管理・施設整備を実施し、適切な保存を図るとともに、一般公開して活用を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 松代文化施設活用方針作成 松代文化施設土堀改修設計 その他市所有文化財修理、整備 ほか <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>
<p>重伝建保存整備事業</p> <p>〔文化財課〕</p>	<p>1億1,955万9千円</p> <p>(7,598万1千円) 4,357万8千円</p>	<p>戸隠重要伝統的建造物群保存地区の保存のため、所有者が実施する修理・修景事業に対して補助金を交付する。また、地域防災力向上に向けた事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成29年度～ ・事業内容 修理事業6件に対する補助金交付 防火水槽改修工事 ほか <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>

【施策番号34 施策5-3-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>大室古墳群保存整備事業</p> <p>[文化財課]</p>	<p>1,828万1千円</p> <p>(1,815万2千円) 12万9千円</p>	<p>史跡大室古墳群の保存整備を図るとともに、大型バスが通行可能なアクセス道路を整備し、広く公開・活用を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 史跡整備(第2期) 平成24年度～ アクセス道路整備 令和4年度～ ・事業内容 古墳1基の保存整備工事 古墳2基の実施設計 <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>
<p>松代藩文化施設特別企画展事業</p> <p>[文化財課]</p>	<p>582万4千円</p> <p>(590万4千円) △8万円</p>	<p>特別展「松代城 花の丸」と題し、藩の政庁としての花の丸と、藩主や家族の居宅としての花の丸、2つの側面をもつ御殿の役割と機能を、資料をもとに解明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 令和8年6月27日(土)～ 12月14日(月) ・内容 特別展開催のほか、記念講演会、ワークショップ、展示解説を実施 <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>
<p>博物館教室事業</p> <p>[博物館]</p>	<p>55万4千円</p> <p>(59万8千円) △4万4千円</p>	<p>博物館活動の普及事業として、見学会、体験教室等の講座、子ども体験のひろばなど年間を通して開催することで、地域文化を認識し、伝達継承する文化を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども体験のひろば 毎週土曜日の午前中に開催 ・その他の講座 随時開催 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>プラネタリウム管理運営事業</p> <p>[博物館]</p>	<p>714万3千円</p> <p>(713万2千円) 1万1千円</p>	<p>星と宇宙の夢を与え、実際の星空で星や星座を見つけられるための解説を行うとともに、親しみやすい番組を制作し、投影する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土日祝日、学校の長期休暇中に投影 季節ごとに内容を変え、日に3番組を投影 ・月に1回、天体望遠鏡を使い星空観察会を開催 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>

【施策番号34 施策5-3-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>信州新町美術館管理運営事業</p> <p>[博物館]</p>	<p>287万円</p> <p>(299万5千円) △12万5千円</p>	<p>信州新町美術館において、地域ゆかりの作家や美術作品の調査及び研究を行い、その成果として特別展や企画展を実施する。 また、ギャラリートークを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展「第42回信州書道秀作展」 ・特別展「市立長野高校美術部の軌跡展Ⅲ」 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>信州新町化石博物館管理運営事業</p> <p>[博物館]</p>	<p>50万6千円</p> <p>(52万8千円) △2万2千円</p>	<p>信州新町化石博物館において、化石に関する調査及び研究を行い、その成果として企画展を実施する。 また、化石関連のワークショップ等を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「信州新町周辺のクジラ化石」 ・企画展「100年ぶりの里帰り！ ヒラバヤシジカと日本のシカたち」 ・企画展「サメたちとフォッサマグナの海」 <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>
<p>戸隠地質化石博物館管理運営事業</p> <p>[博物館]</p>	<p>773万9千円</p> <p>(767万6千円) 6万3千円</p>	<p>戸隠地質化石博物館において、自然史に関する調査及び研究を行い、その成果として企画展を実施する。 また、地層や動植物の観察会、ワークショップを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「田んぼとため池の生きもの」 ・企画展「河原の石ころ～石ころから学ぶ、大地のおいたち～」(仮) <p>【分野横断「ひと」-ク】</p>

分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」

政策4 スポーツを軸としたまちづくりの推進

施策番号35

施策5-4-1 だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進		(R8年度事業費 7,700,680千円)															
【目指す状態】 安全・安心で気軽にスポーツや運動に親しめる環境が整い、市民が自分に合ったスポーツや運動を楽しんでいる。																	
【SDGsとの関連】																	
社会		環境			経済			全体									
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
		○			○	○											○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
環境・体制に関する評価			53.5	R4	R5	R6	R7	R8									
スポーツや運動を気軽にできる環境が整っている		%	53.5	53.7	48.6	49.0	-	-									
回答者自身の実践状況		-	-	-	-	-	-	-	-								
(設定なし)																	
統計指標		単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
スポーツ実施率		%	59.9	R4	R5	R6	R7	R8									
成人が週1回以上スポーツや運動を実施した割合		%	59.9	60.7	63.8	58.8	-	-	65.0								

【施策番号35 施策5-4-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 飯綱高原スポーツ拠点整備事業 [スポーツ課]	8億9,537万円 (0円) 8億9,537万円	既存の飯綱高原南グラウンドに加え、旧飯綱高原スキー場駐車場敷地を活用したスポーツ拠点を整備し、プロスポーツチームや社会人・学生等の大会や合宿を誘致する。 また、恒常的に不足する夜間照明を備えた施設を整備し、市民スポーツの拠点としても活用する。 ・令和7年度 天然芝グラウンド設計 ・令和8年度 天然芝グラウンド施工 人工芝グラウンド設計 ・令和9年度 人工芝グラウンド施工 【分野横断「ひと」-カ】
【新規】 長野運動公園陸上競技場トラック改修事業 [スポーツ課]	2億358万円 (0円) 2億358万円	長野運動公園陸上競技場において、日本陸連の公認を継続するために必要なトラックの改修を行う。 ・事業内容 全天候トラック改修 ほか ・事業面積 9,217㎡ 【分野横断「ひと」-カ】

【施策番号35 施策5-4-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>公共施設予約システム管理運用事業 (スマートロック設置校の拡大)</p> <p>[スポーツ課]</p>	<p>3,175万4千円</p> <p>(298万3千円)</p> <p>2,877万1千円</p>	<p>学校体育施設開放の利用者が、予約システムから学校体育館等を予約できるよう、システムを改修する。</p> <p>またスマートロックを新たに中学校に設置し、利便性の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約システム改修 ・スマートロック設置 6校 (累計16校) <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>
<p>オリンピック施設大規模改修事業</p> <p>[スポーツ課]</p>	<p>54億7,446万円</p> <p>【債務負担行為】</p> <p>令和9年度</p> <p>106億6,364万2千円</p> <p>(53億7,420万4千円)</p> <p>1億25万6千円</p>	<p>建設から約30年が経過し、補修が必要となっているオリンピック施設について、計画的に更新・改修を行うことにより、長寿命化と施設の更なる機能向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南長野運動公園体育館・プール棟 (工事監理、長寿命化改修工事) ・長野オリンピックスタジアム (工事監理、長寿命化改修工事) ・ホワイトリング (工事監理、長寿命化改修工事) ・ビッグハット (工事監理、長寿命化改修工事 ほか) ・エムウェーブ (第二期基本設計、外壁調査 ほか) <p>【分野横断「ひと」-カ】 【長寿命化】</p>
<p>未来につながるスポーツ教室</p> <p>[スポーツ課]</p>	<p>756万9千円</p> <p>(751万2千円)</p> <p>5万7千円</p>	<p>オリンピック・パラリンピックムーブメントを推進するとともに、子どもたちにスポーツ本来の楽しさを知ってもらうため、体験教室等を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック教室の開催強化 ・アスリートと楽しむスポーツ教室 <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>総合型地域スポーツクラブ育成支援事業</p> <p>[スポーツ課]</p>	<p>1,002万8千円</p> <p>(1,039万2千円)</p> <p>△36万4千円</p>	<p>部活動の地域展開の受け皿として活動するために必要となる運営基盤の強化や事業の拡大等のため、「総合型地域スポーツクラブ」に負担金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ育成支援事業負担金 ・クラブマネージャー資格取得費用補助金 ・総合型地域スポーツクラブ会議 <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>

【施策番号35 施策5-4-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
社会体育館空調設置・トイレ改修事業 [スポーツ課]	2億56万6千円 (1億5,077万6千円) 4,979万円	社会体育館において、施設の快適性や利便性の向上を図り、より使いやすい施設としていくため、空調設備の設置やトイレ洋式化を実施する。 整備予定箇所 ・塩崎体育館 (空調) ・安茂里体育館 (空調、トイレ洋式化) ・篠ノ井体育館 (空調) ・昭和の森公園フィットネスセンター (空調) 【分野横断「ひと」-カ】
Uスタジアム排水設備改修事業 [スポーツ課]	7,021万円 【債務負担行為】 令和9年度 7億3,873万円 (7,021万円) 0円	状態が悪化しているUスタジアムのピッチの排水設備と土壌の更新に合わせて、芝の全面張替えを実施する。 ・令和8年度事業内容 芝の育成 【分野横断「ひと」-カ】

施策番号36

施策5-4-2 スポーツを通じた交流拡大の推進										(R8年度事業費 10,909,265 千円)						
【目指す状態】																
多くの市民が市内のスポーツ施設でスポーツを観戦するとともに、スポーツを通じた交流人口が拡大し、地域の活性化が進んでいる。																
【SDGsとの関連】																
社会					環境					経済			全体			
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○						○				○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	プロスポーツや各種競技大会が盛んに行われている	%	36.1	40.4	44.3	42.0	-	-								
回答者自身の実践状況	市内のスポーツ施設で、プロスポーツや各種競技大会を観戦している	%	16.8	16.1	20.7	19.5	-	-								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
地域密着型プロスポーツチームのホームゲーム入場者数	プロスポーツチームのホームゲームの入場者数	人	79,408	112,473	155,712	213,626	-	-	366,000							

【施策番号36 施策5-4-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
ホームタウンながの推進事業 〔 スポーツ課 〕	656万2千円 (983万9千円) △327万7千円	「ホームタウンNAGANOまちづくり連携推進ビジョン」を推進するため、業務委託の実施や負担金・補助金を交付する。 ・スポーツ交流事業業務委託 ・ホームタウンデー負担金 ・ホームタウン応援バナー設置 ・応援バス事業補助金 【分野横断「ひと」-カ】
アイススポーツ振興事業 〔 スポーツ課 〕	2,300万円 (2,000万円) 300万円	アイススポーツを「興行」「普及」「競技力」の3つの要素からとらえ、エムウェーブやビッグハットなどの大規模施設が持つ施設そのものの価値とあわせて、アイススポーツの普及と競技力向上に向けた施設のあり方ビジョンを策定し、アイススポーツの振興を図る。 【分野横断「ひと」-カ】

【施策番号36 施策5-4-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
スポーツを軸としたまちづくり (スポーツ×観光) 推進事業 [スポーツ課]	2,100万円 (1,650万円) 450万円	本市の強みである大規模スポーツ施設をはじめとした充実したスポーツ環境と「観光」を掛け合わせた「スポーツを軸としたまちづくり」を推進することで、交流人口の拡大と地域経済の活性化を目指す。 飯綱に整備するグラウンドをはじめとする市内のスポーツ施設を活用した合宿等の誘致と受入体制の整備を推進する。 【分野横断「ひと」-カ】
学校観戦事業負担金 [スポーツ課]	3,500万円 (0円) 3,500万円	本市をホームタウンとする地域密着型プロスポーツチームと連携し、平日開催されるリーグ公式戦に市内小中学生を学校授業の一環として招待する。 ・学校観戦事業負担金 【分野横断「ひと」-カ】
国際競技大会等負担金 [スポーツ課]	4,099万円 (3,959万円) 140万円	オリンピック施設等を活用して誘致・開催する国際・全国大会等の運営費の一部を負担する。 ・長野マラソン大会 ・オリンピックデーラン長野大会 ・全日本選抜スピードスケート競技会 ・全日本スピードスケート距離別選手権大会 ・冬季競技ジュニア選手育成プログラム ・アジアリーグアイスホッケー大会 【分野横断「ひと」-カ】
第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 [国スポ・全障スポ事務局]	111億3,758万4千円 【債務負担行為】 令和9年度 5億3,996万円 (75億677万8千円) 36億3,080万6千円	令和10(2028)年に開催される第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会に向け、施設整備や競技会の準備等を行う。 ・令和8年度事業内容 長野運動公園総合体育館整備外事業 南長野運動公園フットボール場整備事業 長野運動公園周辺環境整備事業 国民スポーツ大会関連既存施設の改修 大会実行委員会への負担金支援 【分野横断「ひと」-カ】

分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」

政策5 国際交流・多文化共生の推進

施策番号37

施策5-5-1 国際交流活動の推進		(R8年度事業費 39,574 千円)															
【目指す状態】																	
多くの市民が国際交流に関心を持ち、国際交流事業に参加し、活動に関わっている。																	
【SDGsとの関連】																	
社会		環境				経済				全体							
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
			○			○											○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
環境・体制に関する評価	国際交流が盛んに行われている	%	12.3	14.2	17.4	15.3	—	—									
回答者自身の実践状況	国際交流イベントに参加している	%	3.2	3.0	4.1	3.2	—	—									
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
					R4	R5	R6	R7	R8								
国際交流事業件数		市の国際交流事業補助金を活用し、市民団体が主催した国際交流イベントや留学生との交流事業などの件数	件	2	5	8	7	—	—	13							

【施策番号37 施策5-5-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
国際交流推進事業補助金 〔 観光振興課 〕	200万円 (200万) 0円	<p>市民自らによる国際交流の推進を図るため、「長野市国際交流基金」を活用し、市内の国際交流団体等が行う国際交流事業に対し、補助金を交付することにより、その活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 2分の1 以内 ・補助限度額 50万円 <p>※国際交流基金活用事業</p>

施策番号38

施策5-5-2 多文化共生の推進	(R8年度事業費)	23,840 千円)
-------------------------	-----------	------------

【目指す状態】

多様性を認め合い、互いを尊重している。また、文化や習慣などが異なる外国人にとっても、暮らしやすい環境が整っている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
○			○		○	○											○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	(設定なし)	—	—	—	—	—	—	—	↗
回答者自身の実践状況	外国の文化や習慣を理解しようと努めている	%	29.4	31.0	30.4	29.3	—	—	↗
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
国際交流コーナーの利用者数	国際交流コーナーで開催している日本語教室の受講者、母語相談やイベントなどで訪れた人数	人	5,582	6,663	8,517	6,454	—	—	9,800
SNSのフォロワー数	長野市国際交流フェイスブック等のSNSをフォローしている人数	人	866	—	31	330	—	—	1,000

【施策番号38 施策5-5-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
多文化共生の推進 〔 観光振興課 〕	1,352万7千円 (1,339万1千円) 13万6千円	異なる文化や習慣等に対する理解を深め、共生意識を醸成するとともに、外国籍住民にとって暮らしやすい環境を整えるため、多文化共生に係る事業を実施する。 ・国際交流コーナーの管理運営 ・多言語による情報発信 ・外国籍住民に対する生活支援、相談業務 ・日本語教室の運営 【分野横断「まち」-エ】

分野6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」(産業・経済分野)

政策1 魅力を活かした観光の振興

施策1 豊富な観光資源等を活かした観光交流促進 施策番号39

施策2 インバウンドの推進 施策番号40

施策3 コンベンションの誘致推進 施策番号41

政策2 活力ある農林業の振興

施策1 多様な担い手づくりと農地の有効利用の推進 施策番号42

施策2 地域の特性を活かした生産振興と販売力強化の促進 施策番号43

施策3 森林の保全と資源の活用促進 施策番号44

政策3 特色を活かした商工業の振興

施策1 商工業の強化と環境整備の促進 施策番号45

施策2 地域の特性が光る商工業の推進 施策番号46

施策3 新たな活力につながる産業の創出 施策番号47

政策4 安定した就労の促進

施策1 就労の促進と多様な働き方の支援 施策番号48

施策2 勤労者福祉の推進 施策番号49

分野6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」

政策1 魅力を活かした観光の振興

施策番号39

施策6-1-1 豊富な観光資源等を活かした観光交流促進		(R8年度予算額 1,259,842千円)														
【目指す状態】																
豊富な観光資源を活かし、観光客でにぎわい観光消費額が増加している。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境			経済			全体								
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○						○			○	○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
環境・体制に関する評価			64.0	R4	R5	R6	R7	R8								
回答者自身の実践状況			33.1	70.9	65.4	68.6	-	-								
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)						
市内観光宿泊者数 (年)		観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づく市内宿泊者数の推計	万人	103.1	R4	R5	R6	R7	R8							
観光消費額		一人当たりの観光消費額の推計	円	12,497	140.9	162.4	185.2	-	-	160.1						
観光入込客数		市内の主な観光地 (11箇所) への入込客数の総計	万人	448.5	17,467	17,730	24,580	-	-	12,591						
					1340.7	930.8	957.7	-	-	1,092						

【施策番号39 施策6-1-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 善光寺御開帳関連事業 〔観光振興課〕	1億5,051万2千円 (0円) 1億5,051万2千円	令和9年に開催される善光寺御開帳は、多くの観光客が訪れる絶好の機会となることから、効果的なプロモーションや魅力的な観光コンテンツを開発するとともに受入環境を整備するなど、御開帳開催後も見据えた「にぎわい・誘客」につながる事業を実施する。 【分野横断「ひと」-オ】

【施策番号39 施策6-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>戸隠エリア インバウンド受入環境整備事業</p> <p>〔 観光振興課 〕</p>	<p>1億1,500万円</p> <p>(0円)</p> <p>1億1,500万円</p>	<p>戸隠エリアにおける外国人旅行者の増加に対応するため、観光案内看板の多言語化及び観光トイレの改修を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和7年度～令和9年度 ・令和8年度実施事業 観光案内看板のリニューアル 戸隠観光トイレ(奥社、中社)改修 (令和7年度6月補正:観光案内看板現況調査、戸隠観光トイレ改修実施設計) <p>【分野横断「ひと」-オ】</p>
<p>【新規】</p> <p>飯綱高原スキー場索道等解体事業</p> <p>〔 観光振興課 〕</p>	<p>2,416万5千円</p> <p>(0円)</p> <p>2,416万5千円</p>	<p>飯綱高原スポーツ拠点整備事業により、旧飯綱高原スキー場の駐車場を「運動場」に整備することに伴い、周辺の索道等を撤去する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和8年度～令和9年度 ・令和8年度事業内容 実施設計及び撤去 <p>【分野横断「ひと」-カ】</p>
<p>【新規】</p> <p>宿泊税交付金</p> <p>〔 観光振興課 〕</p>	<p>7,791万円</p> <p>(0円)</p> <p>7,791万円</p>	<p>令和8年6月から徴収開始となる長野県宿泊税は、その2分の1が交付金として市町村に配分される。</p> <p>観光客の満足度・利便性向上を目的に、今後検討を行い実施する本市の観光振興を図る事業の財源とするため、宿泊税交付金基金を設置し積み立てを行う。(積立期間は最大2年間)</p> <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>
<p>【新規】</p> <p>国民宿舎松代荘改修事業</p> <p>〔 観光振興課 〕</p>	<p>5,616万円</p> <p>(0円)</p> <p>5,616万円</p>	<p>水道用受水槽において経年劣化による腐食や電極棒の不具合等により不良箇所が発生しているため更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和8年度 ・実施設計及び工事 <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>

【施策番号39 施策6-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>観光まつり補助金 (一部事業の補助上限額の引上げ)</p> <p>[観光振興課]</p>	<p>4,412万円</p> <p>(3,972万円) 440万円</p>	<p>観光資源として観光交流人口の増加が見込まれる「まつり」に対し、安全な事業運営等を目的として支援を強化する。</p> <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>
<p>鬼無里大岡観光施設事業特別会計繰出金</p> <p>[観光振興課]</p>	<p>4,794万6千円</p> <p>(4,914万7千円) △120万1千円</p>	<p>鬼無里・大岡地区の観光施設の環境を整え、市民・観光客等に健全な野外活動と保健休養の場を提供するとともに、地域の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鬼無里地区施設の管理運営 ・大岡地区施設の管理運営 <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>
<p>戸隠観光施設事業会計補助金</p> <p>[観光振興課]</p>	<p>6,035万5千円</p> <p>(5,664万3千円) 371万2千円</p>	<p>戸隠観光施設事業会計(企業会計)において、施設整備のために借入れた企業債の元利償還金に対し、交付要領に基づき補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸隠スキー場 ・戸隠キャンプ場 ほか <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>

施策番号40

施策6-1-2 インバウンドの推進		(R8年度予算額 78,545 千円)														
【目指す状態】 外国人観光客の誘客に向けた効果的な情報発信を行うとともに、充実した受入環境の下で外国人観光客が快適に滞在している。																
【SDGsとの関連】																
社会		環境			経済			全体								
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○						○			○	○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	長野市は、魅力的な観光都市である (再掲：施策番号39)	%	64.0	70.9	65.4	69.0	—	—								
回答者自身の実践状況	困っている外国人観光客を見かけた時、なるべく手助けするよう心がけている	%	33.0	33.7	36.5	35.0	—	—								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
市内外国人延宿泊者数 (年)	長野県「外国人延宿泊者数調査」に基づく外国人の市内宿泊者数の推計	人泊	24,344	28,911	192,815	370,856	—	—	105,671							

【施策番号40 施策6-1-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>ホテル補助金調査事業</p> <p>〔観光振興課〕</p>	<p>1,207万7千円</p> <p>(0円)</p> <p>1,207万7千円</p>	<p>外国人旅行者に選ばれる「観光都市ながの」を目指し、本市をハブとした滞在型観光をより一層推進するため、新規ホテルの誘致や既存ホテルの改修を促すための補助等に関する基礎調査を行う。</p> <p>【分野横断「ひと」-オ】</p>
<p>【新規】</p> <p>戸隠エリア インバウンド推進事業</p> <p>〔観光振興課〕</p>	<p>1,500万円</p> <p>(0円)</p> <p>1,500万円</p>	<p>戸隠エリアにおける外国人旅行者の増加に対応するため、バス等の交通手段の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和7年度～令和9年度 ・令和8年度実施事業 ライナーバス等の実証運行の実施 (令和7年度6月補正：ライナーバス等の調査・計画・試験運行の実施) <p>【分野横断「ひと」-オ】</p>

【施策番号40 施策6-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
インバウンド向けプロモーション・受入環境整備事業 [観光振興課]	1,800万円 (1,915万円) △115万円	海外からの個人旅行客に向けた情報発信や受入環境整備を行うとともに、本市を含む長野エリアへの集客を図る。 ・長野県観光機構が運営する「GO NAGANO」やSNSを活用したプロモーションの実施 ・本市観光事業者向けのインバウンド受入環境整備セミナーの開催 ・白馬村等周辺スノーエリアでのPR、長野-白馬バスの利用促進 ほか 【分野横断「ひと」-オ】
善光寺表参道イルミネーション負担金 [観光振興課]	1,995万円 2,614万4千円 △619万4千円	冬季のにぎわいとインバウンドを含む観光客の誘客のため、善光寺表参道イルミネーション実行委員会が実施する事業に対し負担金を交付する。 ・表参道(並木)のイルミネーション装飾 ・関連イベントの開催 ほか 【分野横断「ひと」-オ】

施策番号41

施策6-1-3 コンベンションの誘致推進		R8年度予算額 1,757,769 千円)														
【目指す状態】																
多様なコンベンションが開催され、参加者でにぎわっている。																
【SDGsとの関連】																
社会			環境				経済			全体						
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○						○			○	○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
環境・体制に関する評価			34.4	R4	R5	R6	R7	R8								
回答者自身の実践状況			—	—	—	—	—	—	—							
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)						
コンベンションの参加者数		ながの観光コンベンションビューローが誘致・支援したコンベンションへの参加者数	人	10,220	R4	R5	R6	R7	R8	120,000						

【施策番号41 施策6-1-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
観光・コンベンション事業助成金 〔観光振興課〕	1億7,385万2千円 (1億6,490万9千円) 894万3千円	(公財) ながの観光コンベンションビューロー及び地域の観光協会が行うコンベンション誘致・支援事業や観光振興事業等に対し補助金を交付する。 ・コンベンション事業補助金 ・観光振興事業補助金 ・地域観光協会補助金 ほか 【分野横断「ひと」-オ】
戸隠スキー場親子滑走支援事業補助金 〔観光振興課〕	200万円 (200万円) 0円	スキーを楽しむ機会の創出とスキー場利用を促進するため、市内小中学生のリフト利用料金を無料とする。 ・市内小中学生リフト1日券無料 ・期間 2・3月の土、日、祝日及び春休み 【分野横断「ひと」-オ】

【施策番号41 施策6-1-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
ビッグハット管理運営事業 [スポーツ課]	1億6,720万1千円 (1億4,250万7千円) 2,469万4千円	若里多目的スポーツアリーナ、若里市民文化ホールにおいて、各種コンベンション・イベント及びアイススポーツの大会等の開催により、市内外からの施設利用を促し、市の活性化と経済波及効果の拡大を図る。 ・指定管理者への管理運営委託事業 ・若里多目的広場の管理 指定管理者：株式会社エムウェーブ (令和4年4月1日～令和9年3月31日) 【分野横断「ひと」-カ】
エムウェーブ管理運営事業 [スポーツ課]	3億6,266万8千円 (3億8,478万3千円) △2,211万5千円	一般滑走できる市内唯一のアイスリンクとして、市民の利用や大会の開催等により、アイススポーツの普及につなげるとともに、スピードスケートのナショナルトレーニングセンターとして委託事業を行う。 ・指定管理者への管理運営委託事業 ・ナショナルトレーニングセンター委託事業 ・こどもスケート利用促進事業補助金 指定管理者：株式会社エムウェーブ (令和6年4月1日～令和11年3月31日) 【分野横断「ひと」-カ】

分野6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」

政策2 活力ある農林業の振興

施策番号42

施策6-2-1 多様な担い手づくりと農地の有効利用の推進

(R8年度予算額 1,216,184 千円)

【目指す状態】

農地が有効に利用され、専業農家のほか多様な担い手が農業に取り組んでいる。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
	○					○						○	○	○		○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	高齢者や女性がいきいきと農業に従事し、最近では若者が農業をする姿も見受けられる	%	25.6	31.8	28.3	27.1	—	—	
回答者自身の実践状況	野菜や果物づくりなどを楽しんでいる	%	42.4	42.2	40.3	39.8	—	—	
統計指標		単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
内容				R4	R5	R6	R7	R8	
地域の中心経営体数	人・農地プランに掲載されている者の数	人	629	763	871	977	—	—	671
農地の利用権設定面積	農業委員会事務局農地情報公開システム登録面積	ha	752.7	862.9	904.4	980.0	—	—	992.7

【施策番号42 施策6-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 農業プラットフォーム構築事業 [農業政策課]	1,980万円 (0円) 1,980万円	農地や担い手などの農業情報を一元的に整理・連携し、分かりやすく見える化することで、農地の有効活用や担い手確保を進め、持続可能な地域農業の実現を目指す。 ・農地・担い手情報の集約・可視化 ・集約した情報を活用した地域計画の分析・高度化 ・農地の有効活用に向けた農地・担い手のマッチング ・新規就農者等の定着・営農支援 【分野横断「しごと」-ウ】

主要事業（6. 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」【産業・経済分野】）

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】 新規就農者機械助成事業 (補助対象年齢等の拡大)</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>300万円</p> <p>300万円 0円</p>	<p>定年帰農者や小規模農家等の多様な担い手確保のため、交付対象者の要件を拡大し、新規就農時の農業機械の整備を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 ①認定新規就農者（50歳未満から65歳未満に引上げ） ②65歳未満の就農から5年以内で10a以上の農業を営む者（新設） ※②の申請は1回限り ・補助率 ①10分の5以内 上限80万円 ②10分の3以内 上限30万円 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>企業等農業参入支援事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>1,787万3千円</p> <p>(1,750万円) 37万3千円</p>	<p>地域計画や産業立地ビジョンと足並みを揃え、企業等による農業参入の促進等を図ることにより、農業の担い手の確保と就業の場を新たに創出し、持続可能で力強い農業生産を実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で営農を始める企業等に対して、農地の賃借料・購入費、土壌改良費及び施設園芸設備等の導入に要する費用を補助 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>「農×食」体験ツアー事業 (農業体験と「食文化・くらし・地域文化」を併せて体験)</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>282万円</p> <p>(221万7千円) 60万3千円</p>	<p>農業体験受入事業の参加者を支援するとともに、就農希望者が農業体験に加え地域の生活及び農業者・住民とのつながりを実感できる「農×食」体験ツアーを実施し参加費を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 ①農業体験受入事業参加者 ②「農×食」体験ツアー参加者 ・助成金額 2万円以内 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>農業研修センター管理運営事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>1,845万円</p> <p>(1,624万8千円) 220万2千円</p>	<p>農業研修センターにおいて、新たな農業の担い手として、多様な人材（定年帰農者、農業に関心のある市民・企業等）を育成・支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修課程の運営、講座の開設 りんご栽培コース 担い手育成（野菜）コース 野菜づくり初級コース 野菜づくり中級コース 企業育成コース 等 <p>【分野横断「ひと」-ア】</p>

【施策番号42 施策6-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
農業機械化補助金 [農業政策課]	3,862万9千円 (4,872万7千円) △1,009万8千円	農作業の受委託の推進、地域リーダーの育成、農地の遊休荒廃化の防止を図るため、農業機械の導入に対して補助金を交付する。 ・個人及び共同利用農業機械化補助金 主な補助率 個人：認定農業者 10分の5以内 中山間地域 10分の3以内 共同：10分の3以内 【分野横断「しごと」-ウ】
農業者育成事業 [農業政策課]	6,152万5千円 (7,247万5千円) △1,095万円	次世代を担う農業者の確保・育成を図る。 ・親元就農者支援事業 (1,800万円) ・新規就農者育成総合対策 (4,192万5千円) ・農業次世代人材投資事業 (60万円) ・経営継承・発展支援事業補助金 (100万円) 【分野横断「しごと」-ウ】
農地流動化助成金 [農業政策課]	670万円 (528万5千円) 141万5千円	農地の利用権設定を促進し担い手農家の農業経営の改善及び農業生産力の増進を図るため、農用地を賃借した人に対して助成金を交付する。 ・対象者 地域計画に位置付けられた者等 ・助成単価 3年以上6年未満 5千円/10a 6年以上10年未満 15千円/10a 10年以上 20千円/10a 【分野横断「まち」-エ】
長野市農業公社事業 [農業政策課]	1億4,116万1千円 (1億2,733万円) 1,383万1千円	農業公社において、農業支援事業、農地対策事業及びマーケティング開発事業を実施するため、運営補助金等を交付する。 【分野横断「まち」-エ】

【施策番号42 施策6-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>農業共済事業補助金</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>594万3千円</p> <p>(684万2千円) △89万9千円</p>	<p>農業共済組合が実施する農作物共済について、農業者の負担を軽減するため補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業経営収入保険加入促進補助金 補助率 10分の5以内 (令和9年産までの新規加入者) ・農業共済事務費賦課金補助 補助率 10分の10以内 ・果樹共済掛金補助 補助率 10分の2以内 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>多面的機能支払交付金</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>4,484万6千円</p> <p>(4,610万3千円) △125万7千円</p>	<p>農地の多面的機能を支える共同活動(農道の草刈・水路の泥上げなど)を支援するため、交付金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 活動組織 ・対象面積 947ha ・主な交付単価 農地維持支払 田 10a当たり3,000円 畑 10a当たり2,000円 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>県営土地改良負担金</p> <p>[農地整備課]</p>	<p>1億5,160万6千円</p> <p>【当初・3月補正】 1億6,861万4千円 △1,700万8千円</p>	<p>農業生産基盤を整備するため、県営事業により生産性の向上と経営の安定化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かんがい排水事業 2か所 ・畑地帯総合土地改良事業 1か所 ・湛水防除事業 1か所 ・ため池総合整備事業 2か所 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>市単土地改良事業</p> <p>[農地整備課]</p>	<p>1億8,020万円</p> <p>(1億6,946万円) 1,074万円</p>	<p>農業用施設の整備により、農業生産基盤や農業用水の安定的な確保と供給を図る、また、防災や環境保全機能の向上を見込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道改良、舗装事業 ・水路改修事業 ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号42 施策6-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
土地改良事業（県補助） [農地整備課]	1億2,600万円 【当初・3月補正】 1億4,900万円 △2,300万円	土地改良施設の防災減災対策として、ため池や排水機場などの重要施設について、計画的に対策工事等を実施する。また、持続可能で生産性の高い農業経営の実現を図るため、農業生産基盤を強化する。 ・排水機場整備事業 2か所 ・農業用ため池廃止事業 3か所 ・農業生産基盤整備事業 1か所 【分野横断「まち」-イ】
土地改良農地防災事業 [農地整備課]	3,154万円 (3,020万円) 134万円	農地や農業用施設等の災害を未然に防止するため、ため池、用排水路等の防災事業を実施する。 ・用水路安全柵設置事業 ・農業用ため池浚渫事業 ・農業用ため池応急対策事業 ・農業用ため池廃止事業 【分野横断「まち」-ア】
排水機場整備事業 [農地整備課]	3,986万8千円 (4,808万4千円) △821万6千円	大雨や河川増水時の運転に備え、排水機場等の整備を行うことにより、湛水区域の農地及び農作物の被害を最小限に食い止める。 ・堤外樋門更新事業 2か所 ・排水機場施設改修事業 2か所 ・樋門塗装事業 1か所 ほか 【分野横断「まち」-ア】
農業基盤整備事業補助金 [農地整備課]	3,516万5千円 【当初・6月・9月・3月補正】 1億2,798万円 △9,281万5千円	土地改良区及び共同施工体等が実施する土地改良施設の改良事業を支援する。 ・水路転落防止柵設置事業 1か所 ほか 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号42 施策6-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>農業委員会活動事業</p> <p>〔 農業委員会事務局 〕</p>	<p>5,312万2千円</p> <p>(5,688万4千円) △376万2千円</p>	<p>農地法等の関係法令に基づき、農地の売買・貸借、転用等の許可申請に係る可否の審議・決定及び意見の決定を行う。 農業等に関する調査・研究により、地域農業の振興を図る。</p> <p>【分野横断「しごと」-エ】</p>
<p>農地利用最適化活動事業</p> <p>〔 農業委員会事務局 〕</p>	<p>1,783万3千円</p> <p>(1,385万8千円) 397万5千円</p>	<p>農地の利用状況等を調査するとともに、農地等の利用の最適化を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手への農地利用の集積・集約化 ・遊休農地の発生防止・解消 ・新規参入の促進 <p>【分野横断「しごと」-エ】</p>

施策番号43

施策6-2-2 地域の特性を活かした生産振興と販売力強化の促進（R8年度予算額 443,839千円）

【目指す状態】

りんご、もも、ぶどうなどの高品質で安全・安心なおいしい農産物が生産され、高い評価を得ている。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済			全体		
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
	○					○						○	○		○	○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	りんご、もも、ぶどうなどの、おいしい農産物が生産されている地域である	%	92.0	91.7	90.3	91.2	—	—	➡
回答者自身の実践状況	地元産の農産物を意識的に買うように心がけている	%	84.0	80.4	78.8	79.4	—	—	➡
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
果樹の新品種・新技術導入による栽培面積	りんご新わい化、ぶどう新品種の栽培面積推計値	ha	120.5	176.8	154.7	168.9	—	—	180.5
市の農業生産額	市内で生産される農作物の生産額推計値の令和3年度から5年間の累計	億円	192.6	191.9	395.1	608.2	—	—	1,020

【施策番号43 施策6-2-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>食と農のまち「NAGANO」事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>770万円</p> <p>(0円)</p> <p>770万円</p>	<p>善光寺御開帳という全国的な注目機会を捉え、本市に根付く「粉もの文化」を中心に、農と食文化の魅力を国内外へ発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 善光寺御開帳プレイベント「長野市粉ものフェス」企画・運営 <p>【分野横断「ひと」-エ】</p>

【施策番号43 施策6-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>スマート農業推進事業 (機械購入支援件数の拡大)</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>2,396万9千円</p> <p>(1,367万円)</p> <p>1,029万9千円</p>	<p>IoT技術の活用などにより農業の課題解決を目指すとともに、スマート農業用機械の購入等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圃場環境データとスマート農業技術を活用した実証実験 ・スマート農業用機械等購入支援事業 補助率 10分の5以内 補助上限 個人150万円 法人・団体200万円 <p>【分野横断「しごと」-エ】</p>
<p>【拡大】</p> <p>野生鳥獣被害防除対策事業補助金(県補助金)(有害鳥獣駆除、個体数調整補助金)</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>3,192万4千円</p> <p>(2,218万6千円)</p> <p>973万8千円</p>	<p>野生鳥獣による農作物等への被害を防除し、農家の生産意欲の向上につなげるため、野生鳥獣対策及び有害鳥獣の捕獲を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣駆除、個体数調整補助金 (イノシシ・ニホンジカ ほか) <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>市民農園管理運営</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>777万1千円</p> <p>(560万7千円)</p> <p>216万4千円</p>	<p>市民が野菜作りを楽しむ憩いの場や、余暇利用の場の提供を通じて「食」への関心を高めるとともに、農業への理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安庭市民農園 ・青池市民農園 ・松代東条市民農園 ・小森市民農園 ・戸隠体験市民農園 ・大岡中ノ在家クラインガルデン <p>【分野横断「ひと」-ア】</p>
<p>売れる農業推進事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>2,534万8千円</p> <p>(3,971万1千円)</p> <p>△1,436万3千円</p>	<p>「長野市産果樹ブランド化戦略」に基づく事業展開により果樹産地としての認知度を高めるとともに、販路開拓及び消費拡大を図り、売れる農業の実現を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内外でのトップセールス ・物産展や販売イベント等の開催 ・飲食店、商業施設、宿泊施設等との市内産農産物を使ったタイアップ企画の実施 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>

【施策番号43 施策6-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>農福連携推進事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>335万9千円</p> <p>(317万円) 18万9千円</p>	<p>農業分野の労働力不足と福祉分野の就労機会の確保など、双方の課題解決に向けて農福連携の取組みを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作業依頼に対するマッチング支援 ・施設利用者及び職員向けの作業技術研修会開催 ・ノウフク J A S 認証取得・更新の補助 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>都市農村交流推進事業補助金</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>157万5千円</p> <p>(172万2千円) △14万7千円</p>	<p>中山間地域の活性化を図るため、中山間地域の農家等団体が行う都市部住民との交流活動に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生農家民泊事業 補助率 事業費割 10分の5以内(上限5万円) 回数割 1回3万円(上限15万円) ・農業体験交流事業 補助率 事業費割 10分5の以内(上限10万円) <p>【分野横断「ひと」-ウ】</p>
<p>地産地消推進事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>133万円</p> <p>(180万1千円) △47万1千円</p>	<p>地産地消の推進と充実により、市内産農産物の消費拡大を図るため、長野市地産地消推進協議会に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消PR企画、協力店を巡るスタンプラリー等の開催 ・地産地消協力店と農業者とのマッチング ・SNS等を活用した情報発信 <p>【分野横断「まち」-オ】</p>
<p>果樹振興補助金</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>1,446万円</p> <p>(1,446万9千円) △9千円</p>	<p>本市の主力農産物である果樹の生産振興を図るため、農業者等の果樹栽培を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・りんご新しい化推進 10分の5以内 上限50万円 ・ぶどう新品種推進 10分の5以内 上限50万円 (苗木購入補助10分の3～10分の6) ・振興果樹等苗木導入 10分の3以内 ・ワイン用ぶどう産地形成 10分の5以内 上限50万円 (中山間地域は150万円) <p>【分野横断「まち」-オ】</p>

【施策番号43 施策6-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容															
<p>ヘーゼルナッツ振興事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>551万8千円</p> <p>(995万8千円) △444万円</p>	<p>ヘーゼルナッツ営農苗木補助事業および栽培データ蓄積を進めるため、試験栽培事業を実施しヘーゼルナッツの産地形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営農苗木補助事業 10分の5以内上限50万円 ・試験栽培事業 県や関係機関との協力による栽培データ蓄積の実施 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>															
<p>そ菜特産振興補助金</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>286万8千円</p> <p>(447万1千円) △160万3千円</p>	<p>野菜・花きの安定生産・高品質化を図るため、花きの種苗の導入に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花き産地開発種苗対策推進事業 花き種苗の導入 補助率10分の3以内 <p>【分野横断「まち」-オ】</p>															
<p>地域奨励作物支援事業</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>4,908万9千円</p> <p>(4,883万7千円) 25万2千円</p>	<p>農地の遊休荒廃化の防止及び地産地消の推進を図るため、小麦・大豆・そば・枝豆の栽培を奨励し、出荷量に応じ奨励金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨励金 <table border="1" data-bbox="925 1232 1324 1388"> <thead> <tr> <th></th> <th>平地</th> <th>中山間地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小麦</td> <td>20円/kg</td> <td>40円/kg</td> </tr> <tr> <td>大豆</td> <td>110円/kg</td> <td>220円/kg</td> </tr> <tr> <td>そば</td> <td>70円/kg</td> <td>140円/kg</td> </tr> <tr> <td>枝豆</td> <td>50円/kg</td> <td>100円/kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>【分野横断「まち」-オ】</p>		平地	中山間地域	小麦	20円/kg	40円/kg	大豆	110円/kg	220円/kg	そば	70円/kg	140円/kg	枝豆	50円/kg	100円/kg
	平地	中山間地域															
小麦	20円/kg	40円/kg															
大豆	110円/kg	220円/kg															
そば	70円/kg	140円/kg															
枝豆	50円/kg	100円/kg															
<p>中山間地域等直接支払制度</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>7,169万円</p> <p>(6,711万3千円) 457万7千円</p>	<p>農業生産条件の不利な中山間地域の傾斜農地を対象として、農用地を維持・管理する協定を市と結んだ集落に対して交付金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象集落数 86集落 ・対象面積 398ha ・主な交付単価 田(急)20分の1以上 10a当たり21,000円 畑(急)15度以上 10a当たり11,500円 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>															

【施策番号43 施策6-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>農作物災害緊急対策事業補助金 (きのこ類生産資材価格高騰対策事業)</p> <p>[農業政策課]</p>	<p>1,716万7千円</p> <p>【9月補正】 (984万円) 732万7千円</p>	<p>きのこ栽培者の次期生産に対し支援をすることにより、価格高騰の影響を受けにくい経営構築を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 きのこの菌床栽培を行う個人・法人 ・対象額 出荷量を基準に生産資材の導入費の一部を補助 <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>ジビエ振興事業</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>279万8千円</p> <p>(353万2千円) △73万4千円</p>	<p>野生鳥獣による農業被害の軽減を図るとともに中山間地域の活性化につなげるため、ジビエ加工センターで加工した地域資源“ジビエ”の販売促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジビエ普及促進事業 ・販路拡大のためアドバイザーリー委託契約 ・ジビエPRパンフレットの印刷 ほか <p>【分野横断「まち」-オ】</p>
<p>ジビエ処理加工施設運営事業</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>4,215万1千円</p> <p>(6,698万6千円) △2,483万5千円</p>	<p>捕獲されたニホンジカ等をジビエ加工センターで処理加工し、ジビエとして販売する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニホンジカ等の食肉処理加工及び販売 ・ジビエ加工センターの管理運営 ほか <p>【分野横断「まち」-オ】</p>
<p>野生鳥獣被害防除対策事業補助金</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>3,284万4千円</p> <p>(3,652万3千円) △367万9千円</p>	<p>野生鳥獣による農作物等への被害を防除し、農家の生産意欲の向上につなげるため、長野市鳥獣被害防止計画に基づいて地区有害鳥獣対策協議会等が取り組む被害防止対策を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気柵等防護施設設置補助 ・捕獲用檻・わなの購入補助 ・地区有害鳥獣対策協議会活動支援事業 ほか <p>【分野横断「まち」-エ】</p>

主要事業（6. 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」【産業・経済分野】）

【施策番号43 施策6-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
野生鳥獣被害防除対策事業補助金（県補助金） [森林いのしか対策課]	2,174万3千円 (3,139万4千円) △965万1千円	野生鳥獣による農作物等への被害を防除し、農家の生産意欲の向上につなげるため、野生鳥獣対策及び有害鳥獣の捕獲を支援する。 ・有害鳥獣駆除、個体数調整補助金 ほか 【分野横断「まち」-エ】

施策番号44

施策6-2-3 森林の保全と資源の活用促進 (R8年度予算額 393,550 千円)

【目指す状態】

森林が守り育てられ、森林資源が有効に活用されている。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○		○			○	○	○	○		○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	森林が整備されている地域である	%	41.7	41.5	40.3	38.9	—	—	
回答者自身の実践状況	(設定なし)	—	—	—	—	—	—	—	—
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
搬出間伐による木材生産量	県・市への木材生産補助申請実績	m ³	9,773	10,409	6,372	7,402	—	—	15,000

【施策番号44 施策6-2-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>野生鳥獣対策事業 緊急銃猟対策</p> <p>〔 森林いのしか対策課 〕</p>	<p>63万2千円</p> <p>(0円)</p> <p>63万2千円</p>	<p>緊急銃猟施行に伴い、実施体制の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間時の緊急銃猟実施者の確保 ・緊急銃猟に必要な物品の調達 ・緊急銃猟の外部委託 ・緊急銃猟の実施に伴う物損事故に備えた損害保険の加入 ほか <p>【分野横断「まち」-エ】</p>

【施策番号44 施策6-2-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】 森林とふれあい体験事業 (森林環境譲与税活用事業) (森カフェ体験講座の開催)</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>153万7千円</p> <p>(33万円) 120万7千円</p>	<p>中山間地域をはじめ、各地域で実施する木育や森林体験等を支援することで、市内の中山間地域とその他の地域の交流を図り、森林や林業への理解を深める。</p> <p>・森カフェ体験講座の開催 ほか</p> <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>野生鳥獣対策事業</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>3,293万9千円</p> <p>(2,108万7千円) 1,185万2千円</p>	<p>野生鳥獣の計画的な保護管理と長野市鳥獣被害防止計画に基づいた鳥獣被害防除対策を進め、危険獣の出没等防止対策の取り組みによって人身被害防止を図る。</p> <p>・クマ檻設置 ・緩衝帯整備 ・注意喚起用チラシ作成 ほか</p> <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>林道大川線長寿命化事業</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>7,900万円</p> <p>(5,000万円) 2,900万円</p>	<p>林道大川線の橋梁等、施設の長寿命化を図り防災対策を進めるため、現況調査・補修設計を実施し、その結果により改良工事を実施する。</p> <p>・林道大川線あずめ橋改良工事 1橋 ・林道大川線奥裾花トンネル改良工事 1本 ほか</p> <p>【分野横断「まち」-オ】</p>
<p>林道環境整備事業 (森林環境譲与税活用事業)</p> <p>[森林いのしか対策課]</p>	<p>2,000万円</p> <p>(2,000万円) 0円</p>	<p>林道等の、舗装化や側溝整備を進め、道路の保全と車両通行の安全を図るなど、林道環境を整備する。</p> <p>・林道大川線 安全施設整備 L=200m ・林道西入線 道路改良 L=200m</p> <p>【分野横断「まち」-ア】</p>

【施策番号44 施策6-2-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
森林経営管理事業 (森林環境譲与税活用事業) [森林いのしか対策課]	9,872万9千円 (9,248万1千円) 624万8千円	長野市森林経営管理計画の基本方針である「森林整備の推進」と「林業従事者の確保・育成と先端技術の導入」を進めるための事業を実施する。 ・森林整備の推進 森林整備補助金（植栽・下刈り・間伐・作業道開設等） ・林業従事者の確保・育成と先端技術の導入 フォレストワーカー育成事業 ほか 【分野横断「まち」-オ】
森林とふれあい体験事業 (森林環境譲与税活用事業) [森林いのしか対策課]	1,836万3千円 (1,853万2千円) 16万9千円	長野市森林経営管理計画の基本方針である「森林とのふれあいの促進」を進めるための事業を実施する。 ・森林体験事業（ブッシュクラフト・グリーンウッドワーク等）の開催 ・保育園等に木製品や絵本の配布 ・ながの森林・林業フェアの開催 ・みどりの少年団の活動補助 ほか 【分野横断「しごと」-ウ】
松くい虫被害木処理事業 (県補助金) [森林いのしか対策課]	1,800万9千円 (1,600万5千円) 200万4千円	松林の健全な環境を維持するため、補助事業を活用して松くい虫被害木の処理を推進し、松くい虫被害のまん延防止を図る。 ・伐倒・くん蒸処理 435m ³ ・伐倒処理 158本 【分野横断「まち」-オ】
松くい虫被害木処理事業 (森林環境譲与税活用事業) [森林いのしか対策課]	4,000万円 (4,000万円) 0円	松林の健全な環境を維持するため、国の補助対象外の松林を対象に、森林環境譲与税を活用して松くい虫被害木の処理を推進し、松くい虫被害拡大を防止する。 ・伐倒・くん蒸処理 830m ³ ・伐倒処理 750本 【分野横断「まち」-オ】

分野6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」

政策3 特色を活かした商工業の振興

施策番号45

施策6-3-1 商工業の強化と環境整備の促進		(R8年度予算額 6,610,780 千円)														
【目指す状態】																
持続可能で足腰の強い商業活動や工業生産が展開され、地域外からの利益が取り込まれている。																
【SDGsとの関連】																
社会			環境				経済			全体						
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○						○	○			○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	市内に個性的で魅力的なお店が増えている	%	37.3	42.2	40.1	38.9	—	—								
	活力のある企業が多い地域である	%	30.1	29.9	28.9	27.9	—	—								
回答者自身の実践状況	地元のお店で買い物をするように心がけている	%	79.9	80.3	80.1	79.5	—	—								
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
長野市1世帯あたりの市内での月間消費支出額	長野市1世帯当たりの月間消費支出額に長野市の地元滞留率を乗じて推計	円	132,759	125,594	144,380	139,458	—	—	160,000							
製造品出荷額等(年)	経済センサスまたは工業統計調査による従業者4人以上の事業所の出荷額	億円	5,938	5,775	6,121	6,456	—	—	6,802							

【施策番号45 施策6-3-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 業務効率化・人員確保緊急支援事業補助金 [商工労働課]	2億5千万円 (0円) 2億5千万円	中小企業者等の収益力の強化を図り、その利益を原資とした賃上げを後押ししていくため、業務の効率化や人員確保のための取組を支援する。 ・対象者 中小企業者等 ・補助対象 業務効率化 業務の効率化等に資する機器等の導入 人員確保 多様な人員確保のための職場環境整備 ・補助率 2分の1 ・上限額 500万円 【分野横断「しごと」-エ】

【施策番号45 施策6-3-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>店舗改修緊急支援事業補助金</p> <p>〔 商工労働課 〕</p>	<p>1億円</p> <p>(0円)</p> <p>1億円</p>	<p>中小企業者等が、飲食店、小売店、サービス店又は宿泊施設において、収益力の向上及び賃上げ環境等へつなげるために行う店舗等の利用促進や顧客満足度の向上に資する店舗改修等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 中小企業者等 ・補助対象 店舗等の集客力又は顧客満足度向上のための改修等 ・補助率 2分の1 ・上限額 200万円 <p>【分野横断「しごと」-エ】</p>
<p>【新規】</p> <p>飲食・小売業等設備導入緊急支援事業補助金</p> <p>〔 商工労働課 〕</p>	<p>5,000万円</p> <p>(0円)</p> <p>5,000万円</p>	<p>中小企業者等が、飲食店、小売店、サービス店又は宿泊施設において、労働生産性の向上や賃上げ環境等へつなげるために行う機械設備等の新規導入及び更新を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 中小企業者等 ・補助対象 業務の生産性維持・向上に必要な機械設備等の新規導入・更新 ・補助率 2分の1 ・上限額 100万円 <p>【分野横断「しごと」-エ】</p>
<p>【新規】</p> <p>市外大型商業施設との連携事業</p> <p>〔 商工労働課 〕</p>	<p>492万円</p> <p>(0円)</p> <p>492万円</p>	<p>イオンモール須坂を訪れる来訪者の本市への誘客等につながるよう、イオンモール須坂内の大型ビジョンを活用し、本市関連の映像の放映等を行う。</p> <p>また、人流データを活用して、本市の主な観光地の来訪状況等を確認する。</p> <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>【新規】</p> <p>経済団体等を交えた経済政策を議論する懇話会</p> <p>〔 商工労働課 〕</p>	<p>242万7千円</p> <p>(0円)</p> <p>242万7千円</p>	<p>本市の経済状況や課題を共有するとともに、時代に即した商業振興施策の方向性を検討し、次期商工業振興・雇用促進計画に位置づけるため、市内外の経済団体、学識経験者など、多様な立場の関係者と意見交換を行う懇話会を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催頻度 2回程度 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>

【施策番号45 施策6-3-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>団体向け商品券等発行支援事業補助金（広告費の補助率引上げ等）</p> <p>〔 商工労働課 〕</p>	<p>3,600万円</p> <p>(3,600万円) 0円</p>	<p>商店街団体、商工団体等が実施するプレミアム付き商品券の発行など集客を促進し、消費を喚起する事業を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業 プレミアム付き商品券発行、クーポン発行等 ・対象経費及び補助率 商品券プレミアム費 10分の9 クーポン費、広告費、印刷費等 3分の2 ・上限額 120万円 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>制度融資保証料交付金</p> <p>〔 商工労働課 〕</p>	<p>2億500万円</p> <p>(2億500万円) 0円</p>	<p>中小企業振興資金融資制度の利用にあたり中小企業者等が負担する信用保証料について、全部又は一部を補給（補助）する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 市制度資金及び県制度資金の融資を受けた中小企業者等 ・補給率 市制度 9分の7又は9分の9 県制度 5分の2又は2分の1 <p>【分野横断「しごと」-エ】</p>
<p>生産性向上支援事業 (デジタル人材育成・DX推進事業)</p> <p>〔 商工労働課 〕</p>	<p>6,426万円</p> <p>(7,240万円) △814万円</p>	<p>DX（デジタル・トランスフォーメーション）による市内企業の生産性向上をさらに広げるため、高等教育機関・金融機関及び商工団体等と連携し、専門人材の育成支援、DX推進支援、資金的支援を総合的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等教育機関との連携による専門人材育成 ・金融機関、商工団体等との連携によるDX推進 ・資金的支援（補助事業・融資制度） <p>【分野横断「しごと」-エ】</p>

施策番号46

施策6-3-2 地域の特性が光る商工業の推進 (R8年度予算額 63,467千円)

【目指す状態】

中心市街地、中山間地域などの地域ごとにある様々な特性を活かし、商工業に活気があり、まちがにぎわうとともに、本市の特長を活かした新製品・新技術が開発され、企業活動が活性化している。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○						○	○		○	○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	市内に個性的で魅力的なお店が増えている (再掲: 施策番号45)	%	37.3	42.2	40.1	38.9	-	-	↖
	活力のある企業が多い地域である (再掲: 施策番号45)	%	30.1	29.9	28.9	27.9	-	-	↖
回答者自身の実践状況	地元のお店で買い物をするように心がけている (再掲: 施策番号45)	%	79.9	80.3	80.1	79.4	-	-	→
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
長野市1世帯あたりの市内での月間消費支出額 (再掲: 施策番号45)	長野市1世帯当たりの月間消費支出額に長野市の地元滞留率を乗じて推計	円	132,759	125,594	144,380	139,458	-	-	160,000
製造品出荷額等 (年) (再掲: 施策番号45)	経済センサスまたは工業統計調査による従業者4人以上の事業所の	億円	5,938	5,775	6,121	6,456	-	-	6,802

【施策番号46 施策6-3-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>市内産品販路拡大事業 (長野市の観光と物産展実行委員会負担金) ((仮称) タイケン・ナガノ in 二子玉川ライズ)</p> <p>[商工労働課]</p>	<p>2,100万円</p> <p>(1,500万円) 600万円</p>	<p>首都圏で本市の特産品の魅力を発信して認知度を高めるため、観光、農林等と連携して、本市の魅力をPRする。また、事業者の販売力・営業力の向上を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (仮称) タイケン・ナガノ in 二子玉川ライズ 開催日 9月26日(土) 27日(日) 場所 二子玉川ライズギャラリー 内容 事業者ブース出店(特産品、果樹等)、市PRイベント、観光PRブース <p>ほか</p> <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>

施策番号47

施策6-3-3 新たな活力につながる産業の創出 (R8年度予算額 730,843 千円)

【目指す状態】

自然の循環と経済の発展を両立させる、長野らしい産業の創造に向け、創造性豊かな人材や企業が集積し、オープンイノベーションや起業・創業などの動きが始まっている。

【SDGsとの関連】

社会						環境					経済				全体	
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○						○	○			○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	新しいお店や会社を興そうとする人が増えてきている	%	40.0	31.0	27.8	29.3	-	-	
回答者自身の実践状況	(設定なし)	-	-	-	-	-	-	-	-
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
大学等と共同で新技術・新製品開発件数	長野市ものづくり研究開発事業の選定を経て、大学等と共同開発を行う事業の延べ件数 (H17年度からの累計)	件	45	51	56	59	-	-	62

【施策番号47 施策6-3-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>空き店舗等活用事業補助金 (補助上限額の引上げ等)</p> <p>[商工労働課]</p>	<p>760万円</p> <p>(440万円) 320万円</p>	<p>事業者が実施する空き店舗等を賃借して出店するための改修・改築を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象エリア 中心市街地 (長野、篠ノ井及び松代の各地区) 補助対象 建物の1階の空き店舗等 大規模小売店舗は、建物の全ての階に対象を拡大 補助率 2分の1 上限額 60万円 中央通り等市が指定する通り沿いは、100万円 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>

【施策番号47 施策6-3-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】</p> <p>イベント事業補助金 (補助上限額の引上げ)</p> <p>[商工労働課]</p>	<p>2,559万1千円</p> <p>(1,958万8千円) 600万3千円</p>	<p>商店街の活性化につながる大規模で集客力のあるイベントや商店街団体が行うイベントを支援し、商店街の活性化及びにぎわいの創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模イベント事業補助金 善光寺花回廊、長野七夕まつり、ながの大道芸フェスティバル、善光寺表参道秋まつり ・商店街イベント事業補助金 補助率 100分の50 上限額 50万円 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>
<p>スタートアップ成長支援事業</p> <p>[イノベーション推進課]</p>	<p>6,690万3千円</p> <p>(7,204万7千円) △514万4千円</p>	<p>起業家が次々に生まれるスタートアップ・エコシステムの構築を目指し、起業意識の醸成や起業支援、起業間もない起業家への支援などを行う。また、首都圏等から起業家や起業志望者を呼び込み、スタートアップとしての成長及び市内定着を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ起業支援事業 ・スタートアップ集積事業 ・スタートアップ支援補助金 <p>【分野横断「しごと」-ア】</p>
<p>新たな産業団地開発事業</p> <p>[企業立地課]</p>	<p>2,200万円</p> <p>(2,090万円) 110万円</p>	<p>企業の新規投資・事業拡張などの立地ニーズに応え、「長野市産業立地ビジョン」で掲げた「開発目標面積を60ヘクタールに設定し5年以内の着手を目指す」の実現に向け、新たな産業団地開発に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致促進事業 ・事業構想策定 <p>【分野横断「しごと」-イ】</p>
<p>企業誘致活動事業</p> <p>[企業立地課]</p>	<p>779万8千円</p> <p>(1,488万7千円) △708万9千円</p>	<p>企業誘致につなげるため、本市への企業立地の優位性や働く人にとっての魅力などを広く発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディアによるプロモーション ・セミナー開催、展示会への出席 ・企業訪問 ・誘致専用ホームページ ほか <p>【分野横断「しごと」-イ】</p>

【施策番号47 施策6-3-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
工場等立地対策補助金 〔 企業立地課 〕	3億8,032万4千円 【債務負担行為】 令和10年度まで 3億9,171万7千円 (3億8,999万9千円) △967万5千円	<p>新たに工場用地等の取得や事業所等を設置する事業者に対し助成金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場用地等取得事業助成金 ・事業所等設置事業助成金 ・事業用地取得事業助成金 ・オフィス家賃等補助事業助成金 ほか <p>【分野横断「しごと」-イ】</p>

分野6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」

政策4 安定した就労の促進

施策番号48

施策6-4-1 就労の促進と多様な働き方の支援		(R8年度予算額 67,385 千円)															
【目指す状態】																	
企業の特長や求人に関する情報が容易に入手でき、働き方改革が推進されるなど多様な働き方が可能になることで、就労が促進されるとともに、様々な人が就労しやすい環境が整備されている。																	
【SDGsとの関連】																	
社会							環境				経済			全体			
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
			○	○	○	○											○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
環境・体制に関する評価	仕事を見つけやすい環境が整っている	%	13.7	16.4	17.7	16.1	—	—									
回答者自身の実践状況	(設定なし)	—	—	—	—	—	—	—	—								
統計指標		単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
				R4	R5	R6	R7	R8									
推計就業者数	課税資料のうち、給与支払報告書や確定申告書、市・県民税申告書を有する者の人数を「推計就業者数」として推計	人	207,648	206,701	207,222	207,471	—	—	210,000								

【施策番号48 施策6-4-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
長野地域UJIターン就職促進事業 〔 商工労働課 〕	1,126万7千円 (1,127万8千円) △1万1千円	長野地域若者就職促進協議会(長野市を含む9市町村や商工会議所などで構成)の事務局として、長野地域へのUJIターン就職を促進する。 ・ナガノのシゴト博の開催 ・就職情報サイト「おしごとながの」の運営 【分野横断「ひと」-ウ】

施策番号49

施策6-4-2 勤労者福祉の推進		(R8年度予算額 103,660 千円)															
【目指す状態】																	
中小企業の福利厚生や研修の機会が確保され、勤労者がいきいきと働いている。																	
【SDGsとの関連】																	
社会		環境			経済			全体									
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段	
						○						○					○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
環境・体制に関する評価			33.6	R4	R5	R6	R7	R8									
市内に勤める知人や友人がいきいきと働いている		%		33.8	32.7	31.5	-	-									
回答者自身の実践状況			-	-	-	-	-	-	-								
(設定なし)		-	-	-	-	-	-	-	-								
統計指標		単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)								
長野市勤労者共済会への加入者割合			11.2	R4	R5	R6	R7	R8									
市内の中小企業勤労者数に占める長野市勤労者共済会の会員数の割合 (4月1日時点)		%		11.2	11.0	11.1	-	-	11.3								

【施策番号49 施策6-4-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
勤労者活躍支援センター管理運営事業 〔 商工労働課 〕	3,870万円	<p>勤労者の職業生活と家庭生活との両立の支援及び福祉の増進並びに雇用の促進を図るため、健全な余暇や事業活動の場を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部勤労者活躍支援センター指定管理料 ・北部勤労者活躍支援センター指定管理料 <p>【分野横断「しごと」-ウ】</p>

分野7 快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」(都市整備分野)

政策1 いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進

施策1 地域の特性に応じた都市機能の充実 施策番号50

施策2 暮らしを支える生活機能の維持 施策番号51

施策3 多世代のだれもが暮らしやすいまちづくりの推進 施策番号52

施策4 地域の特色を活かした景観の形成 施策番号53

政策2 拠点をつなぐネットワークの充実

施策1 地域のまちづくりと一体となった公共交通の構築 施策番号54

施策2 拠点をつなぐ交通ネットワークの整備 施策番号55

分野7 快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」

政策1 いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進

施策番号50

施策7-1-1 地域の特性に応じた都市機能の充実		(R8年度予算額 1,942,789千円)														
【目指す状態】 中心市街地や鉄道駅周辺など都市拠点となるべき地域における人口密度が維持され、市民生活へのサービスの提供可能な都市機能が集約し、居心地の良い空間が形成されている。																
【SDGsとの関連】																
社会			環境				経済			全体						
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
1	2	3	4	5	10	16	6	7	13	14	15	8	9	11	12	17
						○					○		○	○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
環境・体制に関する評価			50.4	R4	R5	R6	R7	R8								
中心市街地や鉄道駅（旧松代駅を含む）周辺は、総合的に見ると買い物、医療機関、金融機関、福祉施設などが集まり、利便性が高い地域である		%	50.4	47.4	43.4	44.5	—	—								
回答者自身の実践状況			—	—	—	—	—	—	—							
(設定なし)		—	—	—	—	—	—	—	—							
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)						
人口密度		居住誘導区域の人口密度	人/ha	50.6	R4	R5	R6	R7	R8							
人口割合		居住誘導区域の人口割合	%	75.8	50.2	49.9	49.5	—	—	50.1						
				76.4	76.6	76.7	—	—	76.0							

【施策番号50 施策7-1-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 茶臼山動物園再整備事業 [公園緑地課]	1,035万円 (0円) 1,035万円	動物園の魅力向上・来園者増につながる再整備に向け、飼育展示動物の個体更新と合わせ、老朽化した施設の更新に係る基本計画の策定等を行う。 ・事業期間 平成18年度～令和17年度 ・事業内容 動物園再整備 ・令和8年度事業内容 茶臼山動物園・城山分園 再整備基本計画 茶臼山動物園 再整備実施設計 ほか 【分野横断「ひと」-エ】

【施策番号50 施策7-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】 新田町交差点周辺整備事業 (基本計画案の検討・策定)</p> <p>[まちづくり課]</p>	<p>1,000万円</p> <p>(150万円) 850万円</p>	<p>もんぜんぶら座の敷地を含む新田町交差点周辺のまちづくりについて、都市機能の更新や低未利用地の解消などの課題解決に向け、整備手法や民間活力導入の可能性などについて検討を行い、基本計画を策定する。</p> <p>・令和8年度事業 基本計画案の検討・策定 ほか</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>都市計画マスタープラン ・立地適正化計画改定事業</p> <p>[都市計画課]</p>	<p>1,650万円</p> <p>(1,900万円) △250万円</p>	<p>将来のまちづくりの指針となる「都市計画マスタープラン」とアクションプランである「立地適正化計画」について、改定作業を進める。 (改定年次：令和9年)</p> <p>・事業期間 令和7年度～令和8年度 ・令和8年度事業内容 改定専門部会の開催 素案作成 パブリックコメント実施 ほか</p> <p>【分野横断「まち」-エ】</p>
<p>長沼公園災害復旧事業</p> <p>[公園緑地課]</p>	<p>759万円</p> <p>(1,958万8千円) 600万3千円</p> <p>(0円) 759万円</p>	<p>令和元年東日本台風により被災した長沼公園について、長沼河川防災ステーションの整備に合わせ復旧整備を行う。</p> <p>・事業期間 令和8年度～令和9年度 ・事業内容 長沼公園の復旧 ・令和8年度事業内容 長沼公園災害復旧実施設計</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>街区公園建設事業</p> <p>[公園緑地課]</p>	<p>700万円</p> <p>(900万円) △200万円</p>	<p>地域から要望の高い街区公園を整備することで、子どもからお年寄りまで幅広い市民が安全で快適に利用できる場を整備する。</p> <p>・事業期間 令和2年度～令和9年度 ・事業内容 街区公園の整備 ・令和8年度事業内容 吉田西堀公園 広場整備工</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>
<p>都市公園改修事業</p> <p>[公園緑地課]</p>	<p>1,336万4千円</p> <p>1,126万7千円 △572万4千円</p>	<p>「長野市こども〴〵のびのびビジョン」に掲げる「公園機能の充実」の具現化に向け、既存の都市公園を改修し、新たな遊び場等を整備する。</p> <p>・事業期間 令和5年度～令和9年度 ・事業内容 既存都市公園の改修 ・令和8年度事業内容 公園施設魅力向上実施設計 若槻里城公園 園路広場工 ほか</p> <p>【分野横断「ひと」-キ】</p>

【施策番号50 施策7-1-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>公園施設長寿命化対策支援事業</p> <p>[公園緑地課]</p>	<p>7,000万円</p> <p>(1,127万8千円) △1万1千円</p> <p>6,690万3千円 3,000万円</p>	<p>都市公園施設の改築や遊具の撤去・更新を行い、安全で安心な公園の整備を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成26年度～令和10年度 ・事業内容 都市公園施設の更新 ・令和8年度事業内容 南長野運動公園複合遊具更新工事 茶臼山自然植物園四阿更新工事 ほか <p>【分野横断「まち」-ウ】</p>
<p>長野駅前B-1地区市街地再開発事業補助金</p> <p>[まちづくり課]</p>	<p>4億3,425万円</p> <p>(10億672万円) △5億7,247万円</p>	<p>長野駅前の末広町交差点の北東エリアにおいて、土地の有効活用や老朽建物の解消により地区の防災性向上を図るとともに、都市機能更新による商業・業務機能の拡充や、まちなか居住を推進する施設整備を行う市街地再開発事業を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要用途 店舗、事務所、共同住宅、 駐車場等 ・対象者 市街地再開発組合 ・補助率 3分の2（内負担率：国1/2・ 県3/20・市7/20） <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

施策番号51

施策7-1-2 暮らしを支える生活機能の維持										(R8年度予算額 50,491,484千円)						
【目指す状態】										市民の暮らしを支える都市基盤や日常生活に必要な機能が維持されている。						
【SDGsとの関連】																
社会					環境					経済			全体			
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○	○					○	○			○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
環境・体制に関する評価			56.3	R4	R5	R6	R7	R8	↗							
日常生活に必要なインフラが整備されている		%		54.7	53.1	53.1	-	-								
回答者自身の実践状況			-	-	-	-	-	-	-							
(設定なし)		-	-	-	-	-	-	-	-							
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)						
上水道管路の耐震化率		上水道管路総延長に占める老朽管更新などにより耐震化された管路延長の割合	%	15.2	R4	R5	R6	R7	R8	17.7						
					16.2	16.4	16.8	-	-							

【施策番号51 施策7-1-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
情報通信施設老朽化対策事業 〔 情報システム課 〕	2億8,210万円 (1億2,600万円) 1億5,610万円	戸隠、鬼無里、信州新町、中条地区の情報通信施設が老朽化し、災害や故障によるサービス停止のリスクが高まっているため、確実な情報伝達を目指して、施設を更新し、耐災害性強化を図る。 ・事業期間 令和元年度～令和8年度 ・総事業費 11億6,712万8千円 ・令和8年度事業内容 戸隠・鬼無里地区ケーブル光化工事 (既設ケーブル撤去・各戸引込工事) 【分野横断「まち」-イ】
令和元年東日本台風災害関連復興道路整備事業 〔 道路課 〕	1億8,672万円 (1億4,353万円) 4,319万円	令和元年東日本台風により被災した長沼地区において、長沼河川防災ステーションと国道18号を結ぶ幹線道路、小学校周辺の通学路などの整備により、災害に強い道路網の整備を図る。 ・事業期間 令和3年度～令和10年度 ・実施箇所 (仮称)長沼東西線 長沼135号線 長沼河川防災ステーション周辺道路 (一部令和7年度3月補正) 【分野横断「まち」-ア】

【施策番号51 施策7-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
道路新設改良事業 [道路課] [維持課]	10億6,904万9千円 (9億4,529万5千円) 1億2,375万4千円	円滑な道路ネットワークの構築と安心して使い続けられる道路の整備を目的に、幹線道路及び生活道路の新設・改良等を実施する。 ・幹線道路の整備 市道古牧朝陽線改良 外3事業 ・生活道路の整備 市道秋古青池線改良 外13事業 ・側溝整備 ※市道若里村山堤防線改良、市道綿内堤防線改良、長沼地区河川防災ステーション周辺道路、若穂スマートインター整備を除く 【分野横断「まち」-イ】
市道舗装事業 [維持課]	12億7,010万円 (7億8,039万円) 4億8,971万円	長寿命化修繕計画に基づき、効率的かつ効果的に舗装の修繕を行い、道路利用者の通行の安全確保を図る。 ・舗装修繕に係る実施設計委託 ・交付金を活用した舗装修繕工事 ・市債を活用した舗装修繕工事 ・その他の舗装修繕工事 【分野横断「まち」-イ】
道路除雪事業 [維持課]	5億7,669万5千円 (6億6,181万円) △8,511万5千円	除雪事業により冬期の道路交通を確保し、市内の産業・経済の活動と民生の安定を図る。 ・車道と歩道の除雪 ・凍結防止剤の購入及び散布 ・除雪機等の購入及び管理 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号51 施策7-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
橋りょう安全点検管理事業 [維持課]	6億5,600万円 (3億5,413万5千円) 3億186万5千円	長寿命化修繕計画に基づき、橋りょう及び道路附属物の定期点検並びに損傷箇所の補修・補強工事を行い、通行の安全確保を図る。 ・橋りょう長寿命化修繕計画の策定 ・橋りょう及び道路附属物の定期点検 ・橋りょう及び道路附属物の修繕工事 (一部令和7年度3月補正) 【分野横断「まち」-イ】
狭あい道路整備事業 [建築指導課]	2億1,959万9千円 (1億7,223万7千円) 4,736万2千円	安全で良好な住環境の確保のため、建築基準法に基づく狭あい道路の後退用地の取得と拡幅整備を行う。 ・令和8年度事業内容 道路後退用地の分筆測量 76件 道路後退用地の取得 88件 測量設計 7件 整備工事 141件 【分野横断「まち」-イ】
老朽送配水管解消(耐震化)事業 [水道事業会計] [水道整備課] [浄水課]	21億4,221万3千円 【債務負担行為】 令和9年度 4億8,840万円 (23億2,475万3千円) △1億8,254万円	水の安定供給を図るため、老朽化した送配水管の更新を行う。あわせて、管路の耐震化を進め、災害に強い水道を整備する。 ・基幹管路更新 大字中御所外8か所 ・配水支管等布設替 平林一丁目外14か所 ・舗装復旧 大字赤沼地区外17か所 ・詳細設計 橋梁添架管詳細設計外3か所 ※予算額には旧簡易水道分を含む 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号51 施策7-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
他事業関連配水管布設替等事業 [水道事業会計] [水道整備課] [水道維持課] [浄水課]	9億8,996万7千円 (6億3,997万5千円) 3億4,999万2千円	他事業の実施に伴い支障となる配水管の布設替等を行う。 ・道路事業関連 ・雨水渠事業関連 ほか ※予算額には旧簡易水道分を含む。 【分野横断「まち」-イ】
浄水場整備事業 [水道事業会計] [浄水課]	14億4,337万7千円 【債務負担行為】 令和10年度まで 23億2,040万円 (6億3,135万1千円) 8億1,202万6千円	浄水場の施設整備及び更新を行い、災害に強い施設づくりや水質管理の徹底を図り、安全でおいしい水の安定供給体制を維持する。 ・犀川浄水場 テレメータ更新工事 ・夏目ヶ原浄水場 薬品注入設備更新工事 ・往生地浄水場 北配水池耐震補強工事 ・蚊里田配水池 高区配水池更新工事 ・若槻ポンプ場築造工事 ほか 【分野横断「まち」-イ】
漏水調査事業 [水道事業会計] [水道維持課]	3,410万円 (1,887万6千円) 1,522万4千円	漏水現地調査 ・事業期間 令和8年度 ・事業内容 ・衛星画像を用いた漏水解析業務委託 ・夏目ヶ原水系外漏水調査業務委託 ・犀川水系外漏水調査業務委託 ・川合水系外漏水調査業務委託 ・重要管路遠隔漏水監視業務委託
公共下水道整備事業 [下水道事業会計] [下水道整備課] [下水道施設課]	34億264万6千円 【債務負担行為】 令和10年度まで 7億3,440万円 (34億197万円) 67万6千円	主に中心市街地やその周辺地区において、下水道管路施設の老朽化対策として管きょ及び鉄蓋の改築更新工事等や浸水対策として雨水渠の整備等を行う。また、東部終末処理場の設備更新工事を行う。 ・西部処理分区管渠改築工事 ・芹田処理分区人孔鉄蓋更新工事 ・北八幡雨水調整池改修工事 ・東部終末処理場改築更新工事 水処理及び汚泥処理施設 機械設備、電気設備更新 ほか 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号51 施策7-1-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
流域関連公共下水道整備事業 [下水道事業会計] [下水道整備課]	12億7,806万5千円 【債務負担行為】 令和9年度 1億7,500万円 (12億7,529万円) 277万5千円	上流処理区及び下流処理区内において、道路整備等に伴う汚水管路整備を行う。また、雨水渠や雨水ポンプ場の整備等を行う。 ・川中島幹線関連下水道工事 ・浅野島雨水ポンプ場建設工事 ・柳原1号雨水幹線工事 ほか 【分野横断「まち」-イ】
特定環境保全公共下水道整備事業 [下水道事業会計] [下水道整備課] [下水道施設課]	6億3,281万7千円 (1億4,353万円) 4,319万円 10億6,904万9千円 △8,616万3千円	特定環境保全公共下水道区域内において、道路整備等に伴う汚水管路整備を行う。また、豊岡浄化センターの設備更新工事を行う。 ・国道403号関連下水道工事 ・豊岡浄化センター改築更新工事 機械設備、電気設備更新 ほか 【分野横断「まち」-イ】
戸別浄化槽設置事業 [下水道整備課]	2,087万1千円 (9億4,529万5千円) 1億2,375万4千円	公共下水道事業及び農業集落排水事業の排水区域外の地域に住宅等を所有している方からの申出により、合併処理浄化槽を設置し、し尿と生活雑排水を併せて処理する。 ・設置予定数 15基 【分野横断「まち」-イ】

施策番号52

施策7-1-3 多世代のだれもが暮らしやすいまちづくりの推進		(R8年度予算額 1,619,438 千円)														
【目指す状態】																
だれもが気軽にまちなかを移動でき、地域の魅力を活かした暮らしやすい住環境が整っている。																
【SDGsとの関連】																
社会					環境			経済		全体						
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
					○	○					○			○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
環境・体制に関する評価				R4	R5	R6	R7	R8								
市内の道路、建物のバリアフリー化が進んでいる		%	31.4	30.4	30.6	28.5	-	-	↗							
回答者自身の実践状況																
(設定なし)		-	-	-	-	-	-	-	-							
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)						
道路施設における歩行空間の整備		①1.5m以上の歩道総延長 ②点字ブロックの総延長 ③歩車道の段差解消箇所数	① km ② km ③箇所	① 296.8 ② 89.8 ③ 391	① 297.7 ② 90.2 ③ 403	① 298.0 ② 90.9 ③ 404	①302.8 ② 90.9 ③ 411	-	-	① 303.0 ② 93.0 ③ 420						

【施策番号52 施策7-1-3 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 住宅維持修繕事業 [住宅課]	3,963万7千円 (0円) 3,963万7千円	脱炭素社会の実現に向け、市営住宅の照明器具をエネルギー使用量の削減効果の高いLED照明へ切り替える。 ・事業期間 令和8年度～令和11年度 ・事業内容 住戸内照明をLED照明へ交換 【分野横断「まち」-ウ】
【新規】 犀南団地建替事業 [住宅課]	2,660万円 (0円) 2,660万円	築後50年以上が経ち老朽化し、現代の生活様式に合わなくなった市営住宅を建替える。 建替は、既存市営住宅の解体や入居者の移転支援など複合的な事業となることからPPP/PFI手法を検討する。 ・事業期間 令和8年度～ ・事業内容 犀南団地建替 ・令和8年度事業内容 導入可能性調査 ほか 【分野横断「まち」-ウ】

【施策番号52 施策7-1-3 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
令和元年東日本台風災害関連復興道路整備事業 (再掲) 施策番号51 [道路課]	1億8,672万円 (1億4,353万円) 4,319万円	令和元年東日本台風により被災した長沼地区において、長沼河川防災ステーションと国道18号を結ぶ幹線道路、小学校周辺の通学路などの整備により、災害に強い道路網の整備を図る。 ・事業期間 令和3年度～令和10年度 ・実施箇所 (仮称)長沼東西線 長沼135号線 長沼河川防災ステーション周辺道路 (一部令和7年度3月補正) 【分野横断「まち」-ア】
歩道整備事業 [道路課]	4億4,266万円 (1億6,706万円) 2億7,560万円	通学路合同点検の結果、児童の安全を確保するために、抜本的対策が必要とされた路線について歩道等の整備を実施する。 ・市道大豆島松岡線歩道設置 外5路線 ※ (仮称)長沼東西線、長沼135号線を除く (一部令和7年度3月補正) ・あんしん歩行空間 【分野横断「まち」-イ】
建築確認事務 [建築指導課]	1,435万3千円 (1,334万2千円) 101万1千円	安全で安心して生活できる良質な住環境の確保を図るため、建築関連法令に基づき、建築確認や許認可、認定事務等を行う。 【分野横断「まち」-イ】

施策番号53

施策7-1-4 地域の特色を活かした景観の形成		(R8年度予算額	81,370 千円)													
【目指す状態】																
豊かな自然環境と調和した景観や、地域固有の歴史・文化が感じられる景観が形成されている。																
【SDGsとの関連】																
社会						環境				経済			全体			
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○					○			○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	景観やまちなみが美しい地域である	%	59.6	62.4	57.3	59.0	-	-	➡							
回答者自身の実践状況	家のまわりの緑化や美化など、美しい景観づくりを心がけている	%	71.9	71.7	71.0	69.6	-	-	➡							
統計指標		内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)						
					R4	R5	R6	R7	R8							
道路美装化延長		歴史的風致の維持向上のため、周囲の良好な景観に調和した道路美装化延長	km	8.62	9.00	9.15	9.22	-	-	9.00						

【施策番号53 施策7-1-4 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
善光寺周辺・戸隠地区 街なみ環境整備事業 〔まちづくり課〕	7,230万5千円 (7,286万9千円) △56万4千円	善光寺・戸隠神社とその門前に発展した宿坊群などの歴史的・文化的建造物や街なみを活かした景観を整備・保全するため、道路美装化等を行う。 ・事業期間 平成25年度～令和12年度 ・面積 約311ha ・令和8年度事業内容 戸隠北30号線道路美装化工事 戸隠北46号線道路美装化工事 【分野横断「ひと」-エ】

分野7 快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」

政策2 拠点をつなぐネットワークの充実

施策番号54

施策7-2-1 地域のまちづくりと一体となった公共交通の構築		(R8年度予算額 890,905 千円)														
【目指す状態】																
だれもが利用しやすい公共交通が構築され、多くの人々が利用している。																
【SDGsとの関連】																
社会						環境				経済				全体		
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○		○	○				○	○		○
アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
環境・体制に関する評価	公共交通の利用により、市内を移動できる環境が整っている	%	34.1	30.9	23.4	25.3	—	—	➡							
回答者自身の実践状況	通勤、通学、通院などの移動手段として、公共交通機関を日常的に利用している	%	20.4	20.6	20.7	21.4	—	—	➡							
	公共交通を、自らの暮らしや地域を維持するために必要なものであると理解し、支えていこうと心がけている	%	48.7	48.5	49.7	49.2	—	—	➡							
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)							
				R4	R5	R6	R7	R8								
公共交通利用回数	市民一人当たりのバス・鉄道などの公共交通機関を利用した回数	回/人	100.7	115.5	120.9	125.9	—	—	137.0							

【施策番号54 施策7-2-1 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 中山間地域A I オンデマンド交通システム導入事業 [交通政策課]	6,338万9千円 【債務負担行為】 令和10年度まで 1億5,150万円 (0円) 6,338万9千円	中山間地域で運行する乗合タクシーを再編し、A I オンデマンド交通システムを導入する。 ・現在運行している地区 (R4) 信州新町地区 (R6) 中条地区 (R7) 戸隠地区、鬼無里地区 ・今後運行を開始する地区 (R8) 七国会地区、小田切地区、信里地区、信更地区 (R9予定) 浅川地区、芋井地区 【分野横断「まち」-I】

【施策番号54 施策7-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】 市バス等運行事業 (定時定路線)</p> <p>[交通政策課]</p>	<p>2億754万4千円</p> <p>【債務負担行為】 令和12年度まで 10億円</p> <p>(0円) 2億754万4千円</p>	<p>民間バス事業者が運行していた定時定路のバス路線の廃止に伴い、新たに市営バスとして3路線を運行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行路線 鬼無里線、新町大原橋線、高府線 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>【新規】 第二期長野市地域公共交通計画 策定事業</p> <p>[交通政策課]</p>	<p>1,000万円</p> <p>(0円) 1,000万円</p>	<p>令和4年度に策定した計画を改訂し、事業者と連携して新たな運行形態の構築に向けた研究を進め、持続可能な公共交通の確保に向けた計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な内容 新たな運行形態のあり方 持続可能な公共交通網の策定 路線バス等への自動運転技術導入検討 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>【拡大】 コミュニティバス運行事業補助金 (補助金の増額)</p> <p>[交通政策課]</p>	<p>1億3,436万円</p> <p>(7,113万7千円) 6,322万3千円</p>	<p>地域循環バス及び乗合タクシーの運行事業者に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域循環バス（ぐるりん号） 中心市街地、東北 ・乗合タクシー 長沼線、大室線、松代西条線、横田塩崎線、綿内線、川中島線、篠ノ井共和線、安茂里線、西長野上松線、若里更北線、豊野川谷線、豊野上神代線、豊野二ツ石線、松代観光地線、篠ノ井新町線、芋井銚子口線、大豆島線、川田保科線、篠ノ井循環線 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>路線バス維持活性化補助金</p> <p>[交通政策課]</p>	<p>8,465万円</p> <p>(9,932万1千円) △1,467万1千円</p>	<p>廃止路線代替バス等の運行事業者に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃止路線代替バス（8路線） 西裾花台団地線、金井山線、松代篠ノ井線、赤柴線、大豆島川田線、犀北団地線、小市線、北屋島線 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号54 施策7-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>市バス等運行事業</p> <p>〔 交通政策課 〕</p>	<p>1億4,156万円</p> <p>【債務負担行為】 令和9年度まで 9,900万円</p> <p>(1億2,681万8千円) 1,474万2千円</p>	<p>戸隠ほか4地区において、地域住民等の移動手段を確保するため、市バスを運行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市バスの運行 戸隠、鬼無里、大岡、信州新町、中条 ・老朽車両の更新 鬼無里、大岡、信州新町 4台 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>中山間地域輸送システム運行費補助金</p> <p>〔 交通政策課 〕</p>	<p>1,005万1千円</p> <p>(2,603万7千円) △1,598万6千円</p>	<p>中山間地域において、地域住民の移動手段を確保するため、各住民組織が運行する乗合タクシーに対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象地域（2地区） 芋井、浅川 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>屋代線代替交通補助金</p> <p>〔 交通政策課 〕</p>	<p>4,460万3千円</p> <p>(4,110万4千円) 349万9千円</p>	<p>長野電鉄旧屋代線の沿線住民等の移動手段を確保するため、運行する代替バスの運行事業者に対して、須坂市、千曲市と協調して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋代線代替路線 須坂駅～屋代駅 所要額のうち長野市負担66.8パーセント ・長野市単独路線 長野駅～旧綿内駅 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>長野市公共交通活性化・再生協議会負担金</p> <p>〔 交通政策課 〕</p>	<p>2,597万9千円</p> <p>(2,674万6千円) △767万円</p>	<p>バス共通ICカードKURURU（くるる）の運営及びバスの乗り方教室開催等による公共交通利用の促進に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度事業内容 バス共通ICカードシステムの管理・運営 公共交通利用促進事業（バスの乗り方教室、ながのスマート通勤応援事業） 長野市地域公共交通計画進捗管理 ほか <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号54 施策7-2-1 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
鉄道軌道安全輸送設備等整備 事業補助金 〔 交通政策課 〕	1億2,770万1千円 【当初・3月補正】 (1億2,524万9千円) 245万2千円	鉄道の安全で安定した運行を確保するため、鉄道事業者が行う安全輸送設備等の整備事業に対し、国、県及び沿線自治体と協調して補助金を交付する。 ・長野電鉄長野線 マクラギ更新、変電所更新 車両検査 ほか ・しなの鉄道 車両更新、マクラギ更新 レール更新、電柱更新 ほか 【分野横断「まち」-イ】
千曲川新道活性化事業 〔 交通政策課 〕	516万円 【当初・9月補正】 9,935万2千円 △9,419万2千円	長野電鉄旧屋代線の沿線地域の活性化を図るため、旧線路敷を自転車道・遊歩道として整備を行う。 ・事業期間 平成25年度～令和11年度 ・総事業費 37億9,500万円 ・令和8年度事業内容 自転車道・遊歩道の管理 【分野横断「まち」-イ】
【新規】 善光寺表参道歩行者優先道路化 事業（計画策定） 〔 都市計画課 〕	2,000万円 【債務負担行為】 令和9年度 1,000万円 (0円) 2,000万円	善光寺表参道（中央通り）を軸として、安全で居心地のよい道路の空間づくりやまちの賑わいを創出するため、地元商店会や関係機関と連携しながら歩行者優先道路化に向けた社会実験を行い、効果を検証し整備計画を策定する。 ・事業期間 令和8年度～令和9年度 ・実施箇所 善光寺表参道（長野駅前交差点～新田町交差点） 【分野横断「まち」-エ】

施策番号55

施策7-2-2 拠点をつなぐ交通ネットワークの整備 (R8年度予算額 1,998,122千円)

【目指す状態】

自家用乗用車に過度に頼らず、中心市街地、観光地などの拠点や生活機能の拠点を移動できる交通ネットワークが形成されている。

【SDGsとの関連】

社会							環境					経済				全体
貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	不平等	平和	水・衛生	エネルギー	気候変動	海洋資源	陸上資源	経済成長と雇用	イノベーション	持続可能な都市	生産と消費	実施手段
						○		○	○				○	○		○

アンケート指標		単位	基準値 (R3)	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
環境・体制に関する評価	公共交通の利用により、市内を移動できる環境が整っている (再掲：7-2-1)	%	34.1	30.9	23.4	25.3	-	-	➡
回答者自身の実践状況	通勤、通学、通院などの移動手段として、公共交通機関を日常的に利用している (再掲：7-2-1)	%	20.4	20.6	20.7	21.4	-	-	➡
	公共交通を、自らの暮らしや地域を維持するために必要なものであると理解し、支えていこうと心がけている (再掲：7-2-1)	%	48.7	48.5	49.7	49.2	-	-	➡
統計指標	内容	単位	基準値 (R2)	前期基本計画の実績値					目標値 (R8)
				R4	R5	R6	R7	R8	
公共交通利用回数 (再掲：7-2-1)	市民一人当たりのバス・鉄道などの公共交通機関を利用した回数	回/人	100.7	115.5	120.9	125.9	-	-	137.0
自転車通行空間の総延長	自転車道などの総延長	km	11.40	17.70	24.70	26.00	-	-	32.80

【施策番号55 施策7-2-2 主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>ユメリアバスパーク待機場増設事業</p> <p>[交通政策課]</p>	<p>2,402万9千円</p> <p>(0円)</p> <p>2,402万9千円</p>	<p>路線バスの増便などで混雑する長野駅東口において、ロータリー内のバス待ち時間の短縮を図るため、ユメリアバスパーク内に一部路線バスの待機場区画を増設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和8年度 ・事業内容 L=70m W=3m ・令和8年度事業内容 実施設計 舗装工、側溝工、縁石工 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号55 施策7-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【拡大】 市道若里村山堤防線改良事業 (事業進捗に沿った負担金額の拡大)</p> <p>[道路課]</p>	<p>3億1,100万円</p> <p>(1億8,500万円) 1億2,600万円</p>	<p>国の千曲川築堤工事と連携し、堤防道路の拡幅整備を実施することにより道路交通の分散化を進め、市東部地域の道路の混雑緩和を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成28年度～令和15年度 ・事業内容 L=5,100m W=7m ・令和8年度事業内容 工事負担金 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>【拡大】 市道綿内堤防線改良事業 (事業進捗に沿った負担金額等の拡大)</p> <p>[道路課]</p>	<p>3,300万円</p> <p>(1,500万円) 1,800万円</p>	<p>国の千曲川築堤工事と連携し、堤防道路の拡幅整備を実施することにより道路交通の分散化を進め、市東部地域の道路の混雑緩和を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和7年度～令和15年度 ・事業内容 L=2,000m W=6m ・令和8年度事業内容 用地補償、工事負担金 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>道路新設改良事業</p> <p>(再掲) 施策番号51 [道路課]</p> <p>[維持課]</p>	<p>10億6,904万9千円</p> <p>(9億4,529万5千円) 1億2,375万4千円</p>	<p>円滑な道路ネットワークの構築と安心して使い続けられる道路の整備を目的に、幹線道路及び生活道路の新設・改良等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路の整備 市道古牧朝陽線改良 外3事業 ・生活道路の整備 市道秋古青池線改良 外13事業 ・側溝整備 <p>※市道若里村山堤防線改良、市道綿内堤防線改良、長沼地区河川防災ステーション周辺道路、若穂スマートインター整備を除く</p> <p>【分野横断「まち」-イ】</p>
<p>自転車通行環境整備事業</p> <p>[道路課]</p>	<p>4,101万円</p> <p>(1,375万円) 2,726万円</p>	<p>「第2次長野市自転車活用推進計画」に基づき、自転車通行空間環境を整備することで、自転車と歩行者の双方にとって安全な通行空間を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道運動公園通り線自転車道整備 <p>【分野横断「まち」-イ】</p>

【施策番号55 施策7-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
若穂スマートインター整備事業 [道路課]	3億2,150万円 【債務負担行為】 令和9年度まで 3億6,467万4千円 (6億3,614万円) △3億1,464万円	高速道路の利便性向上や産業の活性化、観光振興、周辺の渋滞緩和など多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備する。 ・令和8年度事業内容 埋蔵文化財調査、機能補償道路築造 (一部令和7年度3月補正) 【分野横断「ひと」-オ】
街路川中島幹線改良事業 [都市計画課]	1億5,510万円 【債務負担行為】 令和9年度 1億4,000万円 【当初・9月補正】 (6億420万円) △4億4,910万円	篠ノ井駅周辺地域と中心市街地を結ぶ補助幹線道路として、川中島幹線を整備する。 ・事業期間 平成27年度～令和9年度 ・事業内容 L=639m W=16m ・令和8年度事業内容 道路築造工事 交差点改良工事 ほか 【分野横断「まち」-イ】
街路山王小柴見線改良事業 [都市計画課]	2億6,605万円 【債務負担行為】 令和13年度まで 35億6,671万円 【当初・9月補正】 (3億3,390万円) 6,785万円	通勤・通学者の安全性と防災性の向上を図るため、老朽化した相生橋の架け替えを含む山王小柴見線を整備する。 ・事業期間 平成27年度～令和13年度 ・事業内容 L=269m W=16m ・令和8年度事業内容 電線共同溝工事 用地取得 移転補償 ほか 【分野横断「まち」-イ】
街路北部幹線(Ⅳ)改良事業 [都市計画課]	9,000万円 【債務負担行為】 令和13年度まで 37億3,000万円 (4,500万円) 4,500万円	市北部を東西に結ぶ環状道路であり、交通環境の改善及び、歩行者の安全な通行空間の確保を目的に整備する。 ・事業期間 令和7年度～令和13年度 ・事業内容 L=520m W=22m ・令和8年度事業内容 測量・設計業務 交差点改良工事 移転補償 ほか 【分野横断「まち」-イ】

【施策番号55 施策7-2-2 主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
街路七瀬居町線改良事業 [都市計画課]	2億7,600万円 【債務負担行為】 令和10年度まで 11億1,800万円 (1億620万円) 1億6,980万円	長野駅東口と東通りを結ぶ補助幹線道路として、円滑な車両の通行のほか、歩道の新設により歩行者の安全を確保するため、七瀬居町線を整備する。 ・事業期間 令和4年度～令和10年度 ・事業内容 L=390m W=16m ・令和8年度事業内容 道路改良工事、用地取得 ほか 【分野横断「まち」-I】

特定の施策に属さない事業

【特定の施策に属さない主要事業】

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
<p>【新規】</p> <p>移住施策分析事業</p> <p>〔 移住推進課 〕</p>	<p>1,540万円</p> <p>(0円)</p> <p>1,540万円</p>	<p>各種統計データやアンケート調査等をもとに、移住に関する情報を分析し、戦略的、効果的な移住施策を推進する。</p> <p>【分野横断「ひと」-イ】</p>
<p>【拡大】</p> <p>若者等移住・定住情報発信事業 (ポータルサイトの作成)</p> <p>〔 移住推進課 〕</p>	<p>1,210万円</p> <p>(660万円)</p> <p>550万円</p>	<p>大都市圏等の子育て世帯や若者等に向け、本市での暮らしの魅力を訴求力の高いコンテンツにより発信するポータルサイトを立ち上げる。</p> <p>【分野横断「ひと」-イ】</p>
<p>移住支援金</p> <p>〔 移住推進課 〕</p>	<p>8,540万円</p> <p>(1億1,460万円)</p> <p>△2,920万円</p>	<p>東京圏等から移住かつ就業した者又は長野県の創業支援金の交付決定を受け移住した者に対し、補助金を交付する。</p> <p>・補助金額 単身:60万円、世帯:100万円 (18歳未満の子どもを含む場合は 1人当たり100万円を加算)</p> <p>【分野横断「ひと」-イ】</p>
<p>若者・子育て世帯等移住促進家賃支援事業</p> <p>〔 移住推進課 〕</p>	<p>3,353万円</p> <p>(6,009万4千円)</p> <p>△2,656万4千円</p>	<p>県外から移住する若者・子育て世帯の家賃に対し、補助金を交付する。</p> <p>・対象者 40歳未満の若者世帯 中学生以下の子を持つ世帯</p> <p>・補助対象経費 民間賃貸借住宅の家賃</p> <p>・補助率 2分の1(上限額 月2万円)、2年間</p> <p>【分野横断「ひと」-イ】</p>

【特定の施策に属さない主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
移住者起業支援金 [移住推進課]	500万円 (500万円) 0円	50歳未満の者が、県外から本市への移住後、地域活力の創出に資する事業を起業する場合、3年以上定住すること等を条件として施設整備など起業にかかる経費に対し補助金を交付する。 ・補助率 10分の10以内（上限額 100万円） 【分野横断「ひと」-イ】
連携中枢都市圏移住促進事業 [移住推進課]	188万円 (216万6千円) △28万6千円	大都市圏での移住に関する合同相談会等の参加や圏域での移住者交流会を各市町村が連携して行うことで、効率・効果を高めるとともに、移住希望者へのサービス向上を図り、移住先として連携中枢都市圏の魅力をPRする。 【分野横断「ひと」-イ】
空き家バンク事業 [移住推進課]	2,149万5千円 (2,130万7千円) 18万8千円	長野市空き家バンクの運営。県外からの移住者等が行う登録物件の改修及び家財道具等の処分にかかる経費に対し補助金を交付する。 ・空き家改修補助 補助率 3分の2 4分の3（東京圏・子育て世帯） 上限額 160万円 ・家財道具等処分の補助 補助率 10分の10 (10万円を超える部分4分の3) 上限額 30万円 【分野横断「ひと」-イ】
移住・定住促進事業 [移住推進課]	1,975万6千円 (1,905万4千円) 70万2千円	「長野市移住・定住相談デスク」に専門相談員を配置し、総合的に移住相談に応じる。本市の魅力をもPRするため、大都市圏で開催する移住セミナーや相談会へ参加する。移住者や移住希望者の悩みの解消等を図るため、移住者交流会を開催する。 【分野横断「ひと」-イ】

【特定の施策に属さない主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
都市ブランディング推進事業 〔 広報広聴課 〕	686万9千円 (893万7千円) △206万8千円	都市ブランドを活用したプロモーション活動や長野暮らしの発信とともに、市民や企業・団体等と連携してデザインの浸透を図る。 ・都市ブランドを活用した企業・団体との協業事業の構築 ・都市ブランドの認知拡大に向けた、教育機関等と連携した取組 ・地域資源（ヒト・モノ・コト）の魅力発見発信 ほか 【分野横断「まち」-オ】
中山間地域集落支援員導入モデル事業 〔 地域活動支援課 〕	3,200万円 (3,394万9千円) △194万9千円	中山間地域に集落支援員をモデル的に配置し、集落課題の整理、話し合いを通して実情に応じた集落の維持対策等を図る。 ・配置地区 七二会、信更、戸隠、鬼無里、大岡、信州新町、中条 ・集落支援員のミッション 共通：全地区共通の課題解決の取組 地区：地区個別の課題解決の取組 【分野横断「まち」-エ】
やまざとビジネス支援補助金 〔 地域活動支援課 〕	1,010万5千円 (1,010万5千円) 0円	中山間地域の地域資源を活用したビジネス(事業)を公募し、地域における雇用の創出や地域内への経済波及効果、地域の課題解決など地域の活性化につながることを目的として、個人や団体が実施する事業に対し、補助金を交付する。 ・補助率 2分の1以内(上限額500万円) 【分野横断「まち」-オ】
地域おこし協力隊事業 〔 地域活動支援課 〕	8,799万4千円 (8,861万4千円) △62万円	都市部住民が地域に移り住み、産業振興の支援や地域課題解決に向けた取組など地域からの要望に基づいた「地域協力活動」に従事しながら、地域への定住・定着を図る。 ・8地区で12名の隊員が活動(令和8年1月現在) 【分野横断「ひと」-イ】

【特定の施策に属さない主要事業】(つづき)

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
スマートシティ推進事業 [イノベーション推進課]	3,618万円 5,927万4千円 △2,309万4千円	先端技術の活用による地域課題の解決と市民生活の質の向上を目指し、産学官金の連携組織NAGANOスマートシティコミッション(NASC)の活動等を通じ、スマートシティの推進に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・NAS C負担金(実証事業の実施支援等) ・スマートシティNAGANO基本計画重要目標達成指標測定 ・先端技術実証等事業 先端的な技術を活用したサービスの社会実装や行政への導入に向けた試行・実証ほか 【分野横断「しごと」-エ】

分野横断テーマ①

誰もが生き生きと安心して暮らし続けられる「まち」の実現
 <住みやすい地域づくり>

(R8年度予算額) 135,021,392 千円								
指標名	内容	単位	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
			R4	R5	R6	R7	R8	
分野横断テーマ① に関する指標	関連する施策のアンケート指標（全85指標）の内、目標を達成した指標数	指標	—	—	—	—	—	85
	関連する施策の統計指標（全67指標）の内、目標を達成した指標数	指標	—	—	—	—	—	67
テーマ実現のための視点								
ア 『防災・減災対策の推進』			(令和8年度予算額) 2,693,670 千円					
建物の耐震化や浸水対策等の防災・減災対策を推進し、災害による被害を最小限に抑えます。								
イ 『暮らしを支える機能の確保』			(令和8年度予算額) 122,693,167 千円					
人口が減少していく中においても、それぞれの地域に住み続けるために、福祉サービスや公共交通などの暮らしを支える機能を確保します。								
ウ 『健康と心の豊かさの増進』			(令和8年度予算額) 7,574,337 千円					
心身ともに健康で充実した生活を送り続けることができるまちを目指します。								
エ 『地域の課題解決や活性化の推進』			(令和8年度予算額) 1,198,052 千円					
地域の課題解決や活性化に繋がる、地域住民や各種団体、企業など、さまざまな主体による取組を支援します。								
オ 『地域資源の活用・発信』			(令和8年度予算額) 757,017 千円					
地域の資源を見いだし活用・発信することで、資源・経済の地域内循環を促進し、地域の活力を高めます。								
カ 『先端技術の活用』			(令和8年度予算額) 105,149 千円					
デジタル技術などの先端技術を活用することで、誰もが住みやすいと実感できるまちの実現を目指します。								

分野横断テーマ②

「ひと」が集い、つながり、育つ、ふるさと“ながの”の実現
 <移住・定住・交流の促進><少子化対策・子育て支援>

		(R7年度予算額)					55,315,483千円	
指標名	内容	単位	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
			R4	R5	R6	R7	R8	
分野横断テーマ② に関する指標	関連する施策のアンケート指標（全51指標）の内、目標を達成した指標数	指標	—	—	—	—	—	51
	関連する施策の統計指標（全43指標）の内、目標を達成した指標数	指標	—	—	—	—	—	43
テーマ実現のための視点								
ア『地元定着の促進』		(令和8年度予算額)					77,905千円	
若い世代のふるさと志向や長野市への愛着を高め、本市への定着を促進します。								
イ『移住・定住の推進』		(令和8年度予算額)					306,677千円	
地方回帰の高まりを捉え、移住に関する情報を積極的に発信し、移住希望者の受け入れを推進し定住に繋がります。								
ウ『関係人口の創出』		(令和8年度予算額)					1,333,199千円	
長野市への関心・興味を高め、継続的に関わる人口の創出・拡大を推進し、新しい人の流れをつくり出します。								
エ『地域資源を活かした観光の推進』		(令和8年度予算額)					1,293,631千円	
長野市の様々な地域資源を観光に結びつけ、新たな価値を創造することで、訪れたいまちづくりを推進します。								
オ『広域観光・インバウンドの推進』		(令和8年度予算額)					1,093,211千円	
北陸新幹線大阪延伸も見据え、首都圏へのアクセスの良さと、北信の玄関口としてのハブ機能を活かした広域観光・インバウンドを推進します。								
カ『文化芸術・スポーツの推進』		(令和8年度予算額)					19,409,357千円	
文化芸術・スポーツがもつ感動や喜びで、にぎわいや活力を創出します。								
キ『少子化対策・子育て支援の推進』		(令和8年度予算額)					28,038,648千円	
結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援と働きながら子育てしやすい環境づくりを進めるとともに、子どもを持ちたいという若い世代が安心して子どもを産み育てることができるよう、個々人の希望をかなえる社会の実現を目指します。								
ク『学びの機会の充実』		(令和8年度予算額)					9,013,021千円	
豊かな教育環境づくりを進め、子どもの「生きる力」を育むとともに、全世代の学びの機会を充実させ、地域力の向上を目指します。								

分野横断テーマ③

魅力ある「しごと」による担い手の確保と潤う地域の実現
 <しごとの創出と確保>

				(R8年度予算額)					1,718,195 千円
指 標 名	内 容	単 位	後期基本計画の実績値					目 標 値 (R8)	
			R4	R5	R6	R7	R8		
分野横断テーマ③ に関する指標	関連する施策のアンケート指標（全30指標）の内、目標を達成した指標数	指標	—	—	—	—	—	30	
	関連する施策の統計指標（全25指標）の内、目標を達成した指標数	指標	—	—	—	—	—	25	
テーマ実現のための視点									
ア 『産学官金の連携による成長支援』				(令和8年度予算額)					143,299 千円
<p>創業や新製品・新技術の開発、地域特性を活かした新たな特産品づくりや販路開拓など産業の成長支援に産学官金の連携により取り組みます。</p>									
イ 『産業集積の推進』				(令和8年度予算額)					428,065 千円
<p>地域への経済波及効果の高い産業や将来の発展が見込まれるICT関連産業などの都市型産業の誘致をはじめとする企業の立地促進に取り組み、地域経済を支える産業の集積を進めます。</p>									
ウ 『産業の担い手の育成』				(令和8年度予算額)					546,414 千円
<p>地域の産業を支える担い手の育成を進め、就労支援など「ひと」と「しごと」を結びつける事業に取り組みます。</p>									
エ 『生産性と付加価値の向上』				(令和8年度予算額)					588,976 千円
<p>先端技術を活用することで産業の生産性や製品の付加価値の向上を図るほか、スマートシティを推進し、新しいサービスを生み出すことで地域課題の解決と新たな雇用を創出します。</p>									
オ 『多様な働き方の推進』				(令和8年度予算額)					11,441 千円
<p>テレワークやワーケーションなどの多様な働き方により、地域の職の魅力の向上や働きやすさが増すことで、地域への新しい人の流れを創出します。</p>									

総合戦略の指標

指標名	内容	単位	現状値	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
			R2	R4	R5	R6	R7	R8	
合計特殊出生率	一人の女性が生涯に産む子どもの数		1.41	1.41	1.30	1.28	—	—	1.65
指標名	内容	単位	現状値	後期基本計画の実績値					目標値 (R8)
			R3	R4	R5	R6	R7	R8	
社会増減	住民の転入数と転出数の差	人	-416	-453	-457	-40	—	—	移動均衡



令和8年度版
第五次長野市総合計画 実施計画

令和8年4月発行
発行 長野市
編集 長野市企画政策部企画課
長野市大字鶴賀緑町1613番地
電話 026(224)5010

ながのご縁を  信都・長野市